

ROSSO Photo Gallery Ferrari in Milan

いつの時代も観るものを熱く、興奮させる魔力を持つ
フェラーリのフォーミュラマシン。
全世界のティフォンたちをサーキットで熱狂させる
パフォーマンスとエキゾーストノート、そしてその存在価値は
パイロットが誰であろうと、カタチが変化しようとも、
未来永劫変わることはあり得ない。
ここでは過去のグランプリシーンから切り取った
栄光の軌跡をダイナミックな作品と共に
たっぷりとお届けしたい。

原 富治雄 *Photographs by Fujio Hara*

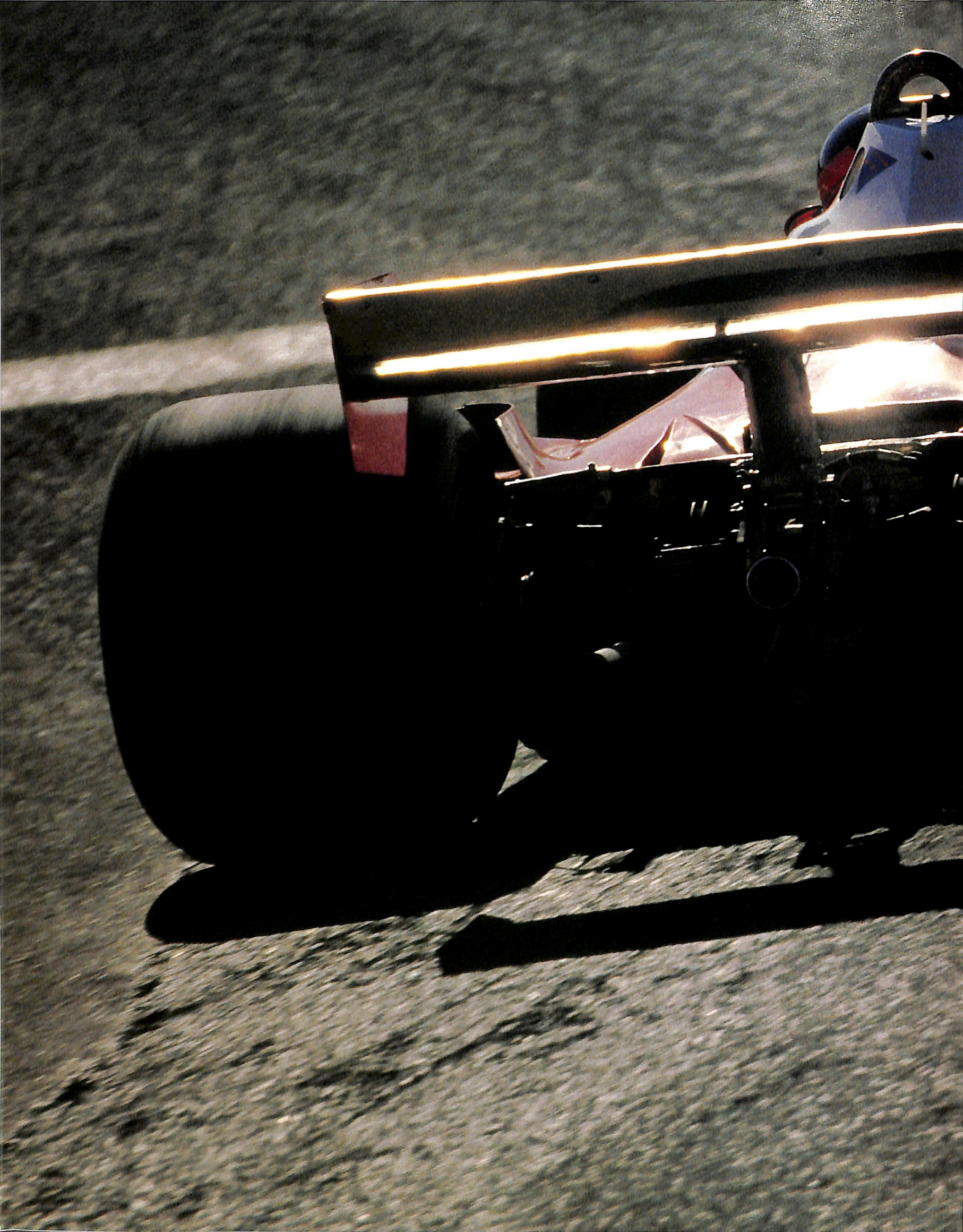




ROSSO Photo Gallery

Ferrari in

F1 Grand Prix







ROSSO Photo Gallery

Ferrari in

F1 Grand Prix

世界最高峰の戦いを常にエキサイティングに展開する真紅の最速マシンたち
フォーミュラ1。言わずと知れた、世界最高のコンペティションレース。フェラーリの歴史は、その
ままこのF1グランプリの歴史とさえいっても過言ではない。1982年のハンガリー・グランプリで参
戦500回を迎えた歴史は、他コンストラクターの追従を許すことなく、今なお更新されつづ
けている。今回紹介する作品は、フェラーリがもっとも輝いていたといわれる1970年代後半から1980年
代前半までのグランプリシーズンからのものだ。悲劇の天才パイロット、故ジル・ビルヌーブの姿も1979
年のニュージーランド・グランプリから紹介したい(写真右上)。スピードを極めた真紅のマシンだけ
でなく、こうした数々の名選手を輩出したのもフェラーリが名門である証明である。同じく1979年、
モンツァで行われたイタリア・グランプリでは、ジョディ・シエクターが表彰台の頂点に立つ(写真
右下)。そしてこの年フェラーリは、コンストラクターズチャンピオンとジョディ・シエクターのドラ
イバーズチャンピオンを見事に手中におさめ、完全優勝をなし遂げることになる。

ALL OF

LANCIA STRATOS

「前衛」と「異端」のグラフィティ

前編 INTRODUCE



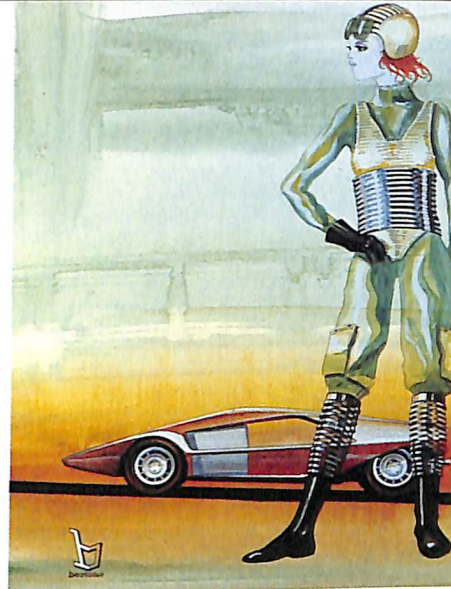
その美しいコレクションコテージは、ミラノ近郊ビエッラの街を見下ろす丘にあった。
 クラシック・ランチアの収集家として知られるガイド・アバンデーロ氏は、ストラトスの魔力に取り憑かれたひとり。
 戦うために、そして栄光を勝ち取るために、成層圏の彼方から降臨したラリー・マシンは、並みいるライバルをものともせず、
 ただひたすらに勝ち続け、その短い戦士生命を燃え尽きさせた。そして、いま遠くアルプスを望むコテージに安住の地を見出している。
 RETURN OF THE LEGENDの第2回は、スペシャル・エディションとしてランチア・ストラトスの軌跡を追う。
 特に今回は栄光の歴史を生きてきた証人（ラリーカー）達を紹介し、パート1としたい。そして次回以降、その知られざる秘密に迫って生きたい。

ジャンカルロ・ペリーニ：報告
 report by Giancarlo Perini

椎橋俊之（アズーロ）：文
 text by Toshiyuki Shiihashi (azzurro)

ペリーニ資料館：写真
 photographs by Archivio Perini





ラリーマシン開発を狙った
ベルトーネの偉大な野望

「失敗に両親はいないが、成功には何人も父親が存在する」。イタリアの古い諺の伝にあらえば、ランチャ・ストラトスの父親には、何人も男たちが名乗りを上げるはずだ（父方の親戚筋に当たる叔父としては、フィアットのG・アニエッリ会長や元ランチャ・ラリーチームの監督を務めたC・フィオリオも名を連ねるだろう）。

70年のトリノ・ショーに彗星のごとく降臨したストラトスのショーカー、いわゆるストラトス・ゼロの父親はスッチオ・ベルトーネに他ならない。実際のコンセプトワーク、設計を担当したのは、当時32歳の鬼才マルチェロ・ガンディーニ。その名の如く、「成層圏」の彼方からやって来たようなアバンギャルドなスタイリングは、世界中から驚愕の眼差しで迎えられ、ガンディーニの力量をアーピルするに十分なものであった。当時、ベルトーネのチーフデザイナーだった彼は、ランボルギーニ・

ミウラやフィアットX1/9ベースのショーカー、ランナバウトなどの設計を手掛け、翌年には衝撃作ランボルギーニ・カウntaxックを世に問うことになる。

ストラトス・ゼロはウエッジシェイプを限界まで追求したデザインを与えられ、サイドビューは「楔」以外の何ものでもない。サイドにはエアインテークを兼ねた小型ウインドウが設けられているが、ドアはなく、ふたりの乗員はフロントハッチから乗降する。ボディ全幅1870mm、全長3580mm、高さはわずか840mmに過ぎず、当時ラリーで活躍していたランチャ・フルビアより300mm幅広でありながら、高さは500mm近くも低い。エンジンはフルビアHFと同じ1584ccの水平方向4気筒ユニット。しかし、意欲的なデザインに較べて、115PSのエンジンはいかにも不釣り合いという他なかった。このアンバランスは、いったいどうしたことなのか……。

ストラトス・ゼロは、ウケを狙って

すべては、ここから 始まった。

STRATOS ZERO(1970)

天才マルチェロ・ガンディーニがその手腕を振るったという
ランチャが1970年に発表したエクスペリメンタルモデル、ストラトス・プロトタイプ。1年後の同じトリノ・ショーでストラトス・プロトが出展されたため
こちらはその後、出展時のプロトタイプというネーミングからタイプ・ゼロに呼称変更。以来、区別されることになる。
車名の「ストラトス」の意味は、あまりにも有名である。
その名にはベルトーネの夢が秘められてたのだ。

発表された単なるショーカーでなかった。ベルトーネが企図したのは次世代のラリーカーをプロトタイプという形で発表することであり、フルビアの後釜を提示してみせることだった。ストラトス・ゼロの開発に当たって、ベルトーネはフルビアHFの中古車を買入れ、分解して徹底的にチェックしたが、結局使えたのはエンジンとFFパ

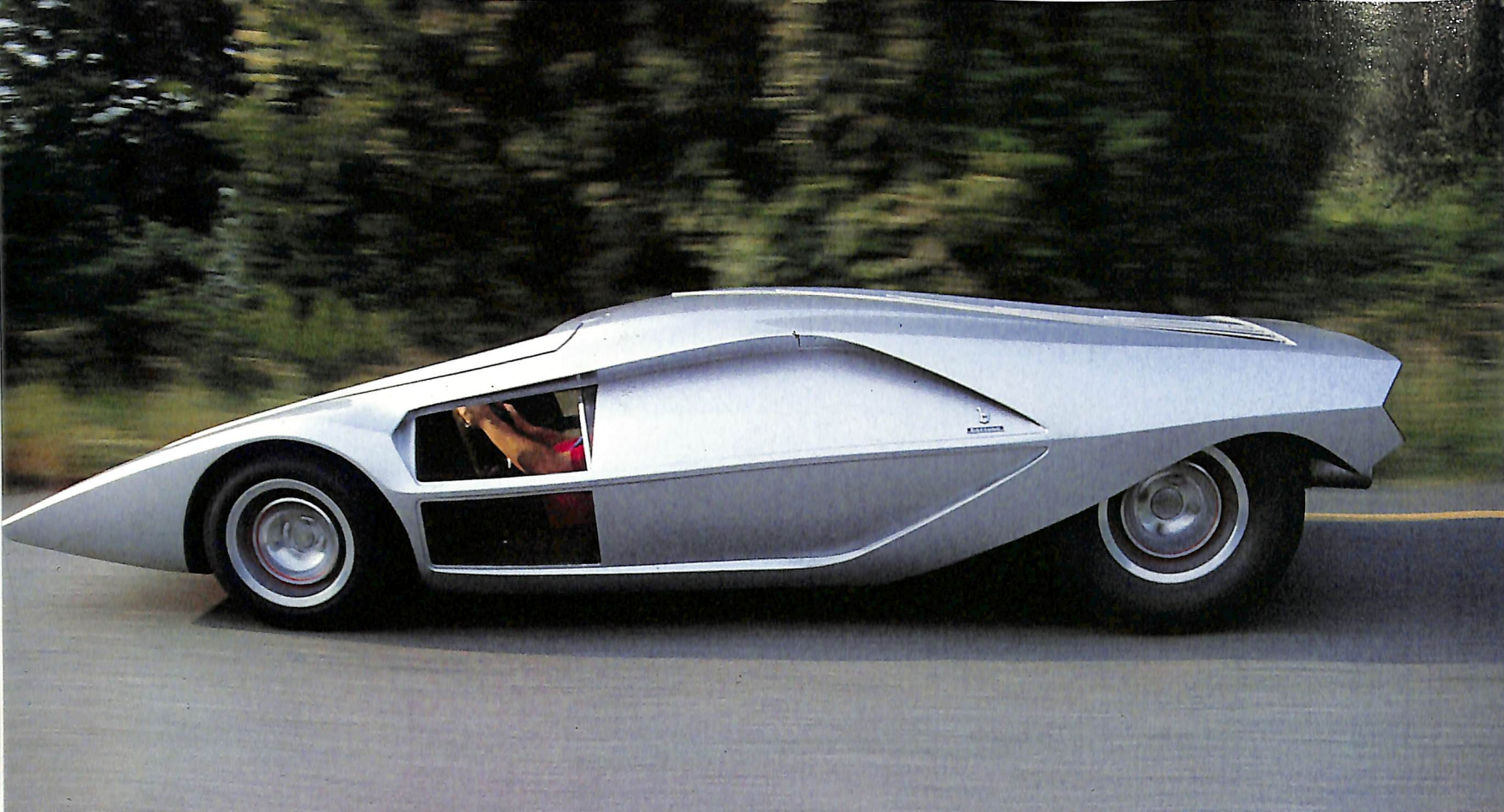
限の荷重が掛けられ、視界がよく、ボディがコンパクトで、前後軸重分布が均一に近い——答えはミッドシップしかなかった。世界初のミッドシップラリーマシンの開発。そこでミウラなどを手掛けたガンディーニの経験が役立つことになった。

ベルトーネを父とするストラトス・ゼロの素質を、早くから見抜いていた

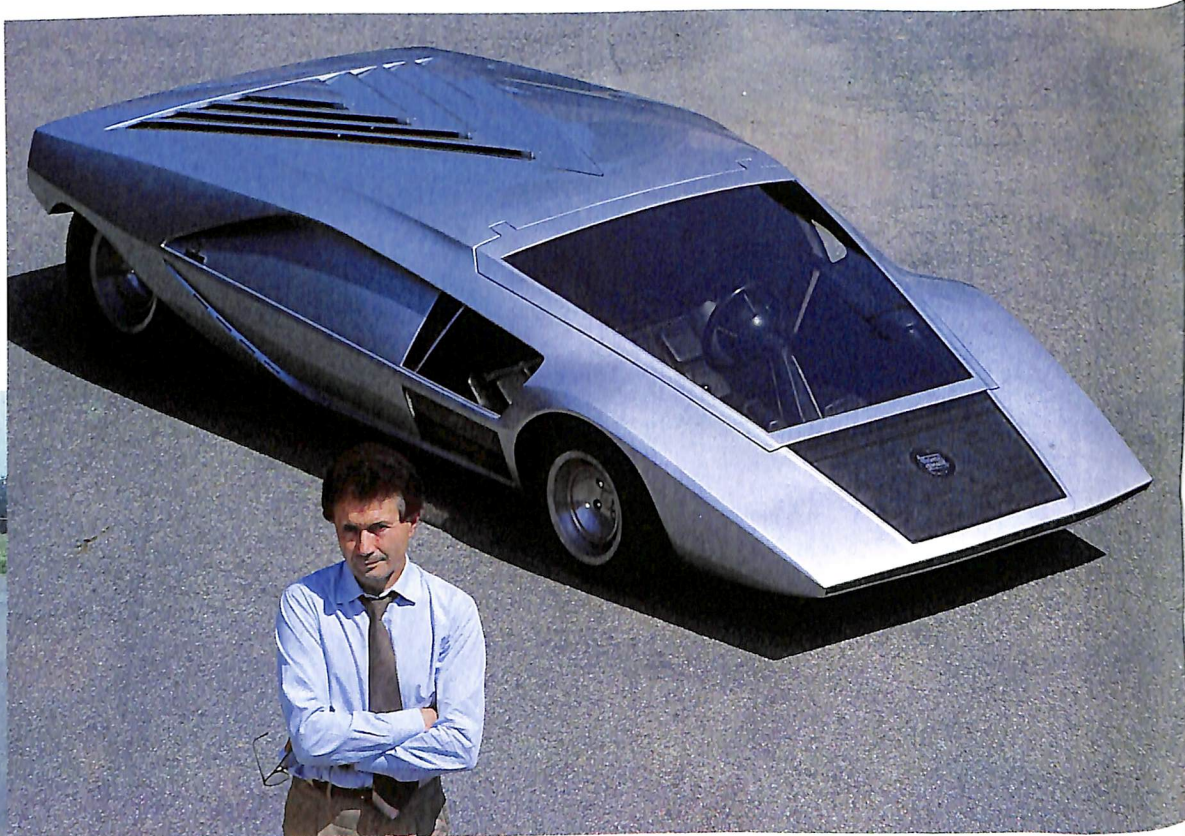
ワートレーンのみだった。乗用車ベースのマシンでは、もはや高速化の一端をたどるラリーを制するのは難しい。重心が低くて車両の中心に近く、駆動輪に最大

の父の遠い親戚に当たるフィオリオ父子だった。父のアレッサンドロはランチャ社のPRマネージャーであり、息子のチェザレはランチャ・コルセ（当時のランチャ・レース部門）の責任者を務めていた。当時、販売不振が続いていたランチャにとって、世界ラリー選手権の制覇は起死回生の一策であり、強敵ルノー・アルピースを打ち負かすには、従来の乗用車ベースのマシンでは不可能との認識が、ふたりの関心をストラトス・ゼロに向けさせることになった。さっそく、ラリーマシンとして次のプロトタイプの開発が進められる。しかし、ただひとつ、問題が残されていた。ラリー・ストラトスに積むパワーユニットである。

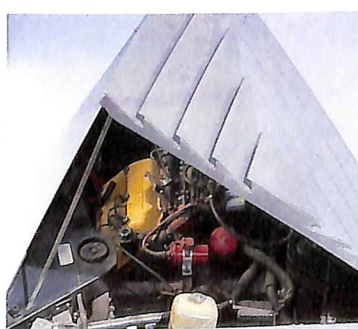




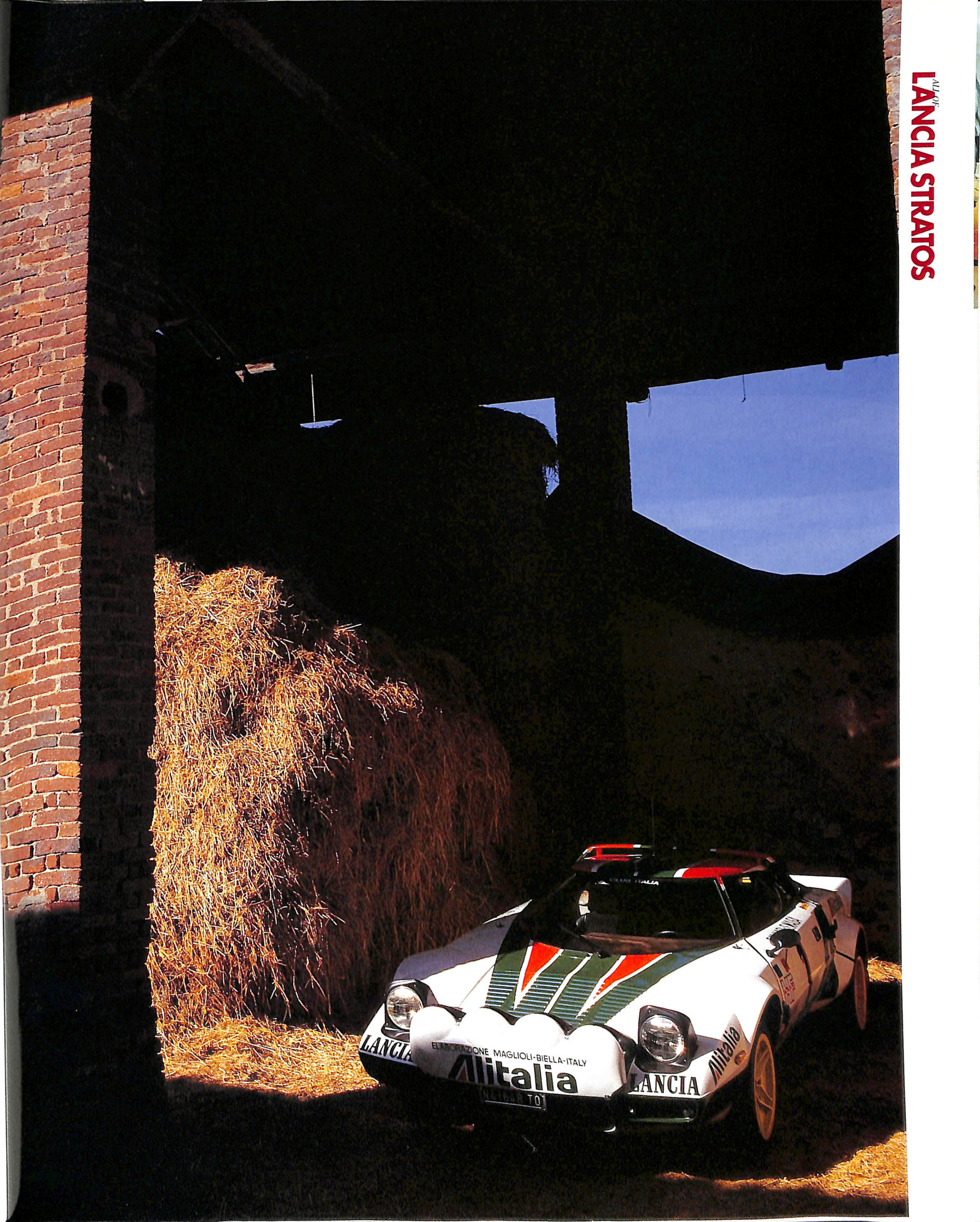
→1970年のトリノ・ショーに出展されたタイプ・ゼロのチーフデザイナーは、マルチェロ・ガンディーニ(写真)。極限まで車高を落とした極端なウエッジシェイプのデザインは、今みても斬新以外の何物でもない。全高はわずかに840mm。エンジンをミッドにマウントし、たった710kgの車重しかもっていなかった。キャビンには2座席分のシートが用意されているが、乗り込むためにはフロントのウィンドスクリーンを上げ、クルマのノーズに足を掛けてキャビンにもぐり込まなければならなかった。唯一開閉可能なのは、小さなサイドウィンドウのみだ。後方はエンジンフードで覆われるため、視界は極端に悪い。まともなドアミラーさえ持っていないのだ。しかし、それらはすべて、スタディモデルであるからこそ許されるものであった。この貴重な唯一のショーモデルも、グイド・アバンテロー氏のガレージに当時のままの姿で収まっている。



→当時から自走可能なモデルとして製作されたタイプ・ゼロは、発表から27年以上もたった今でも、並派に走行可能なコンディションに整えられていた。今まで写真でしか見ることでできなかったタイプ・ゼロの雄姿を堂々の現地取材でお届けしたい。搭載されるエンジンはランチア・フルビアの1.60直列4気筒ユニットで、最高出力115psを発生させた。



ALL'OPERA
LANCIA STRATOS



栄光の絶頂を走り抜けた 1977年のモンテネ選手。

シャシーNo.829 ARO00168
3のグループ4ストラトス。75年にト
リノ工場をロールアウトし、翌年の春
ランチア社によって登録されている(T
ON41648)。

76年のツール・ド・コルス、翌年の
モンテカルロ・ラリーを制覇したとい
う輝かしい戦歴をもつこのマシンは、
ガイド・アバンデーロ・コレクシヨ
ンの女王といふべき存在である。エン
ジンはストラトスとしては後期の強力チ
ューニングバージョンで、4バルブユ
ニットからは300ps/8200rpm
を発生する。ギヤボックスは、ラン
チアのフルシンクロ、クラッシュタイ
プ5速を備えている。

当然のことながら、エンジンはロー
ドカーとは別物で、排気量は規程ギリ
ギリの2418ccまでボアアップされ、
辛うじて原型を保っているのはシリ
ンダーヘッドとエンジンブロックくらい
のもの。ボアは標準の92.5mmから92
.9mmへ広げられ、ロングピストンの採
用によって圧縮比は9.1から10.5

…1へ上げられている。バルブは大径
化され、カムシャフトや吸排気マニホ
ールド形状もパワーアップのために再
設計された。エンジン内部の回転系、パ
ーツはコンマ1g単位までバランス取
りされ、微振動の発生によるパフォー
マンス低下を防いでいる。

ラリーマシンのアキレス腱ともいえ
るギヤボックスは、数種類がストラト
ス用として開発された。ラリーカーと
いっても、ギヤボックスはベースカー

WRCのために。

STRATOSALITALIA #1(1975) <CHASSIS NO. 829 ARO 001683>

ストラトスのラリーシーンでの活躍をご記憶なら、思い出すのはおそらくこのアリタリアカラー。ミッドシップの
スポーツカーを、当時、いったい誰がラリー専用に関係しようなど思ったのだろうか。しかし、そうした
当時の常識は、このストラトスの出現であっさり覆され以降、WRCの世界をリードし続けることになる。
そう、これはモンテカルロで勝利の美酒に酔いしれた栄光のマシンそのものである。

と同じものを使うことという規程に則
り、外観こそノーマル・ストラトスに
搭載されたフェラーリ製ギヤボック
と同様のアルミケースだったが、中身
はまったくの別物といってよい。シ
クロメッシュタイプといっても、それ
は名ばかりで、その機能は最小限にと
どめられ、実際は純レースタイプのも
やチェンジメカニズムを秘めたものだ
った。クイックシフトによる迅速で正
確なギヤシフトが可能なら、ファイ
ナルギヤの交換も5〜6分で済ませら
れる。スペシャルステージ毎に最適な
ギヤ比をチョイスすることなど、スト
ラトスにとっては朝飯前のこと。最終
減速比のチョイスによって、ラリー・
ストラトスは150〜250km/hの範
囲で最高速度を選択することができた。
ちなみに、モンテカルロ・ラリー用セ
ットでのストラトスのトップスピード
は180km/h、立ち上がりトルク重視
のツール・ド・コルス仕様は150km
/hに設定されていた。

・エンジンは規定の範囲をやっと満たすほどの
スペシャルチューンである。一説にはその最高
出力は300psオーバーだという。勝利のための当
時最高レベルのチューンが施されていたのだ。



られている。現存するラリー・ストラ
トスは、おそらく1台として同じチュ
ーニングが施されているマシンはない
に違いない。このストラトスも、常に
最新のデバイスやパーツが組み込まれ
、ラリーを戦い続けてきたはずだ。
このマシンが世界ラリー選手権の初
陣を飾ったのは76年10月のサンレモ
・ラリー。ストラトス使いの第一人者た
るサンドロ・ムナーリのドライブで総
合2位に入る。優勝したのはゼッケン
4をつけたワルデガルドのストラトス
だった。晴れて総合優勝を飾ったのは、
その1ヵ月後に開催されたツール・ド
・コルス。そして、最も劇的な優勝は翌
年のモンテカルロである。ドライバー
のムナーリにとって、3年連続のモン
テネ選手権であり、その記念すべきマシ
ンとしてランチア・ワークスの歓喜を一
身に集めたのだった。

第一線を退いたストラトスは、テス
トドライバーであり、腕利きのチュ
ーナーでもあったクラウディオ・マリオ
ーリの手に渡り、モンテカルロ・ラリ
ー用セッティングを施されて、そのま
まコレクションに納まっている。

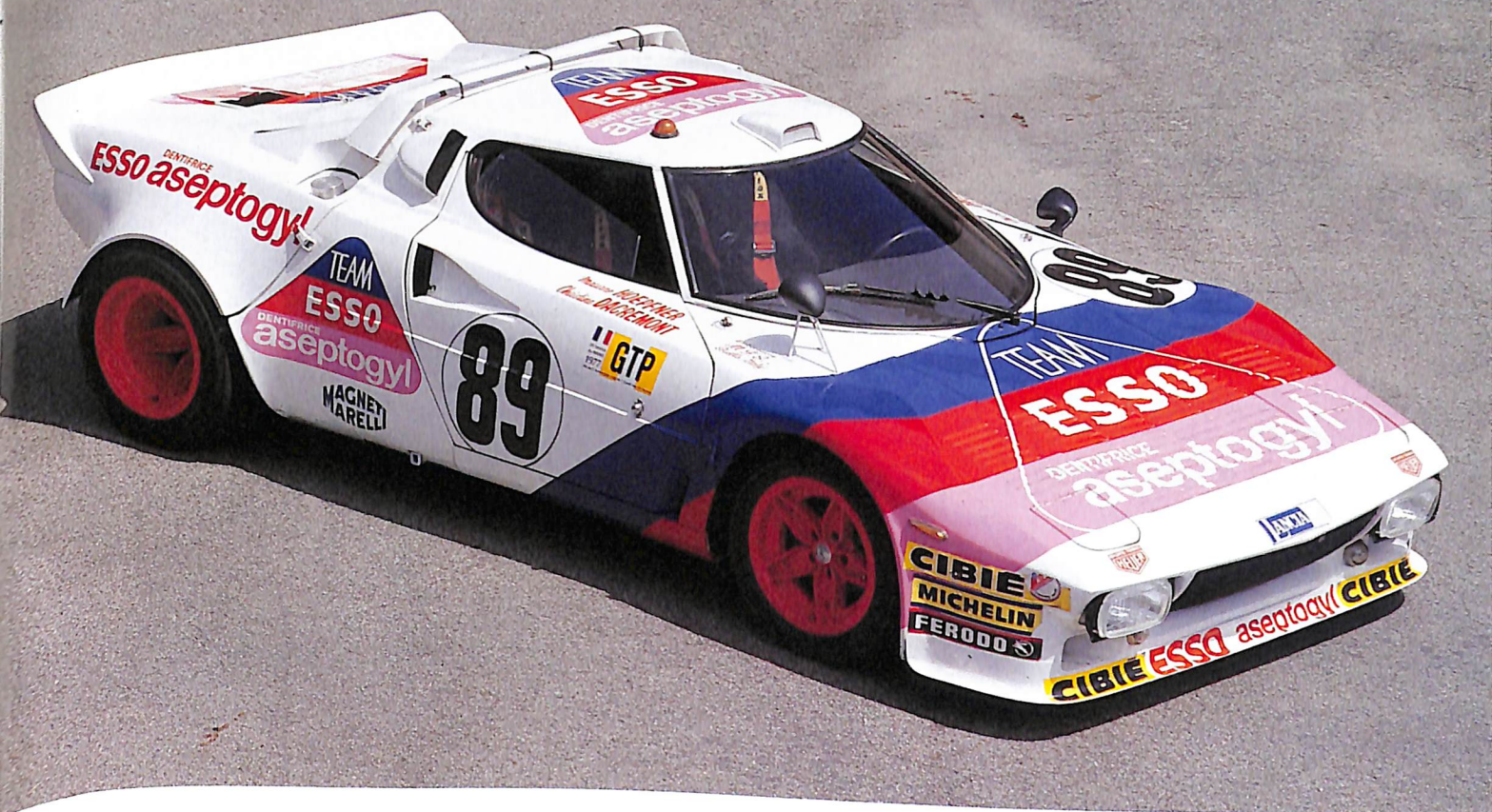


・コクピット内部は当時のままである。4点式
のサベルト、大きめのフットレスト、2個の消
火器がコンペティションを感じさせてくれる。



・当時のドライバーはサンドロ・ムナーリ。当
時ムナーリは、このマシンで、3年連続のモン
テカルロ・ラリー優勝をなしとげたのであった。

・大きく張り出したリヤフェンダーが、ラリー
スペシャルであることを証明する。リヤのルー
バーにまでアリタリアカラーが施されている。



数々の栄光をつかんだラリーマシン達とは違ったアプローチで、独自のスポーティなフォルムが与えられたターボモデル。フロントリヤともに15インチサイズを採用するホイールには、スリックタイヤがセットされ、そのワイドなフェンダーに収まる。コクピットにはラリーマシンよりも大柄なアルカンタラ地のシートが装着され、ラリーフィールドを戦うマシンとは一線を画す仕上がりを見せた。



ターマックの鬼。

TURBO LW(1974) <CHASSIS NO. 829 ARO 001579>

ロードレースに参加したストラトスは意外にも少ない。生産台数は僅かに3台だけだ。しかし、その開発規模に比較するとあまりにも勝利のリザルトは多い。ターボモデルの存在も、ストラトスを語る上で、忘れてはならないものだ。

・総重量888gの超軽量ボディに360psものパワーを発生する2.40V6ターボユニットを搭載。エンジンは3バルブ化され、歴代トップのパフォーマンスを見せ、各レースカテゴリーで活躍したのだ。

ロードレースを勝ち抜くためには、270psのNAユニットでは不足と考えたランチアは、KKKターボチャージャーを装着するとともに、ヘッドの3バルブ化に踏み切る。この結果、出力は320〜360psとアップし、直進安定性の向上と相まって、ロードコースやサーキットにおける高い戦闘力を身につけることになる。

ターボ・ストラトスLWの初陣は、74年のツール・ド・フランスだった。惜しくもエンジントラブルでリタイアとなった1カ月後、一般路、スベシヤルステージ、サーキットを織り交ぜたジロー・イタリアで初優勝を飾る。以後、ターマックの鬼は連戦連勝、ストラトスの速さを強く印象づけた。

この愛らしいカラーリングのターボ・ストラトスは、76年のル・マン24時間レースに挑戦し、GTPクラス優勝(総合20位)を遂げた華々しい経歴を持っている。エッソ・アセプトジュール・チームのボブ・ネイル監督は、マシンをクリスティーン・デクレモンとレツラ・ロンバルデイの女性クルーに委ね、見事完走を果たしてみせた。

ストラトスのロードレースバージョンは4台が計画され、実際には3台が生産された。登録番号TOL64134のこのマシンはその第1号車。ストラトスをロードレースや耐久レースへ投入するに当たって、ランチアはホイールベースを140mm延長している。表向き理由は直進安定性を向上させるためとされているが、実際はターボチャージャースペースの確保と空気吸入効率を上げるためだった。なお、アリタリア・カラーを纏った2号車はシエルエットカーレースに参戦し、名を馳せている。

ル・マン24時間クラス優勝に輝くターボ・ストラトス。

この愛らしいカラーリングのターボ・ストラトスは、76年のル・マン24時間

RETURN OF THE LEGEND 2



←WRC以外のラリーシーンでもストラトスはもてはやされ、数々の成績を残した。このブルーのマシンは、WRCのほか、世界選手権以外のローカルステージでも活躍したプライベートー、フランスはシャルドネのものだ。ボディカラーに合わせたブルーのバケットシートが、個性を感じさせる部分である。インテリアのモディファイにも、チームのアイデンティティを反映しているといえそうだ。



2.40のV6ユニットながら、最高出力は270psのハイパフォーマンスを達成。このパワーが数々の勝利に大きく貢献した。リヤサイドカウルから続く独自のエアダクト形状に注目してもらいたい。



ワークス・ストラトス撤退後も戦い続けた孤高の戦士。
 フレンチブルーにペイントされたシックなストラトス。フランスのランチア輸入元であり、名門ラリーチームでもあるシャルドネから、数多くの選手権に参戦した歴戦の勇車である。
 製造は74年だったが、登録は翌年の12月。No.829 ARO 001868の製造番号は、不思議なことに数か月後に出荷された①アリタリア・ストラトスより上である。これは、ランチアではしばしば起こったことで、②アリタリア・ストラトスがレース部門の求めでワークスカーとしてピックアップされ、各種補強工事などでロールアウトが遅れたことを示している。

ALL OF LANCIA STRATOS

ワークマシンがWRCの檜舞台から姿を消してもストラトスは世界の第一線のラリーコンペティターとして永きに渡り、活躍を続けた。ストラトス戦闘力を高く評価しつづけるチームは、全世界にいたのである。

プライベートーの誇り

CHARDONNET BLUE STRATOS(1974)

(CHASSIS NO.829 ARO 001868)

シャルドネ・ストラトスに搭載されるエンジンは、圧縮比9・5・1から270psを発生する2バルブ版だ。
 レースデビューは76年のモンテカルロ・ラリー。シャルドネ・チームのエアロスだったダルニッシュ・マードのドライブで、ムナリー、ワルデガルドに次いで3位を獲得、ストラトスの1-2-3フィニッシュに華を添えた。
 この年、世界ラリー選手権でワークス・ストラトスが破竹の進撃を続けていた一方、シャルドネ・ストラトスはヨーロッパ選手権、フランス国内選手権に参戦を続け、完全凍結路で開催されるRONDE NEIGEラリーで初優勝を飾る。
 77年、ワークスマシンは、ファイアット・グループの思惑でファイアット131アバルトに切り替わっていたが、「ストラトスこそ最上のラリーマシン」との信念で、シャルドネ・ストラトスはヨーロッパの著名なラリー選手権に参戦を続けた。青いストラトスは、国際エルバ・ラリー、アルペン・ラリー、ベルギー・ラリー、そして第26回ツール・ド・フランスなどを連覇し、ストラトス健在を印象づけた。まさに、プライベートーの勳章である。



・実際投入が見送られたため、ボディに歴戦の黥痕たるキズや汚れは見当たらない。それほどまでにこのマシンは希少なものと見える。75年シーズンのアリタリアカラーは極めてシンプルなものだった。



・1975年のシーズン用に開発されながら、わずか数100kmのテストを行っただけで、リザーブに回されてしまったこのマシン。エンジンは2バルブの2.4LのV6。最高出力は270psとエアインテークボックスの形状はこの時代のモデルでは、さほど効率がいいとはいえないものであった。インテリアでは、ダッシュボードにレザーが張られ、スバルタンな印象しかない他のモデルとの違いを感じさせる。

モンテの天候が分けた ストラトス双子の命運。

76年を境にアリタリアのカラーリングは、P100で紹介したビッグ・ロゴに切り替わるが、このマシンはそれ以前のワークスカラーを纏っている。製造番号001665号車は、75年のモンテカルロ・ラリーで優勝した14マシンと1番違いの、いわば双子の弟ともいえるもの。2台ともロールアウトと同時にランチャ・コルセに引き取られ、高い戦闘力を秘めたラリーマシンへと変身したはずだ。

お馴染みのアリタリアカラーの前身ともいえる、スモールデコレーションのアリタリア・ストライプは、75年までのワークスカラー。この年から、ランチャは本格的にワークスでのラリー活動をスタートさせたのだ。

栄光のスタート。

STRATOS ALITALIA(1974)

(CHASSIS No.829 ARO 001665)



この年のモンテカルロに必勝を期したランチャは、ドライ、凍結それぞれコンディション専用でセッティングしたマシンを2台準備し、どちらを使用するかは天候次第という体制を敷いた。なにしろ、ドライなら極太のスリックタイヤを、凍結路面なら100mmほどの幅のスパイクタイヤを使うのだから、サスペンションをはじめとするセッティングも2パターン用意しておこうというわけだった。それに選ばれたのが優勝車とこのマシンの2台だった。テスト走行も兼ねて、2台のストラトスは数100kmにわたるコース走行を重ねたが、この年のモンテは、ドライコンディションで戦われたため、結果的にスノー路面用にセッティングされた001665号車がラリーに出陣する機会を逃してこなかった。

75年バージョンのワークス・ストラトスについて付け加えておけば、前年まで使われていた4バルブエンジンに信頼性の問題が生じたため、2バルブ化されたのが最大の特徴だ。出力は300psから270psに落ちたものの、信頼性の向上はそれを補って余りあるものがあった。



ALL OF LANCIA STRATOS

→ストックのストラトスを見て、これが通常のロードカーだと思える人は稀だろう。それほどまでに独創的なアビアランスだ。ホイールベースはたったの2180mm、トレッドは①1433mm、②1457mmとなる。



ランチャがストラトスを使い、ラリーシーンに打って出るためにはどうしてもクリアしなければならないハードルがあった。FIAのホモロゲートを得なければならなかったのだ。しかし、現実には……。本音と建前が交錯していたのだった。

勝つために。

STRATOS ROADCAR(1979)

(CHASSIS No.829 ARO 001883)



→ストラトスの誕生から5年以上たった1979年になっても、ストラトスは販売されつづけていた。ラリーシーンでの活躍をよそに、新車の販売は大きく伸び悩んでいたのだ。74年、FIAはストラトスの500台の生産完了を認め、事実それは大きく違い、すべては造られていなかったのだ。したがって、すでに生産が終わっているはずの492台のうち1台がこうして79年にロールアウトされたりもしているのである。総生産台数はこの492台とする説が有力であり、そうなるとうます？

ホモロゲ取得後に生産された
ロードバージョンの怪。

74年10月、FIA(国際自動車連盟)は、ランチャ・ストラトスがレースホモロゲーション承認に必要な500台の生産を完了したことを証明した。

しかし、実際、この時点では492台しかストラトスは生産されていなかったという説が有力だ。どうやら、ランチャ・ラリーチームの総帥チエザーレ・フィオリオは、ストラトス・ゼロやレーシングプロタイプまで勘定に入れていたらしい。さらに、耳を疑うことに、この492台もすべてが完成車というのではなく、フレームやドア、カウル、エンジン、トランスミッションなどの主要パーツが揃っているか、あるいは発注済みの段階でしかなかったのだという。従って、多くのロードバージョンはFIAの承認が下りてから製造されたものだった。ここに紹介するロードバージョンの製造が、ホモロゲーション取得から5年たった79年であったというのもそういう事情による。このあたりのイタリアンアフエアはともかく、FIAからグループ4マシンの承認を取り付けたことで、ランチャはWRRC制覇を半分実現したのも同然だった。

一般に販売されたロードバージョンは、71年に発表されたストラトス・プロトタイプとは細部が異なっている。全長は40mm長く、幅も50mmワイド化している。さらに、ルーフにはスポイラーが装着され、リアエンドもリヤホイールへのダウンフォースを考慮してフィンが追加された。こうしたモディファイは、ガンダイーニによるオリジナルデザインをスポイルするものと非難が集まったが、ラリーマシンの原型車と考えれば、それは仕方ないことだったのかもしれない。

TO BE CONTINUE
次回はストラトスのパワーアップに続く

今月の 女王様

La Donna con Rosso

片石貴子

TAKAKO KATAISHI

お祭大好き。
でもチョットだけイタイ
思い出もあります。

(株)ヤナセ：協力
cooperation by YANASE&CO.,LTD.

TAKAKO'S PROFILE

名前:片石貴子(かたいしたかこ)
出身:東京都
生年月日:1974年7月2日

星座:蟹座

血液型:AB型

身長&体重:165cm 46.5kg

スリーサイズ:B85 W58 H85

チャームポイント:視力2.0の目

好きな車:フェラーリ

助手席に乗りたい車:BMW 520

今ハマっていること:食

彼氏:NO

好きなタイプの男性:やさしくておもしろい
包容力のある海のようにひろ〜い
心のひと

趣味:日焼け

よく出沒する場所:表参道

赤で運想するもの:すいか



スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋、女王様ほどの秋。

現在J.T.C.C参戦チームのレースクイーンとして、数多くのカメラ野郎を魅了しながらタレント活動にも力を入れていた片石貴子さん。

レースクイーンならずとも、現代女性の大半がダイエットという言葉には敏感になっていることと思います。もちろんレースクイーンともなれば体のラインには気を使っていることは間違いないありません。「この秋に発売される写真集に向けてダイエットをしています」という彼女(僕は今のままでも十分アイスパディだと思えますが)。にもかかわらず、今ハマっていることはナント食べること。「ケーキなら4個は食べられます」と、取材中もチーズケーキをペロリ。彼女のダイエットの成果は写

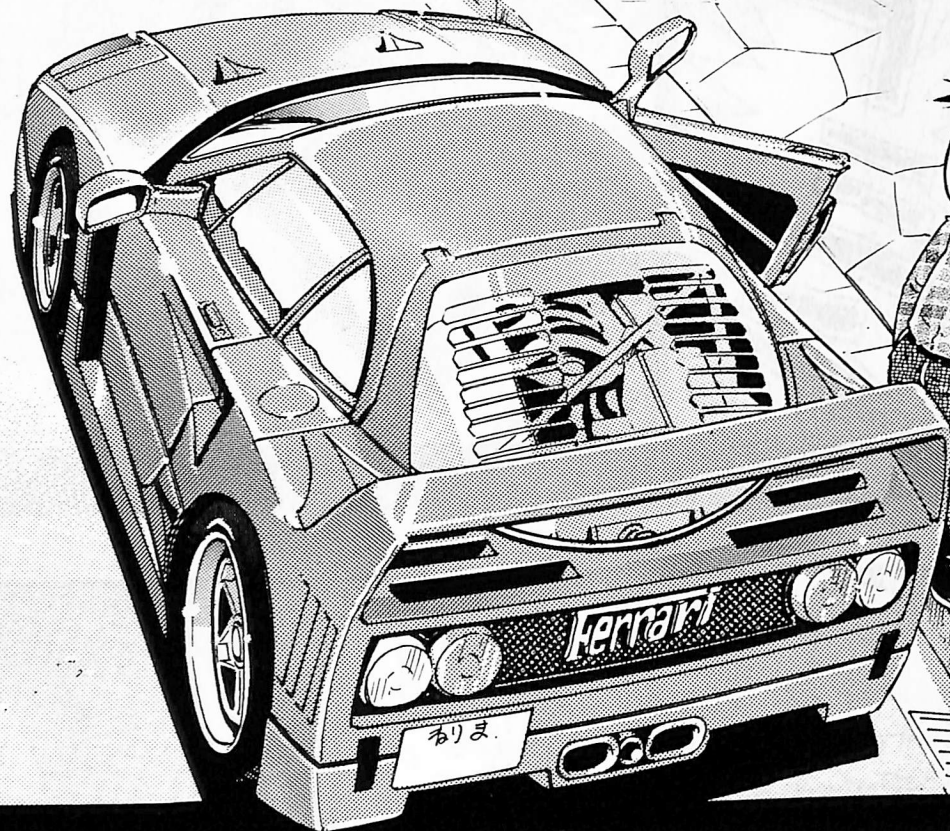
真集をこらんとくさい。

さてさて、夏といえば、我が編集部のある高円寺の阿波踊り(かなり強引)去年はこの阿波踊りを見たという片石さんは、お祭が大好きとのこと。その一番の楽しみは、やはり……。

「フラッペにソー스煎餅、焼きそばとタコ焼きに……」と食べることがばかり。甘い物が好きなのは彼女ですが、意外や意外!? お祭の甘いモノの代名詞ともいえる綿菓子に嫌いだそう。これには小さい頃に綿菓子を作ろうとして指を切ったというイタイ経験があるからとか。

今月は終始食べることの話に尽きてしまいました。デザート? に付け加えると、「男性は甘いだけではダメ! 優しくしておもしろい包容力のある海のようなひろ〜い心の持ち主が理想です」という、食欲の秋の片石貴子さんでした。

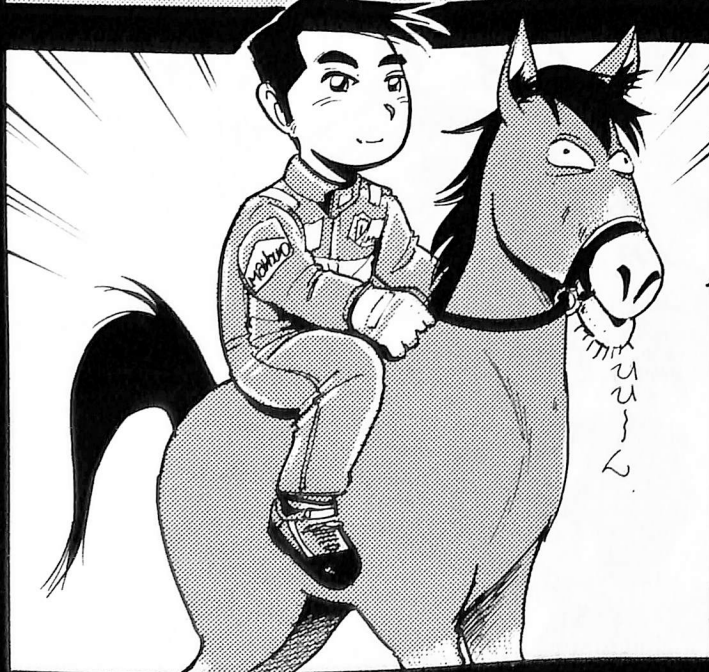
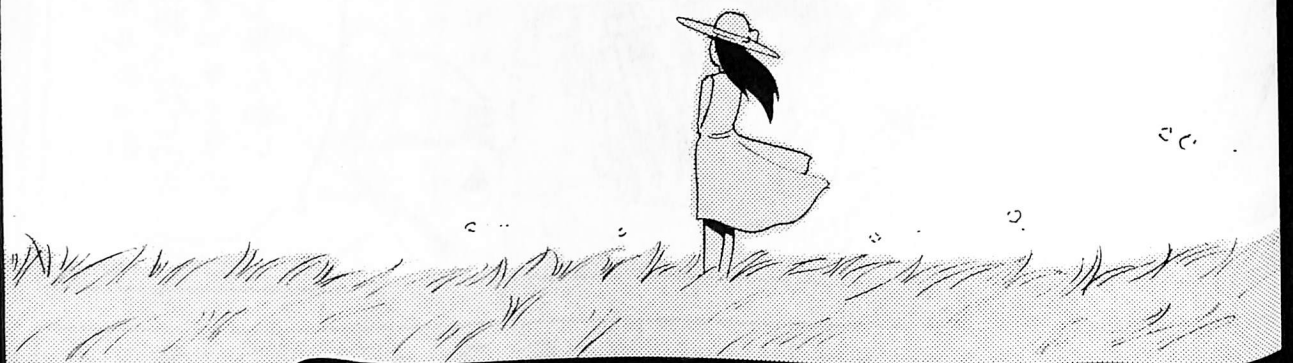
Lesson ④：幻の多角形コーナリング



作：清水草一
画：竹井心

Go to
Heaven
フェラーリ、フェラーリ、フェラーリ。

ケンさん……
キスして……





おしいところ
だったなあ……

……



うわっ



そりゃあポルシェに負ける
わけにはいきませんから!

昨日はワシの駆るポルシェの
マウンテンバイクに勝ったしのお
お主もだんだんとフェラーリの
修行者らしくなって来たわい



今朝は早起き
だったな ケンよ



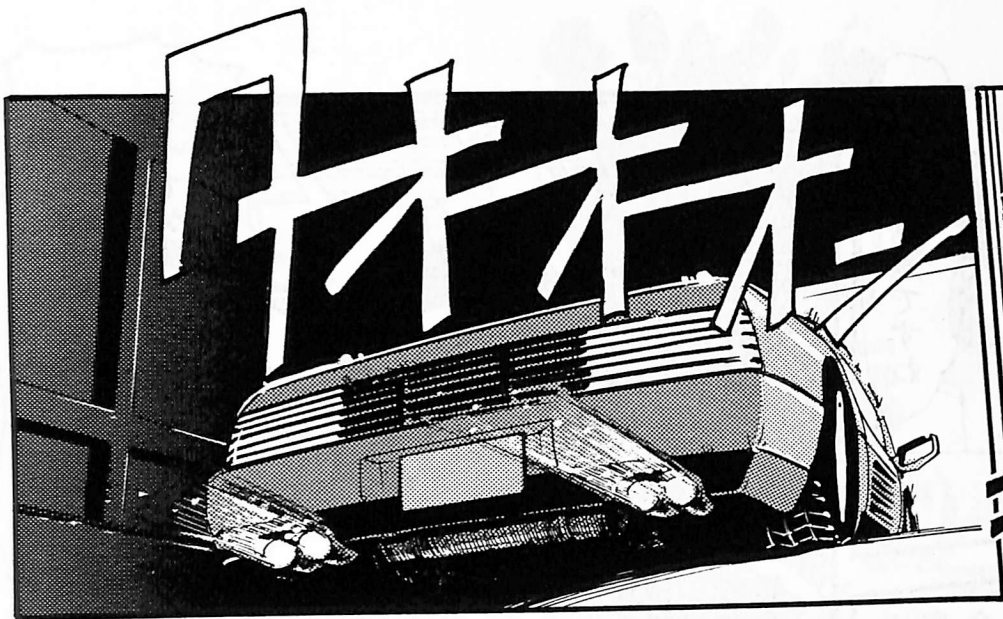
誰か
はるかを
やるといった!!

きつときつと
幸せにして
みせます



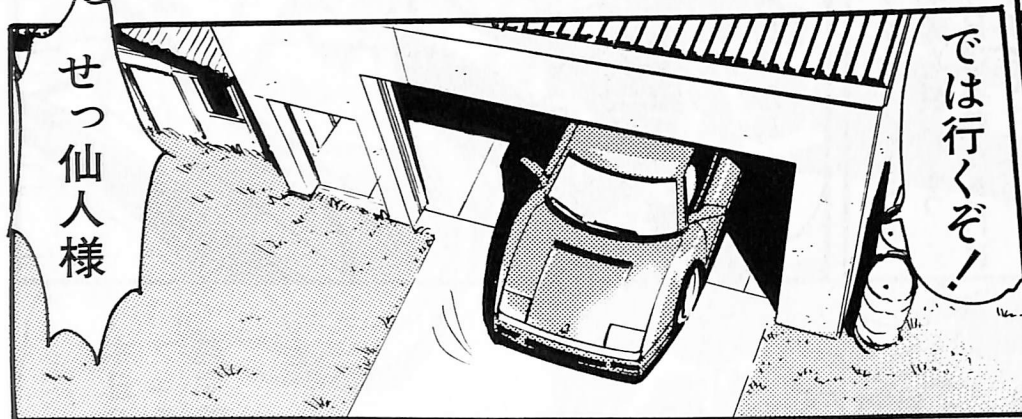
え!?!
本当ですか!!

そのあくなき勝利への執念こそ
フェラーリ修行者に不可欠な魂!
褒美をやるうかのう



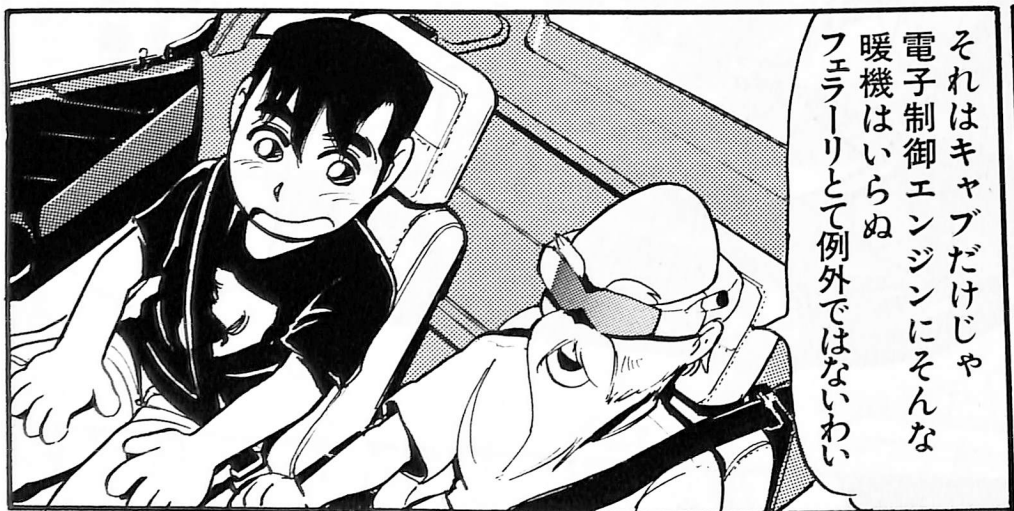
348の
助手席で奥義を!?

え!?



せっ仙人様

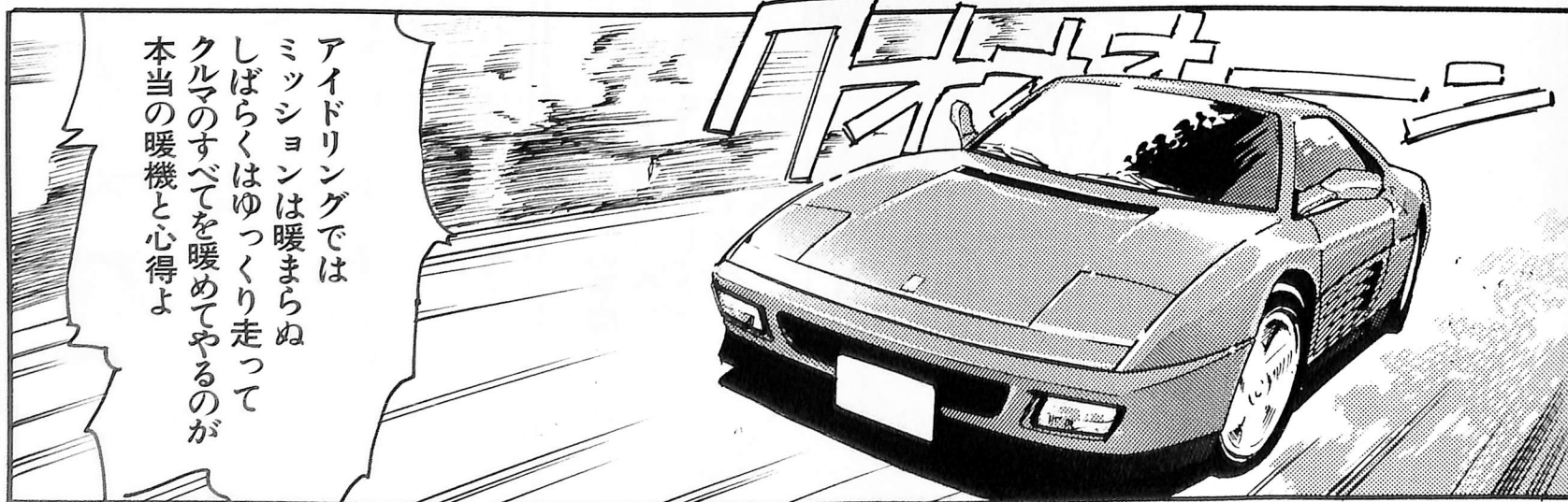
では行くぞ!



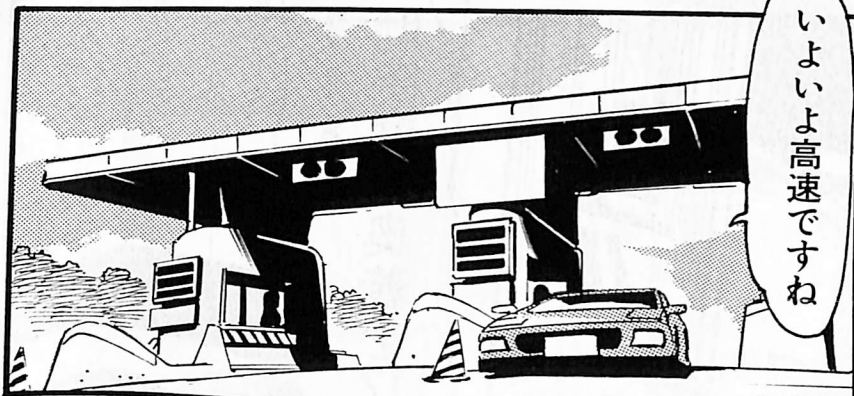
それはキャブだけじゃ
電子制御エンジンにそんな
暖機はいらぬ
フェラーリとて例外ではないわい



暖機が足りないのでは
ありませんか?
フェラーリは最低15分は
暖機をする……となにかで
読んだ気がしますが



アイドリングでは
ミツシヨンは暖まらぬ
しばらくはゆっくり走って
クルマのすべてを暖めてやるのが
本当の暖機と心得よ



いよいよ高速ですね

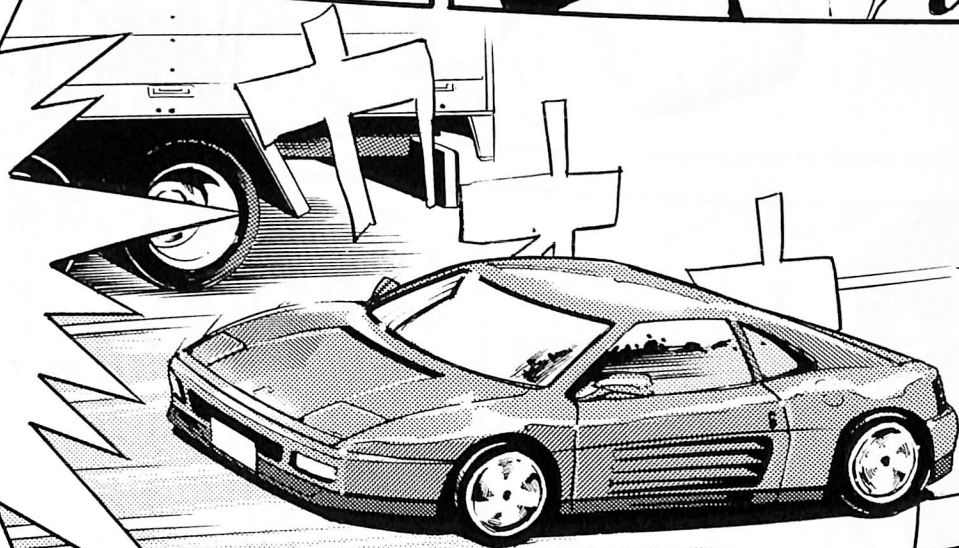


ケンよ いきなり
奥義を授けよう
今日は奥義だらけに
なりそうじゃが



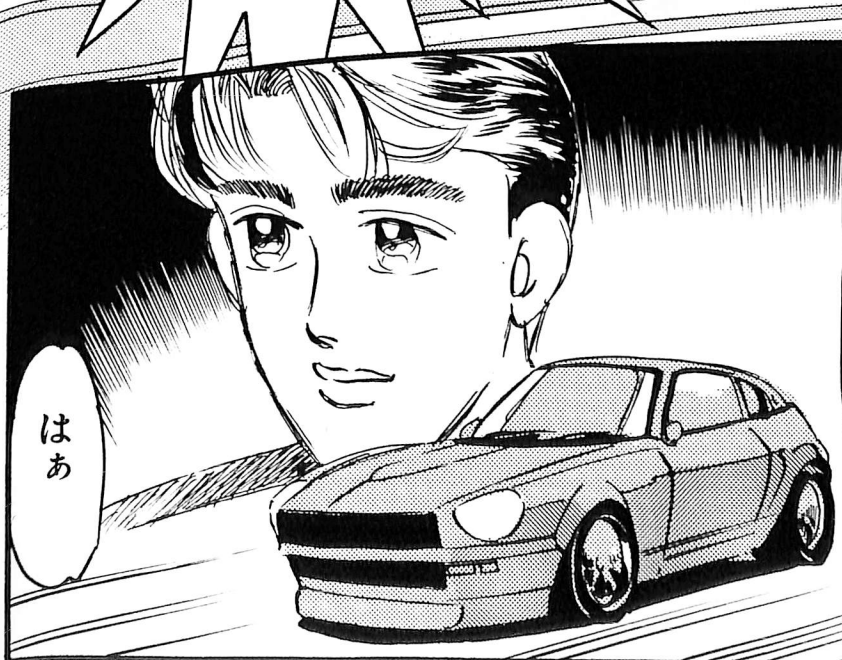
そつそれにしてもこの排気音！
この振動！ 素晴らしすぎる！
すべてが夢のようです

なにしろ
芸術じゃからのう



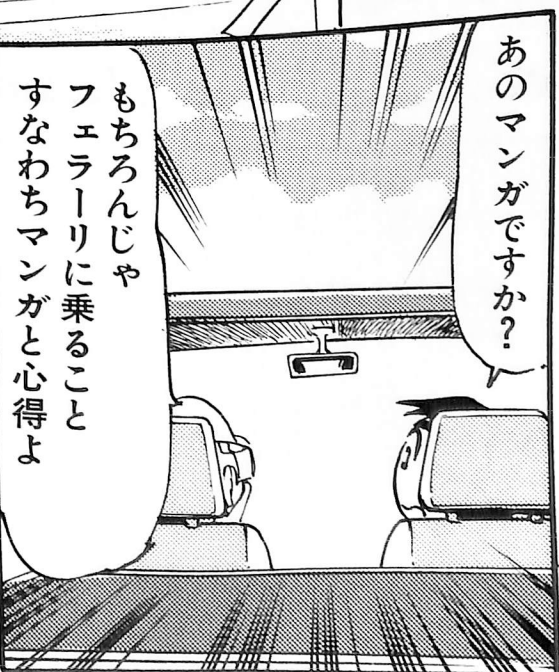
本日の奥義その①
フェラーリで高速を
流す時は常に

“湾岸ミッドナイト”
でなければならぬ



はあ

“湾岸ミッドナイト”の悪魔の乙は
自らの意志を持ち
身をよじるようにして
走ることを知っておろう



あのマンガですか？

もちろんじゃ
フェラーリに乗ること
すなわちマンガと心得よ

「自らの意志を持ち」というのは
コントロール不能のことであり
身をよじるようにして走る」とは
ボディ剛性の低さをいっとるのじゃ

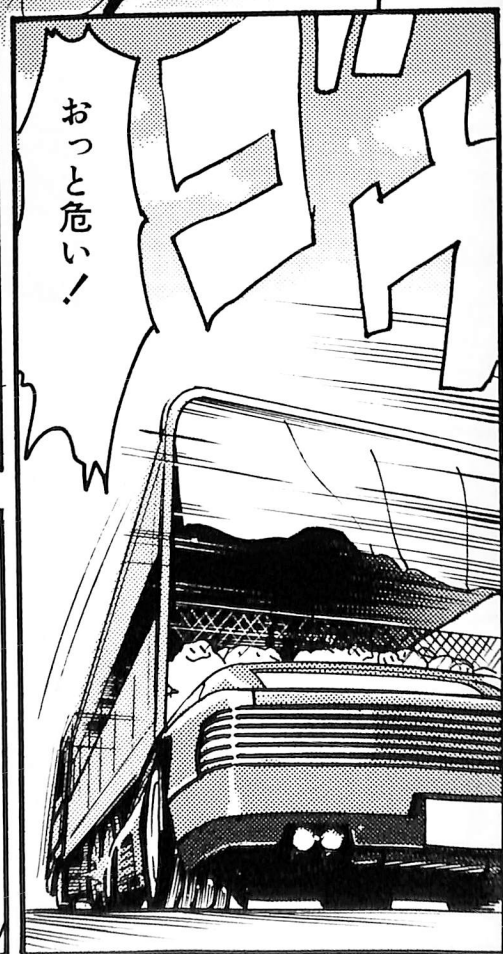
それはすなわち
フェラーリのこと!!

特に348はその味が濃い

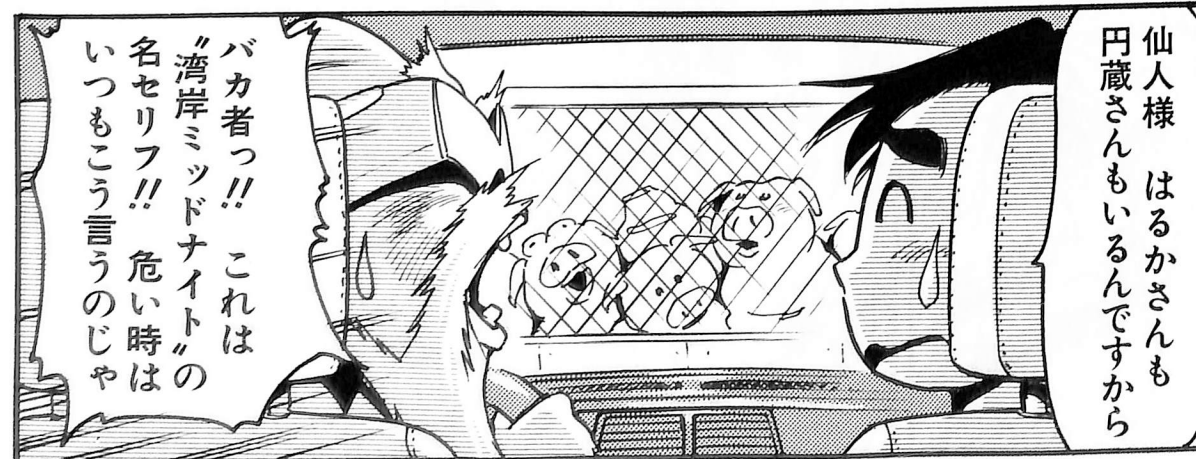
血の香りと妖しい毒を持った
悪魔のフェラーリそのものなのじゃ



僕が死んでも 誰も
悲しむ人はいない……

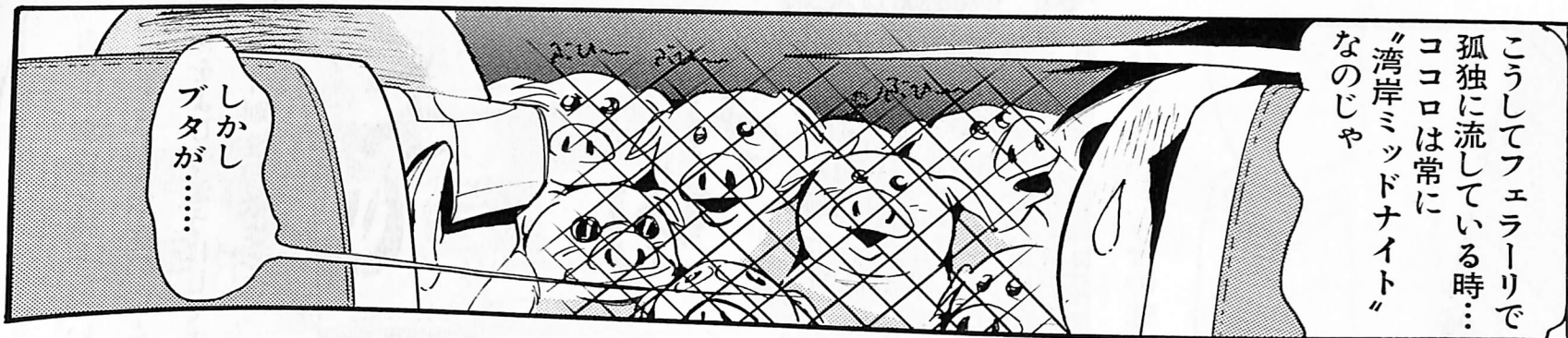


おっと危い!



仙人様 はるかさんも
円蔵さんもいるんですから

バカ者っ!! これは
「湾岸ミッドナイト」の
名セリフ!! 危い時は
いつもこう言うのじゃ



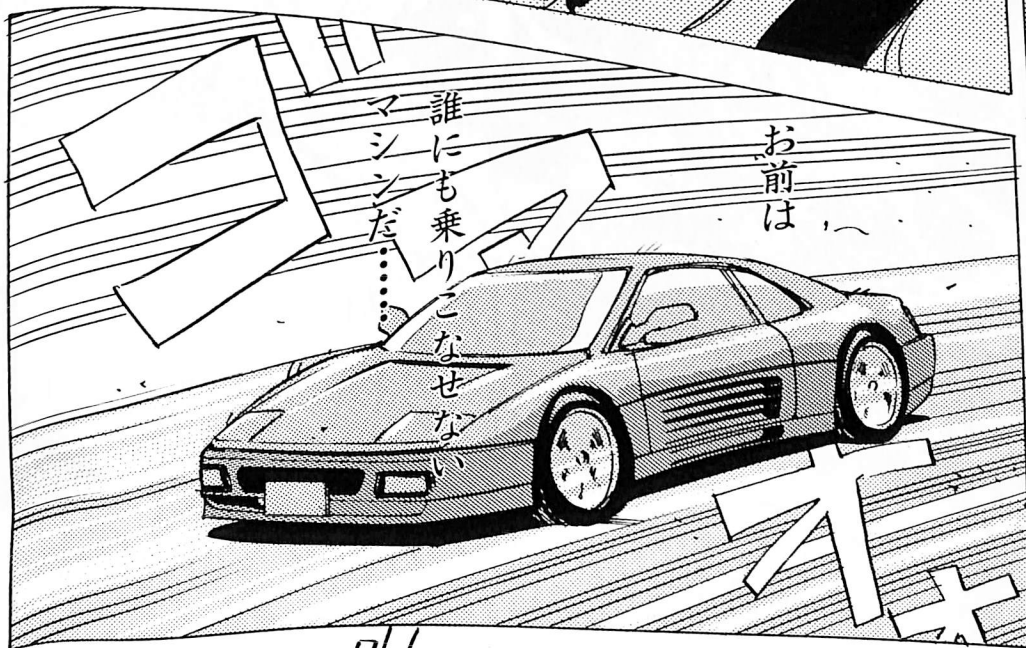
こうしてフェラーリで
孤独に流している時：
ココロは常に
「湾岸ミッドナイト」
なのじゃ

しかし
ブタが……



それがお前の意志なら

それで

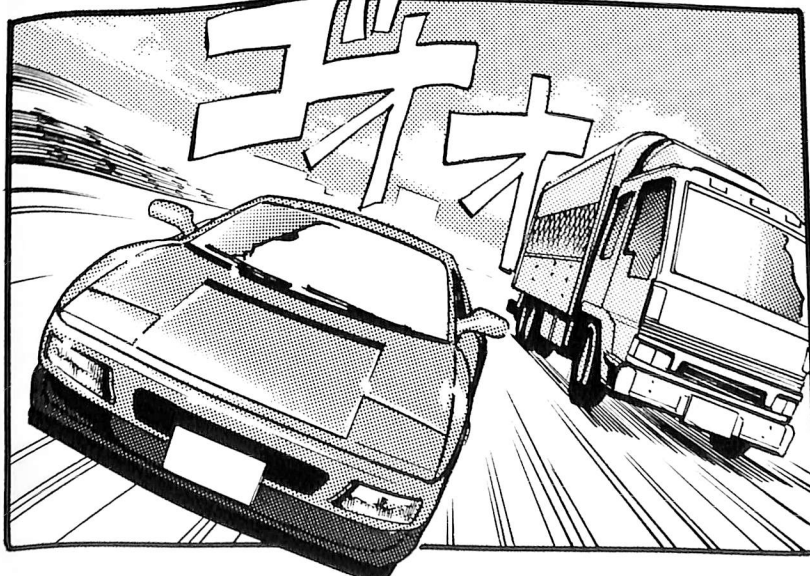


お前は

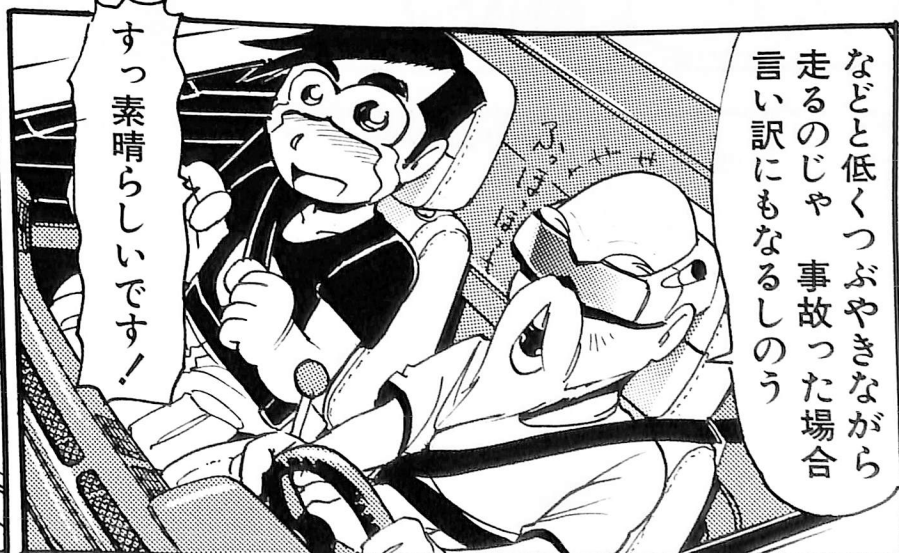
誰にも乗りこなせない
マシンだ……



自ら破滅を求めるような
その悲しいエキゾースト



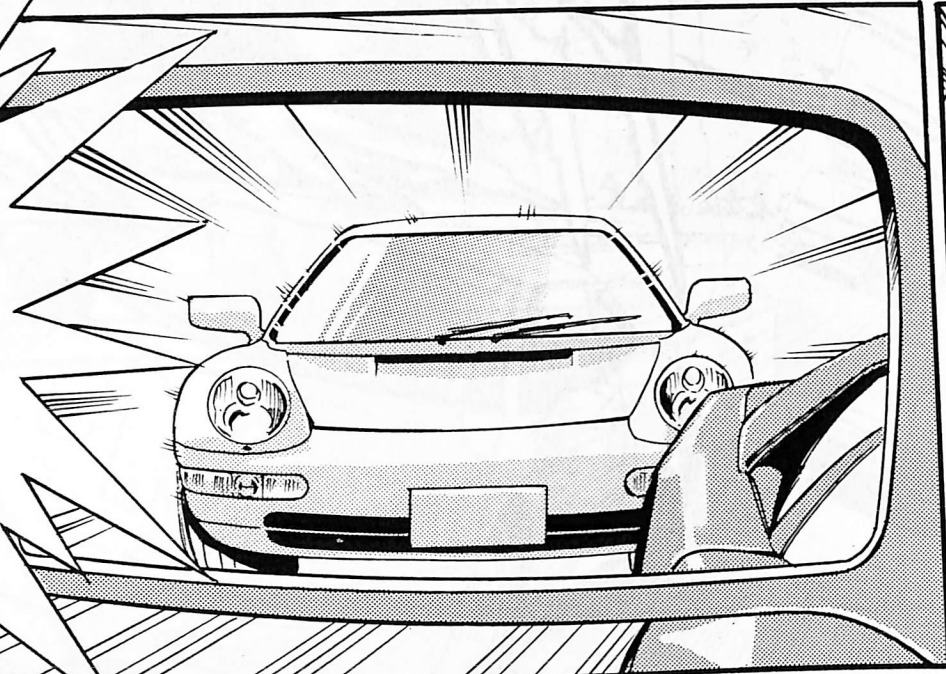
ゴォ



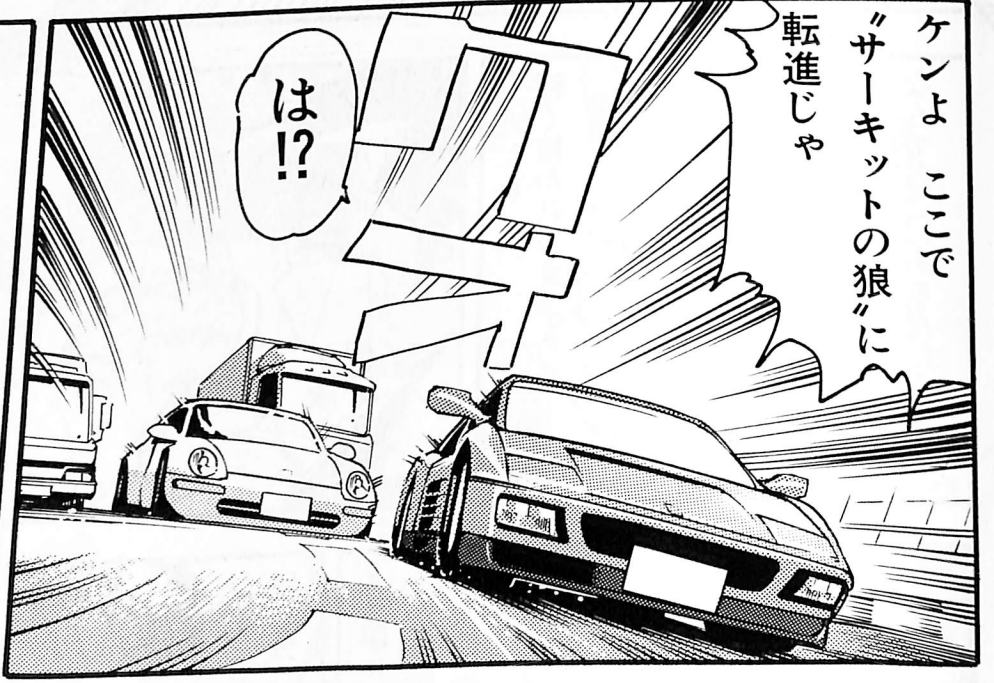
すっ素晴らしいです！

などと低くつぶやきながら
走るのじゃ 事故った場合
言い訳にもなるしのう

来たか
早瀬佐近よ!



バトルの相手が現われたら
即座に「サーキットの狼」の
キアラになりきる! それが
本日の奥義②じゃ



ケンよ ここで
「サーキットの狼」に
転進じゃ



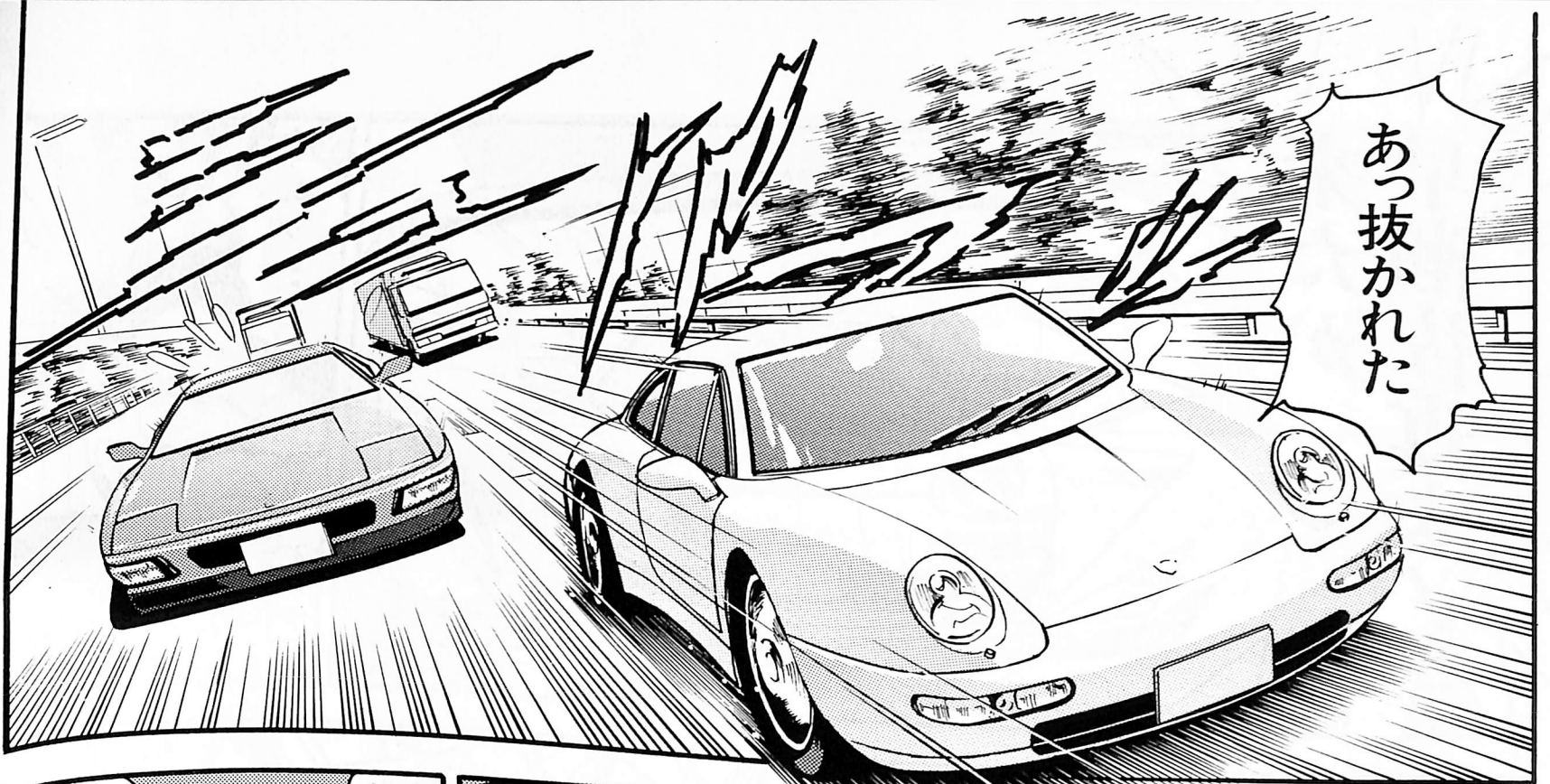
しかし仙人様
ポルシェにアオられて
ますが



フツフツホ 見せてやるぜ
ユーとミーのテクニックの差をな



たとえばこうじゃ



あつ抜かれた



あくなき勝利への執念
なんてどこにあるんだ……

なんだい
軽く抜かれちまつて



ふっ
ポルシェの速さは噂には
聞いていたがこれほどまで
とは思わなかったぜ!

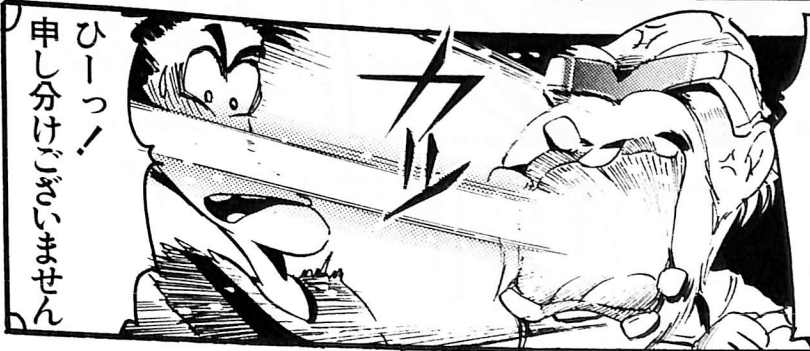


せつ仙人様……



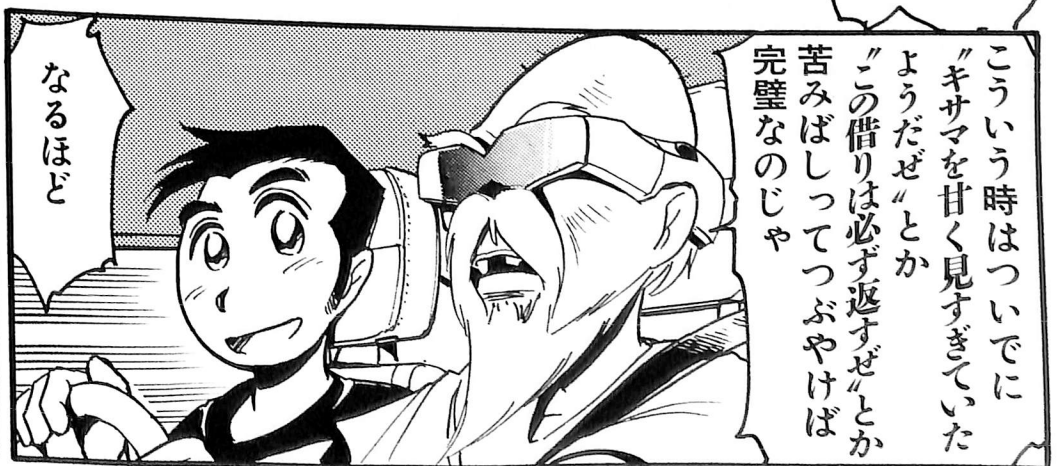
その通り!!

「もらったぜ」とか「ブツチぎつてやるぜ」とか語尾に「ぜ」をつけければなんでも風吹裕矢語になるんですね



ひーっ!
申し分けございません

バカ者っ!!
今はお主に教える
ためにワザと
抜かれたのじゃ



なるほど

こういう時はついでに
「キサマを甘く見すぎっていた
ようだぜ」とか
「この借りは必ず返すぜ」とか
苦みばしってつぶやけば
完璧なのじゃ

オオオオ

いよいよ待望の
ワインディングじゃ

コーナーが近づいて
きたぞ
わかっておろうな



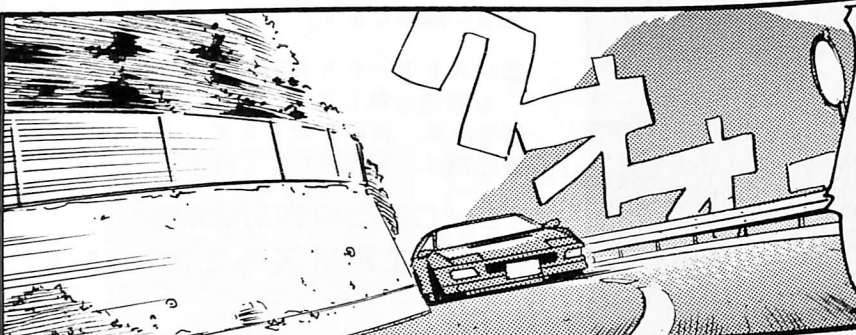
もちろんです

キラリン

はい!

本日の
奥義その③

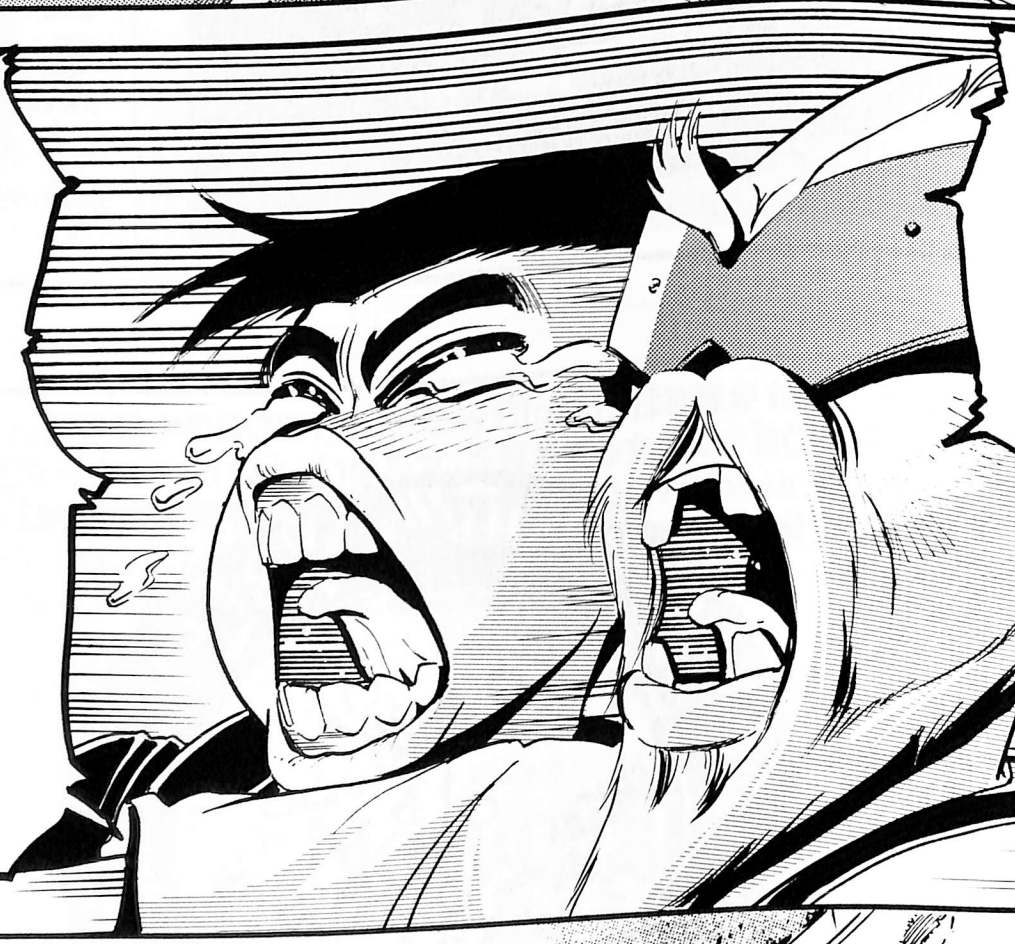
オオオオ



幻の

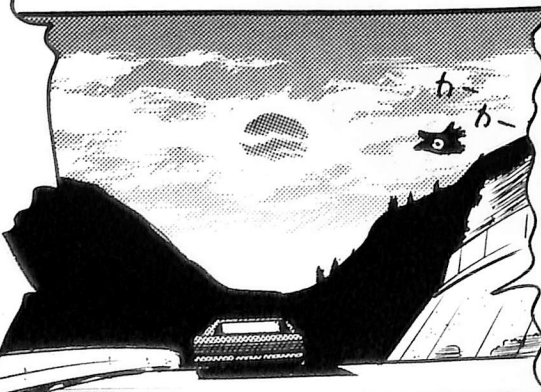
多角形

コーナリングウウウウウ



仙人様 ぜんぜん
多角形じゃ
ありませんけど……

たわけ!
そんなコーナリングが
できるかつ!



（作中）「アスファルトの魔術」 第7巻「アスファルトの魔術」 第7巻「アスファルトの魔術」

甦れ./リアル・スポーツ



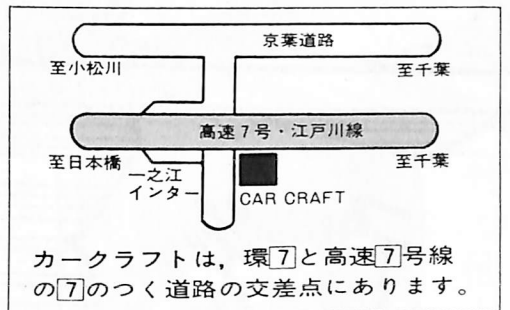
お客様の信頼に応じて

カー・クラフトは“クラシック・カー”から“スーパー・スポーツ”まで、あらゆるクルマのレストアをお引受けいたします。また、FRPボディのレストア、オールペンに限らず、そのシャーシまで完璧に調整します。

- レストア/FRP製作・修理ローンのお取扱い致します。
- 事故車、買取り致します。
- 詳細は、お電話にてどうぞ。

TEL 03(3656)2424

東京都江戸川区一之江2-12-3



カークラフトは、環7と高速7号線の7のつく道路の交差点にあります。

ケーキのアート。



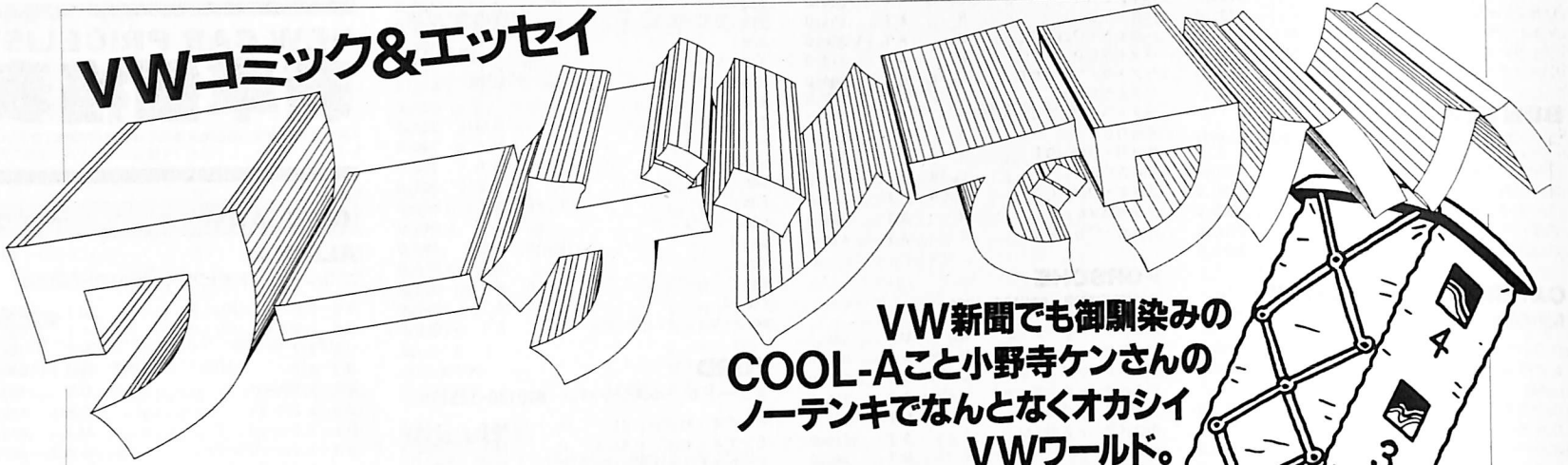
日本計器サービスは、計器の調整、修理技術に高い評価を頂いていますが、計器をアートにしてしまう装飾技術も自慢のひとつです。この機会に、あなたの愛車を、小さなギャラリーに変えてみませんか。

外国自動車用計器 修理改造専門店

日本計器サービス

東京都世田谷区深沢5-36-9 ☎(03)3704-3173

VWコミック&エッセイ



VW新聞でも御馴染みの
COOL-Aこと小野寺ケンさんの
ノーテンキでなんとなくオカシイ
VWワールド。



¥951+税

NOW ON SALE!!

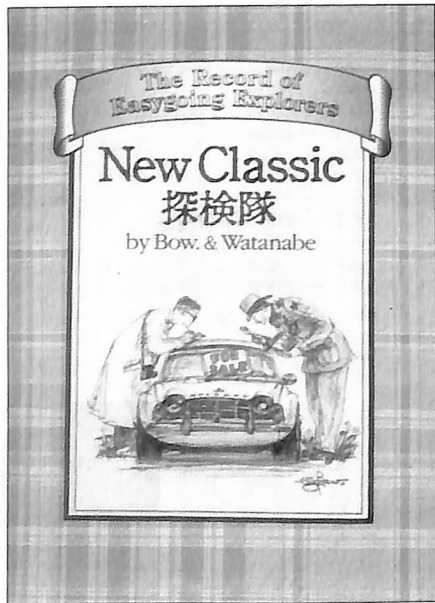
●VWまんが●COOL-AのVWコ
レクション公開●愛車64エッセイ●
ドイツ・VWイベントのイラストレー
ション・レポート●マレーシアVW探訪
…他 傑作バラバラまんが付き!!

株式会社 ネコ・パブリッシング
〒154 東京都世田谷区弦巻4丁目2番3号
塚本ルミネビル2F ☎03-3706-7501(代表)

全国の書店にてお求めください。(店頭在庫
のない場合は直接ご注文頂ければ結構です)
また、小社から直接、通信販売(クイックサービ
ス)でのお求めの場合はクレジットカード
(VISA/マスター/アメックス/JCB)がご利用
いただけます。ご注文の際にお申しつけ下さい。



カー・マガジンに好評連載中のBOWさんのNew Classic探検隊が1冊の本になりました。
「ちょっとマイナー。だけどいいクルマ」を探索するために、BOW博士と
ワタナベ助手が探検隊を結成した。その名は「New Classic探検隊」。
手始めに、ひよんなことから発見した東洋屈指のクルマの黄金郷、
「Kan-8」エリアの古地図を頼りに検索を開始して発見したクルマは・・・。



The Record of Easygoing Explorers
New Classic探検隊
by Bow. & Watanabe

¥1456+税
好評発売中!

株式会社ネコ・パブリッシング
〒154 東京都世田谷区弦巻4-2-3 2F
TEL.03-3706-7501(代表)

小社から直接通信販売(クイックサービス)で
お求めの場合は各種クレジットカード(VISA、
マスター、アメックス、JCB)がご利用いただけ
ます。ご注文の際にお申しつけください。



DB7	1680.0
D B7ヴォランテ	1795.0
V8クーペ	2650.0
ヴィンテージ	2750.0
ヴァンテージ	3250.0

BENTLY

コーズ・アンド・カンパニー・リミテッド	03-3798-5171
ブルックランズ	2050.0
ターボR	2680.0
コンチネンタルR	3300.0
アズール	3600.0
コンチネンタルT	3550.0

CATERHAM・SUPER・SEVEN

クラシック	290.0
Kクラシック	310.0
I.4K	450.0
G T S S	450.0
C K スペシャル	580.0
スーパーライト	580.0
コスワース1700	580.0
V X ストリート	580.0
V X レーシング	650.0
V X R E	850.0
J P E	980.0

JAGUAR/DAIMLER

ジャガー・ジャパン	0120-050689
X J 6-3.2	R AT 622.0
X J 6-3.2S	R AT 695.0
X J 6-4.0S	L/R AT 795.0
ソプリン4.0	L/R AT 955.0
X J R 4.0スーパーチャージド	L/R AT 1045.0
デイトナ・ダブルシックス	L/R AT 1295.0
デイトナ・マジスティック	L/R AT 1445.0
デイトナ・スポーツ	R 888.0
X K 8クーペ・スポーツ	R 995.0
X K 8クーペ・クラシック	R 1170.0
X K 8コンバーチブル	R 1170.0

LOTUS

アトランテック商事	03-3583-8571
エランS2	MT 625.0
エスプリS4	MT 1050.0
エスプリS4S	MT 1150.0

MORGAN

モーガンオートタカノ	03-3758-6721
4/4ワイドボディ 2シーター	MT 580.0
4/4ワイドボディ 4シーター	MT 620.0
プラス4 2シーター	MT 640.0
プラス4 4シーター	MT 670.0
プラス8	MT 730.0~780.0

ROLLS-ROYCE

コーズ・アンド・カンパニー リミテッド	03-3798-5171
シルバードーン	AT 2200.0
シルバースーパー	AT 2400.0
シルバースパイスティビジョン	AT 3200.0
パークウォード	AT 4000.0

ROVER

ローバー・ジャパン	0120-00-6832
ミニ・メイフェア	R MT 178.9
ミニ・メイフェア	R AT 188.9
ミニ・クーバー	R MT 198.9
ミニ・クーバー	R AT 209.9
ミニ・ケンジントン	R AT 209.9
114S Li	R CVT 169.0

カリブラ16V	L/R AT 278.0
ベクトラGL	R AT 251.0
ベクトラ・ワゴンGL	R AT 266.0
ベクトラCD	R AT 279.0
ベクトラ・ワゴンCD	L/R AT 294.0
ベクトラCDX	L/R AT 307.0
ベクトラ・ワゴンCDX	R AT 322.0
オメガGL	R AT 320.0
オメガ・ワゴンGL	R AT 330.0
オメガCD	L/R AT 369.0
オメガ・ワゴンCD	L/R AT 379.0
オメガMV6	R AT 424.0
オメガ・ワゴンMV6	R AT 434.0

PORSCHE

ミツワ自動車	0120-320911
ボクスター・ベーシック	L/R MT 595.0
ボクスター・ベーシック	L/R AT 655.0
ボクスター・コンフォート	L/R MT 655.0
ボクスター・コンフォート	L/R AT 715.0
ボクスター・スポーツ	L MT 665.0
ボクスター・スポーツ	L AT 725.0
911カレラ・クーペI	L MT 945.0
911カレラ・クーペII	L AT 1035.0
911カレラ・クーペII	L MT 1025.0
911カレラS	L/R AT 1115.0
911カレラS	L MT 1075.0
911タルガ	L AT 1165.0
911タルガ	L MT 1130.0
911カブリオレ	L AT 1220.0
911カブリオレ	L MT 1180.0
911カレラ4S	L AT 1270.0
911カレラ4	L MT 1240.0
911カレラ4カブリオレ	L MT 1240.0
911ターボ	L MT 1280.0
911ターボS	L MT 1760.0
911GTロードバージョン	L MT 1930.0
	MT 11100.0

RUF

イシダエンジニアリング	075-957-2782
BTR4	MT 2750.0
BTR4	EKS 2870.0
BTR2	MT 2580.0
BTR2	EKS 2700.0

VOLKSWAGEN

フォルクスワーゲングループ・ジャパン・フォルクスワーゲン事業部	0120-308460
ポロ 2ドア	R MT 154.0
ポロ 2ドア	R AT 169.0
ポロ 4ドア	R AT 179.0
ゴルフCLi 2ドア	R AT 199.0
ゴルフCLi 4ドア	R AT 233.0
ゴルフCLiディーゼルトーボ	R MT 240.0
ゴルフGLi	L/R AT 264.0
ゴルフGTi 16V	R MT 289.5
ゴルフVR6	R AT 307.0
ゴルフ・ワゴン1.8	R AT 255.0
ゴルフ・ワゴン2.0	R AT 288.0
ゴルフ・カブリオ	R AT 329.0
ヴェントCLi	R AT 236.0
ヴェントGLi	R AT 264.0
ヴェントVR6	R AT 307.0
パサート1.8T	R AT 344.5
パサート・ヴァリアントGL	R AT 317.0
パサート・ヴァリアントVR6	R AT 383.0
ヴァナゴンGL	R AT 390.0
シャランVR6	R AT 399.0

ENGLAND イギリス

ASTONMARTIN
アトランテック商事 03-3583-8571

323 i	R AT 438.0
323 クーペ	R AT 468.0
328 i	L/R AT 498.0
328 i クーペ	L/R AT 513.0
328 i カブリオレ	L AT 623.0
M3	733.0
M3・SMG	SMG 773.0
Z3	L MT 348.0
Z3	R AT 358.0
525 i	R AT 543.0
528 i	L/R AT 613.0
528 i ツーリング	R AT 645.0
540 i	L/R AT 798.0
735 i	R AT 860.0
740 i	L/R AT 998.0
750 i L	L/R AT 1350.0
840C i Mインディビジュアル	L AT 1050.0

FORD

フォードセールスジャパン	0120-125175
モンデオ・セダン1.8L	R MT 184.5
モンデオ・セダン1.8L X	R MT 204.5
モンデオ・セダン1.8L X デーゼルトーボ	R MT 214.5
モンデオ・セダン1.8L X	R AT 214.5
モンデオ・ワゴン1.8L X	R AT 229.5
モンデオ・ワゴン1.8L X デーゼルトーボ	R MT 229.5
モンデオ・セダン2.0GL X	R AT 234.5
モンデオ・ワゴン2.0GL X	R AT 249.5
モンデオ・セダン2.0GH I A	R AT 269.5
モンデオ・ワゴン2.0GH I A	R AT 284.5
モンデオ・セダン2.5GH I A	R AT 284.5
モンデオ・ワゴン2.5GH I A	R AT 299.5

MERCEDES-BENZ

メルセデス・ベンツ日本	0120-190610
C 200	L/R AT 390.0*
C 200エレガンス	L/R AT 450.0*
C 240	L/R AT 480.0*
C 240ステーションワゴン	L/R AT 490.0*
C 280	L/R AT 560.0*
S L K 230コンプレッサー	L/R AT 490.0
E 240	R AT 580.0*
E 240ステーションワゴン	R AT 590.0*
E 320	L/R AT 690.0*
E 320アバンギャルド	L/R AT 760.0*
E 320・4マチックアバンギャルド	L AT 800.0*
S 320	L/R AT 830.0
S 500	L AT 1180.0
S 500L	L/R AT 1270.0
S 600L	L AT 1590.0
C L 600	L AT 1720.0
S L 320	L AT 970.0
S L 500	L/R AT 1250.0
S L 600	L AT 1620.0
G 320	750.0
G 320ロング	850.0

OPEL

ヤナセ	0120-355587
ヴィータ・スウィング	R AT 147.3
ヴィータ・スウィング16V	L/R AT 157.3
ヴィータGLS	R AT 157.3
ヴィータGLS 16V	L/R AT 167.3
ヴィータ・スポーツ16V	L MT 169.3
ティグラ	L/R AT 185.0
アストラGL	R MT 186.0
アストラGL	R AT 195.0
アストラCDX	L/R AT 218.0
アストラ・サルーンCDX	L/R AT 222.0
アストラ・スポーツ	L/R AT 241.0
アストラ・ワゴンGL	R AT 216.0
アストラ・ワゴンクラブ	L/R AT 239.0
アストラ・ワゴンスポーツ	R AT 262.0
アストラ・カブリオ	L/R AT 296.0

NEW CAR PRICELIST 新車価格表

*9月15日現在の東京地区車両本体価格(消費税は含まない)。*はニューモデル 単位:万円

GERMANY

ドイツ

ALPINA

ニコル・オートモビルズ	0120-866250
B 6 2.8ツアリングリミテッド	MT 698.0
B 6 2.8ツアリングリミテッド	AT 698.0
B 3 3.2	MT 768.0
B 3 3.2	SWT 836.0
B 3 3.2クーペ	MT 788.0
B 3 3.2クーペ	SWT 856.0
B 3 3.2ツアリング	MT 817.0
B 3 3.2ツアリング	SWT 885.0
B 3 3.2カブリオ	MT 907.0
B 3 3.2カブリオ	SWT 975.0
B 8 4.0	MT 995.0
B 8 4.0クーペ	MT 1015.0
B 8 4.6	MT 1180.0
B 8 4.6クーペ	MT 1200.0
B 8 4.6カブリオレ	MT 1319.0
B 8 4.6ツアリング	MT 1229.0
B 10 V 8	SWT 1270.0
B 12 5.7	SWT 2170.0

AMG

エーエムジー・ジャパン	03-3452-4311
C 280	AT 700.0
C 36	L/R AT 930.0
E 320アバンギャルド	L AT 860.0
E 50	AT 1430.0
S 500 6.0	L AT 1690.0
S 500L	L AT 1620.0
S 600L	L AT 2070.0
S 600L 6.0	L AT 2320.0
S 600C 6.0	L AT 2430.0
S L 500 6.0	L AT 1950.0
S L 600 6.0	L AT 2290.0
S L 600 7.0	L AT 2700.0
ゲレンデヴァーゲン G 36	AT 1030.0
ゲレンデヴァーゲン G 36ロング	AT 1130.0

AUDI

フォルクスワーゲングループ・ジャパン・アウディ事業部	0120-308460
A 3	R AT 285.0
A 4 1.8	R AT 349.0
A 4 アバント1.8	R AT 369.5
A 4 1.8Tクワトロ	R AT 391.0
A 4 2.6	R AT 407.0
A 4 アバント2.6	R AT 427.0
A 4 2.8クワトロ	R AT 483.0
A 6 2.4	R T I P 498.5*
A 6 2.8クワトロ	R T I P 575.5*
A 8 3.7	R AT 799.0
A 8 4.2クワトロ	L/R AT 950.0

BMW

ビー・エム・ダブリュー	0120-170800
318 ti Mスポーツ	R AT 298.0
318 i Lセレクション	R AT 298.0
318 i	R AT 355.0
318 i sクーペ	L MT 388.0
318 i sクーペ	R AT 398.0
320 i	R 398.0



ローバー・ジャパンでは、ドイツを除外し、日本限定モデルとして『プリント・セレクト』が新登場した。この『プリント・セレクト』は、今年3月に登場した『プリント・セレクト』に前後バンパーのボディ同色化、前後ドアサイドモールなどの装備を施したバージョンアップモデルであり、以降『プリント・セレクト』はカブリオと『プリント・セレクト』のみの販売となる。価格は188万5000円。『プリント・セレクト』は、ドイツを除外し、日本限定モデルとして『プリント・セレクト』が新登場した。この『プリント・セレクト』は、今年3月に登場した『プリント・セレクト』に前後バンパーのボディ同色化、前後ドアサイドモールなどの装備を施したバージョンアップモデルであり、以降『プリント・セレクト』はカブリオと『プリント・セレクト』のみの販売となる。価格は188万5000円。



0・8%特別ローンを実施
ローバー・ジャパンでは、ドイツを除外し、日本限定モデルとして『プリント・セレクト』が新登場した。この『プリント・セレクト』は、今年3月に登場した『プリント・セレクト』に前後バンパーのボディ同色化、前後ドアサイドモールなどの装備を施したバージョンアップモデルであり、以降『プリント・セレクト』はカブリオと『プリント・セレクト』のみの販売となる。価格は188万5000円。

NEWS & TOPICS November

遂に日本上陸を果たしたキア・ピカント(エラン)からフィアット・アバント・セレクト・コロレール、日本限定で発売開始

CHRYSLER

クライスラー・ジャパンセールス ☎0120-712812

ネオンSE	R	MT/AT	129.9~149.9
ネオンLE	R	AT	163.9~170.9
ネオンLX	R	AT	179.9
ビジョン	L	AT	379.5
ストラトスLE	L	AT	249.8
ストラトスLX	L	AT	279.0
ポイジャーSE	R	AT	319.0
ポイジャーLE	R	AT	347.3
ポイジャーLE本革仕様	R	AT	364.3
グランドポイジャー	R	AT	365.3
グランドポイジャー本革仕様R	A	AT	382.3

JEEP

クライスラー・ジャパンセールス ☎0120-712812

本田技研工業 ☎0120-112010

ラングラー・スポーツ・ソフトトップ	R	MT	237.0
ラングラー・スポーツ・ソフトトップ	R	AT	242.0
ラングラー・スポーツ・ハードトップ	R	AT	256.0
ラングラー・サハラ	R		281.0
チェロキー・スポーツ	R	AT	277.8
チェロキー・リミテッド	R	AT	309.8
グランドチェロキー・ラレード4.0	R	AT	359.8
グランドチェロキー・リミテッド4.0	R	AT	419.8
グランドチェロキー・リミテッド5.0	L	AT	490.0

FORD

フォードセールスジャパン ☎0120-125175

マスタング・クーペS	L	AT	239.9
マスタング・クーペG	L	AT	269.9
マスタング・クーペGT	L	AT	334.9
マスタング・コンバーチブルG	L	AT	363.1
マスタング・コンバーチブルGT	L	AT	430.4
トーラス・セダンG	R	AT	249.5
トーラス・セダンL	L	RAT	269.5
トーラス・セダンLX	R	AT	322.5
トーラス・ワゴンG	R	AT	269.5
トーラス・ワゴンL	L	RAT	289.5
トーラス・ワゴンLX	R	AT	332.5
ブローブGT	R	AT	269.0
エクスポローラーXL	R	MT	284.5
エクスポローラーXL	R	AT	329.5
エクスポローラーXL T	R	AT	369.5
エクスポローラー・エディバウアー	R	AT	409.5
エクスポローラー・リミテッド	L	AT	429.5
エクスポローラー・エクスペディション	L	AT	349.5
サンダーバード5.0LX	L	AT	492.0
リンカーン・コンチネンタルL	L	AT	499.5

近鉄モーターズ ☎0120-401067

ニューエンバイモーターズ ☎03-3714-1111

マーキュリー・グランド・マーキー	L	AT	468.0
リンカーン・マークVIII	L	AT	713.0
リンカーン・マークVIII L S C L	L	AT	690.0
リンカーン・タウンカー	L	AT	626.0

PONTIAC

ヤナセ ☎0120-355587

グランドムSEセダン	A	AT	230.0
------------	---	----	-------

SATURN

サターン・ジャパン ☎0120-304984

SL2セダン	R	MT	156.0
SL2セダン	R	AT	163.5
SW2ワゴン	R	MT	168.0
SW2ワゴン	R	AT	175.5
SC2クーペ	R	MT	172.0
SC2クーペ	R	AT	179.5

SWEDEN

スウェーデン

SAAB

ヤナセ ☎0120-355587

900S 2.0i 3ドア	L/R	MT	298.0
900S 2.0i 3ドア	L/R	AT	318.0
900S 2.0i 5ドア	R	MT	298.0
900S 2.0i 5ドア	R	AT	318.0
900S 2.3i	L/R	AT	358.0
900S カプリオレ2.3i	L/R	AT	478.0
900SE 2.0ターボ			398.0
900SE 2.0ターボカプリオレ			528.0
900SE 2.5i V6			418.0
9000C D	L/R		378.0
9000グリフィン	L/R		578.0
9000C S	L/R		398.0
9000C SE	L/R		498.0
9000エアロ	L	MT	598.0
9000エアロ	L/R	AT	598.0

VOLVO

ボルボ・カーズ・ジャパン ☎0120-558500

940タック	R	AT	330.0
940タック・エステート	R	AT	350.0
940クラシック	R	AT	370.0
940クラシック・エステート	R	AT	390.0
S70-2.5	L/R	AT	460.0
S70-2.5・20V	L/R	AT	510.0
S70-2.5T	L/R	MT	540.0
S70T-5	L/R	AT	550.0
S70T-5	R	AT	410.0
V70-2.5	L/R	AT	480.0
V70-2.5・20V	L/R	AT	530.0
V70-2.5T	L/R	MT	560.0
V70T-5	L/R	AT	570.0
V70T-5	L/R	MT	570.0
V70AWD	L/R	AT	580.0
V70AWD	L/R	AT	580.0
V70R・AWD	R	AT	665.0
S90	R	AT	490.0
S90-2.5	R	AT	530.0
S90-3.0	L/R	AT	580.0
S900イタル5シーター	L/R	AT	650.0
S900イタル4シーター	L/R	AT	700.0
V90	R	AT	510.0
V90-2.5	L/R	AT	550.0
V90-3.0	L/R	AT	600.0

U.S.A

アメリカ

CADILLAC

ヤナセ ☎0120-355587

キャデラック			
セビル・ラグジュアリー・セダン	A	AT	541.0
セビル・ラグジュアリー・セダンEパッケージ	A	AT	559.0
セビル・ツーリング・セダン	A	AT	597.0
コンコース	A	AT	592.0
コンコース・エグゼクティブ	A	AT	662.0
エルドラド・ツーリング・クーペ	A	AT	597.0

CHEVROLET

ヤナセ ☎0120-355587

カマロ・クーペ	A	AT	238.0
カマロ・スポーツクーペ	A	AT	275.0
カマロ・スポーツクーペTトップ	A	AT	288.0
カマロZ28	A	AT	328.0
カマロ・スポーツコンバーチブル	A	AT	358.0
カマロZ28コンバーチブル	A	AT	443.0
コルベット	A	AT	530.0
ブレイザーLS	A	AT	298.0
ブレイザーLT	A	AT	330.0
タホ・スポーツ	A	AT	465.0
アストロLT2WD	A	AT	370.0
アストロLT4WD	A	AT	390.0

406S Vレザークパッケージ	R		359.0
406ブレーク	R	AT	319.0
605S V3.0	L	AT	499.0

RENAULT

フランスモーターズ ☎0120-701701

トゥインゴ・ベーシック	L	MT	129.0*
トゥインゴ・バック	L	MT	143.0
トゥインゴ・イージー	L	イージー	149.0
ルーテシアRN3ドア	L	AT	182.0
ルーテシアRN5ドア	L	AT	188.0
ルーテシアRT3ドア	L	AT	209.0
ルーテシアRT5ドア	L	AT	215.0
ルーテシア16V	L	MT	289.0
ルーテシア・バカラ	L	AT	258.0
メガーヌ・ハッチバック2.0	R	AT	249.0
メガーヌ・クーペ2.0	R	AT	259.0
メガーヌ・クーペ16V	L	MT	279.0
ラグナRT2.0	R	AT	280.0
ラグナ・バカラ2.0	L/R	AT	335.0
ラグナ・バカラV6	L	AT	398.0
サフランRXE V6	R	AT	460.0
サフラン・バカラ	R	AT	580.0

ITALY

イタリア

ALFAROMEO

フィアット・オート・ジャパン ☎0120-779159

145クアドリフォリオ	R	MT	260.0
スパイダー	L	MT	390.0
GT V	L	MT	430.0
GT V3.0・24V	L	MT	440.0
155・2.0ツインスパーク	L	MT	339.0
155V6	L	MT	390.0
155Q4	L	MT	460.0
164スーパー	L/R	MT	480.0
164スーパー24V	L	MT	590.0
164Q4	L	MT	690.0

FERRARI

コーズ・アンド・カンパニー・リミテッド ☎03-3798-5171

F355ベルリネッタ	MT	1555.0
F355 GT S	MT	1610.0
F355スパイダー	MT	1685.0
550マラネロ	MT	2270.0
456GT	MT	2475.0
456GT A	MT	2590.0

FIAT

フィアット・オート・ジャパン ☎0120-779159

バンダ1.1CLX	L	MT	154.0
バンダ1.1オートマチックセレクト	L	AT	164.0
バンダ1.14x4	L	MT	174.0
プント・セレクト・コロレ	R	ECVT	188.5*
プント・カプリオセレクト	R	ECVT	245.0
バルケッタ		MT	280.0
クーペ・フィアット	L	MT	330.0

LAMBORGHINI

ガレーチ伊太利屋 ☎03-3704-1151

ディアブロS V	MT	2430.0
ディアブロ2WD	MT	2660.0
ディアブロV T	MT	2900.0
ディアブロV Tロードスター	MT	2980.0

MASERATI

ガレーチ伊太利屋 ☎03-3704-1151

ギブリ	L	AT	738.0
ギブリ・カッパ			788.0
クアトロポルテV6	L	AT	835.0
クアトロポルテV8	L	AT	1050.0

200S i 3ドア	R	CVT	179.9
200S i 5ドア	R	CVT	199.9
200S L i	R	CVT	209.9
200V i	R	MT	239.9
クーペ	R	AT	249.0
クーペターボ	R	MT	259.0
カプリオレ	R	AT	299.0
416S i	R	AT	199.9
416S L i	R	AT	239.0
トゥアラ	R	AT	271.9
618S i	R	AT	239.9
620S L i	R	AT	279.9
623S L i	R	AT	299.9
825S i	R	AT	369.0
825S L i	R	AT	399.0
825クーペ	R	AT	449.0
ディスカバリーV8i S	R	AT	339.0
ディスカバリーT di S	R	AT	339.0
ディスカバリーV8i カウンティ	R	AT	379.0
ディスカバリーT di カウンティ	R	AT	379.0
ディスカバリーV8i ES	R	AT	429.0
レンジローバー4.0SE	R	AT	625.0
レンジローバー4.6HSE	R	AT	725.0
MGFI.8i	R	MT	249.9
MGFI.8i VVC	R	MT	291.9

TVR

T V R ジャパン ☎0564-54-6397

キミラ・クラブマン	MT	520.0
キミラ400HC	MT	598.0
キミラ500HC	MT	698.0
キミラ・クラブマンC340		798.0
グリフィス500HCリミテッド	MT	798.0
グリフィス・ブラックプール	MT	798.0
サーブラウ	MT	848.0

WESTSPORTS

チェッカーモーターズ ☎03-3722-3721

ウエストスポーツS II	MT	298.0
ウエストスポーツS III	MT	308.0
ウエストスポーツS IV	MT	318.0

FRANCE

フランス

CITROEN

新西武自動車販売 ☎0120-554106

マツダ ☎0120-386919

シャンソンSX	L	EAT	179.0
シャンソンV-SX	L	EAT	194.0
ZXクーペ	R	AT	207.0
ZXクラブ	R	AT	229.0
ZXブレーク	R	AT	238.0
エグザンティアSX	R	AT	299.0
エグザンティアV-SX	L/R	AT	339.0
エグザンティア・ブレーク	R	AT	339.0
XMエクスクルーシブ	L/R	AT	499.0
XMブレーク	L/R	AT	499.0

PEUGEOT

インテック・ブジョー・ジャパン ☎0120-405605

106X S i	L	MT	222.0
106S 16	L	MT	229.0
306スタイル 3ドア	R	MT	188.0
306スタイル 3ドア	R	AT	192.0
306スタイル 5ドア	R	MT	195.0
306スタイル 5ドア	R	AT	199.0
306カシミア	R	AT	243.0
306X S i 3ドア	R	MT	246.0
306X S i 5ドア	R	MT	253.0
306X S i 5ドア	R	AT	263.0
306S 16	R	MT	299.0
306カプリオレ	R	AT	359.0
406S T	R		299.0
406S V	R	AT	339.0



701701
0120
1701

フランス・モーターズでは、特徴的なマスクで女性に人気のコンパクトモデル、トゥインゴ・シリーズに『トゥインゴ・ベーシック』を追加販売を開始した。トゥインゴ・パックスに比べ、パワーステアリング&カーステレオを未装備とし、タイヤサイズを155/70R13から145/70R13へとインチダウン。機能性、安全性といった基本性能は変更せず、装備を簡素化することで、よりリーズナブルなお買い得モデルを実現させた。ボディカラーは、リュゼルスグリーンメタリック、パイヤイエローメタリック、ミオソテイスブルーの3タイプを用意。価格はトゥインゴ・パックスの14万円ダウンとし、129万円の設定となっている。☎0120-701701

トゥインゴ・シリーズに
ニューモデルが仲間入り

フランス・モーターズでは、特徴的なマスクで女性に人気のコンパクトモデル、トゥインゴ・シリーズに『トゥインゴ・ベーシック』を追加販売を開始した。トゥインゴ・パックスに比べ、パワーステアリング&カーステレオを未装備とし、タイヤサイズを155/70R13から145/70R13へとインチダウン。機能性、安全性といった基本性能は変更せず、装備を簡素化することで、よりリーズナブルなお買い得モデルを実現させた。ボディカラーは、リュゼルスグリーンメタリック、パイヤイエローメタリック、ミオソテイスブルーの3タイプを用意。価格はトゥインゴ・パックスの14万円ダウンとし、129万円の設定となっている。☎0120-701701



ゴルフ・カプリオの限定モデル
「ブラック&シルバー」が登場

今月の ドライブインシアター

MOVIXららぽーと1



©1997 Warner Bros. All Rights Reserved.



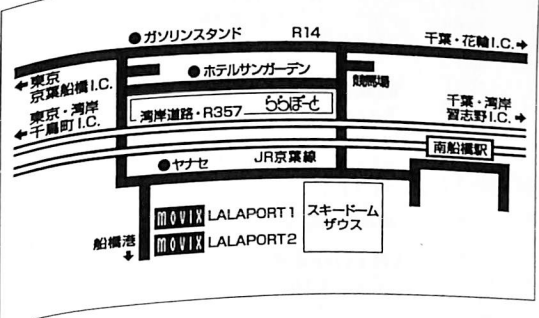
恋におぼれて

ADDICTED TO LOVE

失恋の痛手を癒してくれるリベンジラブストーリー
メグ・ライアンが贈るちょっと変わった恋愛バイブル!?

監督：グリフィン・ダン
出演：メグ・ライアン/マン
ユー・プロデリック

「恋人たちの予感」や「めぐり逢えたら」でお馴染み、メグ・ライアンの最新ラブストーリーが登場です。純粋で真っ直ぐ、おまけにちょっとぶりおっちょこちょいな女の子、と身近な存在の現実的なイメージの役どころが、女性ファンから支持されているメグ・ライアン。そんな彼女が今回は、自分を振ってほかの女性と同棲をはじめた元カレへの復讐に燃える、カメラマン兼コラーージュアーティストのマイク役に挑戦します。復讐、といっても、香水入りの水鉄砲で攻撃したり彼が経営するレストランの床にゴキブリをぶちまけたりと茶目っ気たっぷり。
コメディタッチのリベンジラブストーリーといった感じのこの「恋におぼれて」。クヨクヨしてないで、スッキリすればさっと新しい恋が見つかるはず……そんな失恋からの立ち直りかたを教えてくれる1作です。



★ららぽーと内湾岸南駐車場
☎0474-31-2166
●～10/3コンタクト
①19:20 ②22:20
●10/4～恋におぼれて
①19:30 ②21:40
●1台1名1600円/2名～3200円
★ららぽーと2/スケジュール
●～10/10 バットマン&ロビン
①19:30 ②22:00
●10/11 ～スクリーム
①19:30 ②21:50

MOVIX cafe リニューアルオープン!!

メニュー充実、さらにおいしくなってパワーアップ

映画を観るときに欠かせないものといえば、ドリンクとポップコーンなどのフード類。映画に集中するためにもやっぱり空腹は嫌なものです。そこで重要になってくるのが、ドリンクをはじめとする食料調達の味、スタンスです。そこでMOVIXららぽーとでは、本場者のリクエストに即レスポンスのフードメニューをさらに充実し、よりいっそうおいしくしました。チルドック&タコス、ミートをはさんだホリリウム、点のメキシカンサンドやタコ焼き、ホットドック、アメリカンドック、ハンバーガー、スナックなど、種類盛り出しでお待ちしています。

MOVIX横浜

横浜ドリムランド駐車場
☎045-851-5001
●～10/10 17セブンティーン①19:30 ②21:30
●10/11 ～スクリーム①19:30 ②21:40
●1台1名1600円/2名～3200円

MOVIX千葉ニュータウン

千葉ニュータウン中央駅前第1駐車場
☎0476-46-9500
●9/26ジャングル大帝①19:30 ②21:30
●9/27～10/17 ヘラクレス①19:30 ②21:30
●10/18～未定 ●1台1名1600円/2名～3200円

MOVIX多摩ニュータウン

南大沢馬尺北側駐車場
☎0426-79-3440
●～10/3バットマン&ロビン①19:30 ②21:50
●10/4～スクリーム①19:30 ②21:40
●1台1名1600円/2名～3200円

MOVIX太田

ショッピングセンター・ラブ駐車場
☎0276-38-5566 ●9/26失楽園①20:10 ②22:30
●9/27～10/17 ヘラクレス①20:10 ②22:00 ●10/18 バットマン&ロビン①20:10 ②22:30 ●1台1名1600円/2名～3200円

MOVIX軽井沢

軽井沢プリンスホテルスキー場駐車場
☎0267-42-4612
●～10/3ヘラクレス①19:30 ②21:30
●10/4～バットマン&ロビン①19:30 ②21:45
●1台1名1600円/2名～3200円

MOVIX大磯

大磯プリンスホテル第1駐車場 ☎0463-61-6477
●～10/3バットマン&ロビン①19:30 ②22:00 ●24:30(土のみ) ●10/4～10/24 恋におぼれて①19:15 ②21:20 ③23:20(土のみ) ●10/25～未定
●1台1名1600円/2名～3200円

新型アウディA6 イメージキャラクターに坂本龍一を起用
アウディジャパンでは、先日フルモデルチェンジを受けたA6のイメージキャラクターに、坂本龍一を起用した。坂本龍一といえば「戦場のメリークリスマス」や「ラストエンペラー」といった映画をはじめ、パルセロナ・オリンピックなどの音楽を手掛け、世界的に活躍するアーティスト。これから、さまざまなキャンペーンを展開する予定ている。

サターン、販売拠点拡大
ヤナセサターンでは、東京都八王子市にサターンの販売店「サターン八王子」を新規オープンした。これによりヤナセサターンとしては横浜に続き2店舗目、サターン販売店としては12店舗目となり、さらにネットワークが拡大、サービス体制が充実された。☎サターン八王子 ☎0426(43)6211

斬新スタイリングに変身!
ミニの後継モデル、遂に発表

デビューから30年以上経った今もなお数多くのファンを持つミニが遂にフルモデルチェンジ。3年後の2000年に向けて遂に装いも新たに生まれ変わることが、去る9月8日フランクフルト・モーターショーの前夜に発表された。これまで永年に渡り親しまれてきたデザインを大幅に一新し、斬新なスタイリングを採用するニューミニ。詳しくはP8からのフランクフルト・モーターショー1速報にて。☎ローバー・ジャパン ☎0120-006832



STAR TREK® ファースト・コンタクト

24世紀を舞台に機械生命体ボグが大暴れ!
エンタープライズ号は地球を救えるのか?!



'96米/111分/1万6000円/カラー/HiFiステレオ
TM©RIGHT©1967 BY PARAMOUNT PICTURES.ALL RIGHT RESERVED.
CIC・ビクタービデオ

レンタル中

監督: ジョナサン・フレイクス

出演: パトリック・スチュワート/ジョナサン・フレイクス



「インデペンデンス・デイ」をはじめ、現在上映中の「コンタクト」や「ファイブ・エレメント」と、今年「SFモノ」が大流行。ところで「SF」といって欠かさないのがCG。この技術ナシではあの迫力は成しえない、というほど近年のSF大作には不可欠なモノになっています。そこで今回は、15年前にいち早くCGのみのワンシーンを作り出したという映画史上に残る作品「スター・トレック」のシリーズ最新作「ファースト・コンタクト」を紹介しましょう。

TVでもすっかり馴染みとなっているこのシリーズ。今回は24世紀を舞台にピカード艦長やデーターらが地球支配をもちろむ機械生命体ボグを相手に、人類の存亡を賭けて壮絶なバトルを繰り広げます。エンタープライズ号をさらに乗組員をも次々に侵略していくボグから、彼らは地球を救うことはできるのか? いつもながら、特殊メイク技術のすごさも見モノ! スター・トレック・ファンはもちろん、SFファンならさっさと十分満足できる作品です。

ビデオ月間レンタルランキング

9/5付TSUTAYA調べ

- インデペンデンス・デイ**
20世紀フォックス ホーム エンターテイメント/監督: ロランド・エメリッヒ
出演: ウィル・スミス、ビル・プルマン、ジェフ・ゴールドブラム
- 身代金**
ブエナ・ビスタ・ホームエンターテイメント/監督: ロン・ハワード
出演: メル・ギブソン、レネ・ルッツ、ブラウリー・ノルティ
- デライト**
CIC・ビクタービデオ/監督: ロブ・コーエン
出演: シルベスター・スタローン、エイミー・ブレネマン
- インデペンデンス・デイ(日本語吹き替え版)**
20世紀フォックス ホーム エンターテイメント/監督: ロランド・エメリッヒ
出演: ウィル・スミス、ビル・プルマン、ジェフ・ゴールドブラム
- 身代金(日本語吹き替え版)**
ブエナ・ビスタ・ホームエンターテイメント/監督: ロン・ハワード
出演: メル・ギブソン、レネ・ルッツ、ブラウリー・ノルティ
- デライト(日本語吹き替え版)**
CIC・ビクタービデオ/監督: ロブ・コーエン
出演: シルベスター・スタローン、エイミー・ブレネマン
- マーズアタック**
ワーナー・ホーム・ビデオ/監督: ティム・バートン
出演: ジャック・ニコルソン、ピアース・ブロスナン、ダニー・デビート
- ミッション・インポッシブル**
CIC・ビクタービデオ/監督: ブライアン・デ・パルマ
出演: トム・クルーズ、ジョン・ボイト、エマニュエル・ベアル、ジャン・レノ
- ザ・ロック**
ブエナ・ビスタ・ホームエンターテイメント/監督: マイケル・ベイ
出演: ショーン・コネリー、ニコラス・ケイジ、エド・ハリス、マイケル・ベーン
- マーズアタック(日本語吹き替え版)**
ワーナー・ホーム・ビデオ/監督: ティム・バートン
出演: ジャック・ニコルソン、ピアース・ブロスナン、ダニー・デビート

トイ・ソルジャー'97

レンタル中

'97米/90分/1万5800円
カラー/HiFiステレオ
ブロードウェイ

●核武装テロリストにたったひとり立ち向かい闘った前作。あれから約1年、平穏な日々を送っていたレニーのもとに再び凶悪テロリストが現れ、またひとり勝ちすることになるのだ……。痛快アクション「トイ・ソルジャー」シリーズの最新作が、前作をさらにスケールアップさせ登場した。



欲情の媚薬

10/17
レンタル

'96米/99分/1万6000円
カラー/HiFiステレオ/©Exit
in Red Productions, Inc. 1996
ポニーキャニオン

●精神科医ニックは破産の街バーム・スプリングで謎の美女エドと出会い、愛に溺れ情事を繰り返す。そんな彼のもとに魔の手が忍び寄り、次第に運命が狂いはじめ殺人容疑を掛けられる。実はそれかエドの罠だと知り……。ミッキー・ロークの最新主演作、ナインハーフを彷彿させる過激な官能サスペンスだ。



タイム・リープ

レンタル中

'97日/91分/1万6000円/カラー
HiFiステレオ/©バンダイビジュアル
アル、セガ・エンタープライゼス、
パル企画/バンダイビジュアル

●平凡な女子高生、翔香はある日書いた覚えのない日記を見つける。がしかし、その筆跡はまぎれもなく自分のものであり、しかもそれは明日からのものであった。その日をさかんに翔香のまわりで奇怪な事件が次々に巻き起こる。現在人気雑誌中のアイドル女優佐藤藍子か贈るタイムトラベルファンタジー。



サイバー・ソルジャー

レンタル中

'96米/93分/1万5300円
カラー/HiFiステレオ/©1996
TRIUMPH, INC. ALL RIGHT RESERVED.
ソニー・ピクチャーズエンタテインメント

●サイボーグでありながら人間らしい優しい心を備え持つ戦闘用サイボーグ、ソロ。将軍ヘインズの悪巧みを知った彼は軍に背き村人たを救うために動き出すがそんな彼を待ち受けていたのはソロを上回る圧倒的パワーを持つ冷酷な新型サイボーグであった。激しいバトルが繰り広げられるSFアクション。



SPACE JAM

10/3
レンタル

'96米/87分/1万6000円
カラー/HiFiステレオ
ドルビーサラウンド
ワーナー・ホーム・ビデオ

●アメリカンアニメのスター、バックス・バニーとその仲間たちがNBAのスター、マイケル・ジョーダンとともに、彼らの宿願を企み宇宙からきたナードラックスらを相手にバスケットで戦うことに。果して勝利の女神はどちらに微笑むのか? 最新テクノロジーを使用した前代未聞のアニメーションが登場だ。



ノートルダムの鐘

10/24
レンタル

'96米/91分/4500円
カラー/12/31までの期間限定生産
©Disney, All rights reserved.
ブエナ・ビスタ・ホームエンターテイメント

●子供から大人まで幅広い年齢層のファンを持つディズニー・アニメの最新作がいよいよビデオで登場だ。姿は醜い心は誰よりも美しいカジモドと彼の唯一の理解者であるジバシーの踊り子エスメラルダが繰り広げるファンタジーストーリー。「美女と野獣」を超える、ディズニー長編アニメの最高傑作だ。



さらに、福島県郡山市にはランドローバーを取り扱う「ローバー福島南」が新たにオープンした。またここ「ローバー福島南」では、ローバリージャパン認定の中古車センターも併設しており、新車に加えローバー全車種の中古車も販売している。①ローバー福島南 0249(47) 5361

ローバー世田谷では、事業拡大にともないこれまでの世田谷区店から同区の玉川台に移しオープンした。落ち着いた雰囲気の内には、12台の展示車両がディスプレイされ見やすいショールームスペースを確保している。取り扱い車種は、ローバリーカーズ、ランドローバーおよびMG全車種。②ローバー世田谷 03(5491) 2511

ローバー、ネットワーク拡大でサービス体制さらに充実



フェスティバ・ミニワゴンに特別仕様車がラインナップ
フォードでは使えるモデルタワーンカー、フェスティバ・ミニワゴンに特別仕様を施したスペシャルモデル「ブラックスポーツ」の販売を開始した。ノーマルカラータイプは1500SXをベースに、シルバードメタリックのカラーリングを施したフロントエアダムスカート、ホイールアーチサイドプロテクター、フロント&リアバンパー、ルーフレール、さらに14インチサイズのアルミホイールを追加装備。ボディカラーはブリーアントブラックの1色設定となっている。販売台数は5000台の限定で、価格は168万8000円。③フォードセルルスジャパン 0120-1125175



マライア・キャリー BUTTERFLY

新たな才能を発揮し次々に夢を実現しているマライア
待望のオリジナルニューアルバム、2年ぶりにリリース!

発売中

ソニーレコード
2345円 (税込)
●ハニー/バタフライ/ベイビートー
ルほか/全12曲 (日本版のみ全14曲)

最近では自らのレーベル、クレイヴ設立や女性グループアーティスト「アルーア」のプロデュース、さらには活動の幅を広げ、ゴシップをも吹き飛ばす勢いで次々に新たな才能を発揮している彼女。
そんな彼女の通算7作目となる今作、ここでもまたも新たな魅力を発揮してくれています。これまでとはどちらかというとバラード系のスローなナンバーが多かったのと比べ、今回は12曲中5曲を占めるヒップホップ系のイロが濃い。今までのイメージで聴くと最初は「アレ?」らしくない」と感じるかもしれない。しかし、さすがはマライア、それは決して期待を裏切るものではなく、かえって新鮮かつ自然で、新しい「らしさ」という感じですが(何でも本人は昔からヒップホップ系もすつとやりたかったのに、レコード会社の反対があつてできなかったそう)。次々に自分の夢を実現し、ひとりのアーティストとして、そしてひとりの女性として、「バタフライ」のごとくはたはじけたマライアのニューアルバム、とにかくイイです。



CD月間売り上げランキング 9/5付TSUTAYA RECORDS調べ

- 1 **POWER OF DREAMS**
大黒摩季
ビークラム/アンバランス、ゲンキダシテ、空ほか全14曲
- 2 **Concentration**
安室奈美恵
エイベックス・トラックス/キャン・ユー・セレブレイト/ウィスキーほか全12曲
- 3 **solosolo**
大貫亜美吉村由美
EPICソニー/Honey、V・A・C・A・T・I・O・Nほか全14曲
- 4 **BE HERE NOW**
オアシス
EPICソニー/STAND BY ME、MAGIC PIEほか全12曲
- 5 **PRIDE**
今井美樹
フォーライフ/ブライド、ドライブに連れてって、永遠のメモリー/ナンバーワンほか全12曲
- 6 **キラメキ☆MMM BAP**
ハンボン
マーキュリー・ME/キラメキ☆mmm bop、アイ・ウィル・カム・トゥ・ユーほか全14曲
- 7 **恋**
古内東子
ソニーレコード/大丈夫、ケンカ、どれくらい、宝物ほか全10曲
- 8 **SMAP 011ス**
SMAP
ビクターエンタテインメント/ダイナマイト、セロリ、バタフライ、ザ・ロードほか全13曲
- 9 **NATURE RHYTHM**
V6
エイベックス・トラックス/NATURE BOY、愛なんだ、WACになって踊ろうほか全14曲
- 10 **NO WAY OUT**
パフ・ダディ&ザ・ファミリー
BMGジャパン/NO WAY OUT、I LOVE YOU BABYほか全17曲

ピーター・セテラ

YOU'RE THE INSPIRATION: A COLLECTION

発売中

ビクターエンタテインメント/2400円●君こそすべて/愛ある別れ/朝もやの二人ほか全11曲

●退社から12年経った今でもピーター・セテラといえばシカゴのボーカリストというイメージが強い。そんな彼のソロ6作目が登場した。「君こそすべて」などシカゴ時代の名作3曲を含む、集大成ともいえるベストアルバムとなっている。



ロビン

ROBYN IS HERE~US VERSION

発売中

BMGジャパン/2427円
●ユー・ヴ・ガット・ザット・サムシン/ほか全14曲 (日本版のみ全16曲)

●現在ヒット中「ドゥ・ユー・ノウ」でデビューを飾ったロビンのファーストアルバムが遂にリリース。メイクの目にとまりデビューを果たしたというだけあつてその実力は折り紙付きだ。新曲「ショー・ミー・ラブ」も追加収録されている。



ジェフリー・フォスケット

Cool And Gone, (Gone, Gone)

発売中

バイオニアLDC/2524円●サンシャイン・オール・ザ・タイム/カム・トゥ・ミーほか全16曲

●サントリー・ピカカクテルのCMソングに続きセブイレブのCMソングにも起用され、日本でも人気の高さを誇るジェフリー・フォスケット。ポップスからロックまで幅広いジャンルをこなす彼の音楽センスが存分に発揮された1枚だ。

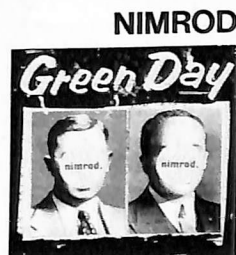


グリーン・デイ

10/10 発売

weaジャパン/2330円
●ヒッチェン・ア・ライド/リジェクトほか全18曲 (日本版のみ全19曲)

●昨年初来日公演を果たし大成功をおさめたグリーン・デイが、約1年間の充電を終えついにニューアルバムをリリースした。復活第1弾となる今回は、ひとまわりもふたまわりも大きく成長を遂げた彼のサウンドが堪能できるはずである。



ディー・インフルエンス

LONDON

10/1 発売

ポニーキャニオン/2427円●ヒップ・タイズ/シェイク・イットほか全12曲 (日本版のみ全15曲)

●ベーシックでありながらもオリジナリティに溢れた新しいサウンドが詰まった今作。「シェイク・イット」ではドラムスのバックに掃除機の声が流れるなど、奇抜なアイデアがタツパリ! それでいて自然に聴ける1枚に仕上がっている。



オリジナルサウンドトラック

発売中

weaジャパン/2331円
●アイ・ビリーヴ・ハー/ノー・ワーズ/ハート・アタックほか全13曲

●先日ロードショーされ爆発的ヒットを記録しているジョディ・フォスター主演最新SFムービー「コンタクト」のサウンドトラック。映画を観たあとにワンシーンを思い出しながら聴くにも、単純に曲を楽しむだけでも十分に満足のみく作品。



最後は11月16日(日曜日)に開催予定の「ヴァンテージ・ポルシェ・ミーティング」だ。1973年以前に生産されたヴァンテージ・ポルシェ(またはその同型車)のオーナーおよびその同伴者を対象に先着150台までがエントリーできる。参加費用はひとり1万円となっている。そして、これらすべてのミーティングは、ガーデンピクニック形式のプランチパーティであり、当日は各種のスペシャルショップが出演する予定だという。会場は9時よりオープンし、ケータリングサービスは11時~13時まで。

申し込みは住所・氏名・電話・参加人数(参加車両の定員まで)・参加車種・自走またはトランスポーターの利用を明記し、左記申し込み先の各ミーティング係までFAXまたはハガキで郵送のこと。

申し込み先: 松田コレクション各ミーティング係 〒169 東京都新宿区大久保1-2-16 第7松田ビル ☎03(3202)5151 FAX 03(3209)1800

ヴァンテージ・フェラーリ & ポルシェ・アルファロメオミーティング開催

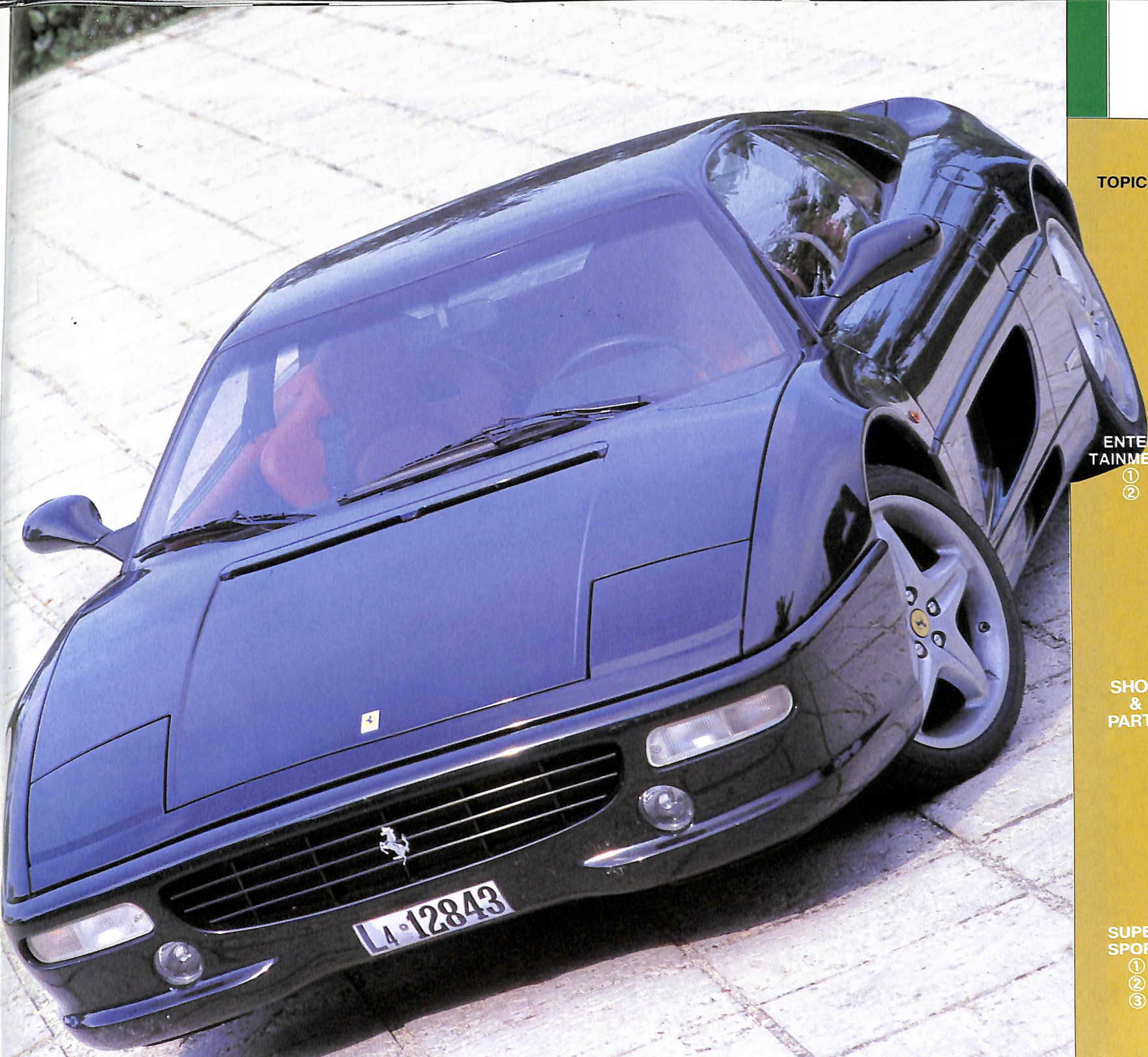
特集・クローズアップ

頂点ホビーアイテムの

PART:2 (TOPICS)
(ENTERTAINMENT)
(SHOP&PARTS)

エキサイティングなイタリアを120%愉しむ。

後半の第2特集は、特にエンタテインメント関連情報にスポットをあて、展開。最新ニュースも交えて、多角的なイタリアの楽しみ方とそれにまつわるアイテムを紹介しよう。クルマ趣味は実に奥が深いのである。



TOPICS

ENTERTAINMENT

①
②

SHOP
&
PARTS

SUPER
SPORT

①
②
③

TUNED
CAR

①
②
③
④
⑤

再検証・Ferrari 355 F1

「50周年」に相応しい革新

フェラーリは同社の50周年を記念して、フェラーリスタに最高のプレゼントを用意した。

それはマラネロの英知を結集させ、誕生した355 F1である。

BMW M3に遅れはとったものの、シーケンシャルのパイオニアはF1譲りの革新的システムが自慢だ。

本誌9月号での報告に続き、今回はそのハイテクノロジーの全貌をフルチェック。

コクピットからクラッチを廃したF1張りのシステムの実力を

本誌イタリア人特派員、ジャンカルロ・ペリーニが徹底検証する。

ジャンカルロ・ペリーニ：報告

report by Giancarlo Perini

千葉 匠：文

text by Takumi Chiba

ペリーニ資料館：写真

photographs by Archivio Perini



←この355 F1はニューモデルであり、「F355にオプションを追加した」のではない。もちろんベリリネット、GTS、スパイダーの3つのボディタイプから選ぶことができる。価格は平均してF355より6%アップ。フェラーリでは10月の発売以降、同社の生産の少なくとも半分がこの355 F1になると見積もっている。とくに日本とアメリカではフェラーリの販売の9割を占める、との予想だ。

F1譲りの革新技術を導入してドライバーをクラッチから解放
F50の誕生、イタリアでの盛大なア
ニバーサリー・イベント、そしてF3
55によるワールドツアーで彩られて
きたフェラーリの「50周年」に、また
新たな話題が加わった。同社の表記に
従えば「F1タイプ・パワートレイン・
マネージメント」——355 F1に搭
載され、10月から市販されるこれは、
記念すべき年に相応しい革新的なテク
ノロジーだ。

も魅力的な選択だろう。だが、フェラ
リーのシステムの洗練度はBMWを遙
かに凌ぐ。シフトの速さ、スムーズさ、
そしてそれらをもたらすエンジンとク
ラッチ、ギヤボックスの統合制御の巧
みさがドライバーを魅了するのである。
電気信号/油圧作動のマニュアル・
トランスミッションを高性能スポーツ
カーに組み合わせたパイオニアは、確
かにBMWだ。フェラーリは残念なが
ら、先を越された。しかし、「発明し
たのはフェラーリ以外の誰でもない。
F1のチーフエンジニアだったマウ
ロ・フォルギエリが、312 T2に
同様のシステムを搭載して実走テスト
したのは1978年のこと。当時はま
だ技術的に未成熟だったが、89年の6
39型で実戦投入されて以後、またた

くまにこの種のシステムがF1界に普
及した。それを横目に、フェラーリは
市販車への転用を模索し続けてきたと
いうわけだ。
フェラーリには、「レーシングカーで
実績を積んだ技術を市販車に應用する
のが使命」という大義がある。ただし、
公道の走行条件はサーキットよりずつ
と多岐にわたるし、一般ドライバーは
必ずしも優れた運転技術を身に付けて
いるわけではないということも勘案せ
ねばならず、開発には4年の歳月と億
単位の投資を要した。走行実験だけで
丸2年を費やしたという。
なぜ、マラネロの人々はそうまでし
て「F1タイプ」のトランスミッション
に固執したのか？ それは大義のた
めだけではない。より大きな理由は、

多くの潜在的な顧客がクラッチ操作を
好まないという現実だ。フェラーリの
スポーツ性を損なうことなく、ユーザ
ーをクラッチから解放し、跳ね馬を最
大限に楽しめるようにする。これが3
55 F1の意義だ。
マラネロ周辺の街道を数キロ走るだ
けで、F355と同じ3・5ℓ/38
0ps・V8の滑らかさとパワーに感動
を新たにする。ワインディングに入れ
ば、ハンドリングは精確かつ寛容。3
55 F1はF355のすべての美点を
受け継いでいる。乾式シングルプレー
トのクラッチも6速マニュアルギヤボ
ックスも、F355とまったく同一。
構造上の違いは、その作動システムが
電子制御油圧式になり、クラッチもシ
フトレバーも存在しないことだけだ。

What's F1①

「原点は78年のF1」

●78年にシル・ビルヌーブがドライブした312 T2。じつはこのF1マシンで、355 F1と同様の油圧作動マニュアルギヤボックスがテストされていた。結果的に実戦に投入されなかったのは、ビルヌーブがそれを好まなかったからだ。

テストはマレリーとベンディックスの協力を得て進んだ。マレリーは電子制御、ベンディックスは油圧系を担当。しかし当時はまだ、信頼性の点でも課題を残していた。その後、電子技術の飛躍的な進歩を得て、フェラーリは88年3月に638 Bで再びテストを開始。翌89年の開幕戦、ブラジルGPで実戦投入した。ドライバーはナイジェル・マンセルとゲルハルト・ベルガー。そしてマンセルは見事、この確信的なシステムにデビューウインをもたらしたのだ。

ちなみにウイリアムズ・チームが同様のシステムを採用したのは、その1年後の90年。フェラーリは93年には市販車への搭載に向けて開発をスタートした。





TOPICS

ENTERTAINMENT
①
②

SHOP & PARTS

SUPER SPORT
①
②
③

TUNED CAR
①
②
③
④
⑤



・シフトレバーがあった場所に備わるのは、小さなリバー
スレバーとふたつのモードスイッチ。手前側が「オー
ト」、後ろ側が「低」路向けの「ローグリップ」^注。メタルでの
仕上げがいかにもフェラーリらしい。その前方に黒いス
イッチが並び、左端が「スポーツ」モード選択用である。
クラッチペダルはない。シフトパドルはステア中でも操
作しやすい形状。選択されたギヤ位置は、メーターパネ
ル中央上段の小さな丸い窓にデジタル表示される。

*一見したところ F 355 と変わらぬインテリア(試乗車は
スポーツシート装備)。あえて表面的な差別化を図らな
かったところにフェラーリの真摯な開発姿勢が見える。ち
なみに 355 F 1 には F 355 同様ベリネッタ(1655万円)、
GTS (1710万円) スパイダー (1785万円) の3タイプ
のボディを用意。日本での発売は12月からの予定。

What's F1②

「HOW TO USE」

●4つのモード
 ノーマル……ドライバーが自分の意思でマニュアルシフトするモード。安全かつ速く走りたいときは、これ。ウエット路面でも使える。
 スポーツ……快適さよりも変速の素早さを重視してシステムが自動的にシフトする。ドライ路面で思い切り飛ばしたいときに向けて、フルスロットルならシフトアップポイントは7000rpm以上。このモードを選ぶと、サスペンションもハードセッティングに変わる。
 オート……市街地などでリラックスして運転したいときに使う自動シフトのモード。
 ロードリップ……雷道などの低いμ路でトラクションを得るための自動シフトモード。
 ●マニュアルシフト
 シフトアップ……右手のシフトパッドで行う。連続的な加速を確保するため、シフトアップ後に十分なエンジン回転数にならないときは、パッドを操作しても反応しない。アクセル開度には無関係で、フルスロットルのままシフトアップも可能。レプリミットに近づくシステムが自動的にシフトアップする。
 シフトダウン……左手のシフトパッドを使う。もちろんシフトダウン後にオーバードレブするケースでは変速せず、過大なエンジンブレーキを避けるプログラムも備える。こちらもアクセル開度には依存しないし、エンジン回転数が下がって駆動力が不十分になると自動的にシフトダウンが起る。



ドライビングスキルを問わず、プロパイロット並みにスモール・フェラーリの全実力をステージを選ばず愉しむ

指先操作の素早いシフトを操り355のポテンシャルを味わう
 まずはスタートから説明しよう。ブレーキを踏み、ステアリングコラムから左右に延びたパドルで1速または2速（あるいはフロアトネルの小さなレバーでリバース）を選ぶ。右手のパドルがアップ、左手がダウン。このときシステムは自動的にクラッチを切り、ギヤを切り替える。そしてアクセルを踏み込むと、エンジン回転数、アクセル開度と開速度に応じてクラッチが徐々につながる。

もちろん登り坂でスルズルと後退する心配はないし、コンソール前端的のスイッチで「スポーツ」のモードを選んでアクセルを強く踏み付ければ、タイヤスモークのパフォーマンスを演じることが可能だ。
 走行中のシフト操作は、ただ思いのままにパドルを操るだけ。それで、パワートレイン全体が最良の結果を引き出してくれる。シフト後にエンジンが適切な回転数を維持できるが、シフトのタイミングは正しか、といったことは制御システムが判断してくれる。もはやシフトミスはあり得ないし、ドライバーの怠慢(?)さえ補ってくれる。例えば、思いがけずタイヤスピードに差しかかって、ややオーバースピードだと気づいたとしよう。ハードブレーキング! 速度は落ちてターニングで

きたが、ギヤは4速のまま。コーナー出口で加速できない。どうする?
 答えは簡単だ。フルスロットルをくねながら、左手のコントロールパッドを2度操作すればよい。すると、システムはまず3速にシフトダウンし、オーバードレブの心配がないと判断するとすかさず2速まで落とす。この間、アクセルは踏み付けたまま、355F1は猛然と加速を始める。
 そこから2速全開を保つと、タコメーターの針が8500rpmからのレッドゾーンに近づいたところで、自動的にシフトアップ。ただし、ここで「スポーツ」を選んでいる場合は自動シフトは起こらず、エンジン回転はレッドゾーンの入口で維持される。限界コーナーリング中にシフトして挙動が不安定になるのを防ぐためだ。そして、右手のパドルを操作すると同時にシフトアップが完了する。
 腕に自信のドライバーでもきつことう思うだろう。自分でシフトより、このシステムのほうが巧い、と……。フェラーリのデータによれば「スポーツ」を選んでアクセル全開のまま1速から2速にアップするのに要する時間は、わずか0.3秒。F355の通常のMTの場合、アクセルを戻し始めて再び全開にするまでに少なくとも0.5秒かかる。

ギヤの切り替え動作そのものは、3

55F1のほうがむしろゆっくりなのだが、クラッチが半分だけ切れた瞬間からシフトが始まり、それが完了すると同時にクラッチをつなぐ。この間髪入れぬクラッチとギヤボックスの連携が、0.2秒の差を生むのだ。
 しかも、ステアリングから手を離すことがほとんどないから、そのぶんステアリングワークに集中でき、ドライビングの楽しさも安全性も高まる。これがとくに重宝するのは、ツイステイナ道を飛ばすとき。両手で理想のラインをトレースし、右足でスピードをコントロールする。左足はフットレストに踏ん張ったままなので、運転姿勢が安定するのもメリットだ。
 ワインディングやサーキットで355F1を堪能した帰り道、心地よい疲労に包まれながら、流れにまかせて走りたいこともあるだろう。そんなときは、フロアトネル上の「オート」のスイッチを押す。これで完全自動シフトのAT運転。ただし駆動力の伝達効

率はMTと同じだから、トルコン式ATより燃費に優れるメリットがある。再び同じスイッチを押すか、またはパドルを操作すれば、「オート」は解除されてノーマルモードに戻る。
 パワーステアリングや電子制御ダンパーに象徴されるように、F355は「新時代フェラーリ」として登場した。エンジンリアスタの多くが「348より乗りやすくなくなった」と評価するが、持てるポテンシャルをより引き出しやすいのは、やはり355F1のほうである。そこに開発全体の狙いがあったことが、試乗して実感された。
 ひとつだけ「もっと」を望みたいのは、ステアリングのギヤレシオである。355F1の運動性が身体に馴染んでくるにつれ、よりクイックなステアリングが欲しくなった。それがあれば、ほとんどのコーナーでステアリングを握ったまま指先でシフトできるだろう。そうすれば、まさに「気分はシューマッハ」だと思えるのだが……。

355F1 VS BMW M3 SMG

「どちらも6MT」。パドル操作のF1がそれともレバータイプのSMGか



●フェラーリがマグネティ・マレリとボッシュの協力を得て「F1タイプ」のトランスミッションを完成させたというので、BMWはフィヒテルウント・ザッハスと共同でSMGを開発した。操作方法もまったく異なり、SMGはセンターコンソールにシフトレバーを備え、ツーリングカーマシンと同じく押しとアップ、手前に引くとダウン。両社は今後、どちらの方法がよいかの競争を続けるだろう。ただし、ステアリングから手を離す頻度と度合いが小さいのがフェラーリ方式の大きなメリットであり、「気分はシューマッハ」への可能性を秘めているのは355F1のほうである。SMGも、多くのツーリングカーマシンのように、もっとレバーを高い位置にレイアウトすれば、より機敏なシフト操作ができるようになるだろうが……。パワートレイン全体の協調制御、シフトの速さなどの点でも、フェラーリにアドバンテージがある。



ちなみに355F1の開発に関与したマグネティ・マレリはアルファロメオとも組んでおり、ハード的にはほぼ同じシステムが（もちろんソフトウェアはまったく異なる）遠くからニュー・アルファ166にも搭載される予定という。





↑タミヤの設計者が撮った膨大な資料写真とともに、中央1/12メタルダイキャスト、左1/24プラスチックモデルのFerrari F50。

ROSSO SPECIAL F50、1/12の夢

タミヤ・コレクターズ・クラブ・スペシャル

1/12Ferrari F50ダイキャスト完成モデルを楽しむ

まずは、メタルダイキャスト製のF50をじっくり堪能していただく。
艶やかなフェラーリ・レッドに塗装されたボディの仕上げ、
そして、精密きわまるインテリア、エンジンルームに時を忘れる。
タミヤが持てるノウハウを傾注した1/12スケールF50。
この1台が身近にあるだけで、どれだけの夢を見られることか。

図面の縮小だけでは得られないスケール感。人間の感性がそこに生きる。ため息の漏れるようなF50の出来である。メーターの目盛りやシフトゲートの刻印まで忠実に再現され、シート材質感までも目に訴えてくる。ずっしりと重みのあるリヤゲートを開け、サポーターポールで透明アクリルのルーバーのはめ込まれたフードを固定させれば、エンジンルームの眺めに陶然とするに違いない。カーボン地剥き出しのインジェクションボスの下には、銀色にうねるタコ足が見え、すべての

椎橋俊之 (アズーロ) : 文

text by Toshiyuki Shiitashi (AZZURRO)

藤田昌久 : 写真

photographs by Masahisa Fujita

(株) タミヤ : 協力

cooperation by TAMIYA INC. ☎054-286-5105

ENTERTAINMENT

①
②

SHOP & PARTS

SUPER SPORT

①
②
③

TUNED CAR

①
②
③
④
⑤

TOPICS



重厚なメタルならではの逸品

1/12スケールのメタルダイキャスト製コレクターズ・クラブ・スペシャルの最新作となるF50。完成モデルのみのラインナップで、今までのプラスチックモデルの「タミヤ」というイメージからは外れてしまうとお思いの方もいらっしゃるだろうが、このクオリティと価格の2万9800円を現実手にすると、そうした先入観はどこかに吹き飛んでしまうはずだ。フロントカウル、リヤカウルの他、両側のドアも稼働、ルーフ装着のペルリネットと、オープンバルケッタの2タイプを楽しむことができる。生産台数は確定していないが、一説によれば3000台に満たない数しか作れないとか、すでに発売中なので、オーダーはお早めに。

補機類やワイヤー、コードなども余すところなく再現されている。ダンパーユニット頂部のオレンジ色が絶好のアクセントだ。

（株）タミヤを代表する「コレクターズ・クラブ・スペシャル」の最新作がこの1/12フェラーリF50（完成モデル）。ボディはメタルダイキャスト製で、前後のフード、左右ドアが開き、付属するルーフはペルリネットとバルケッタの2種類が選べる。

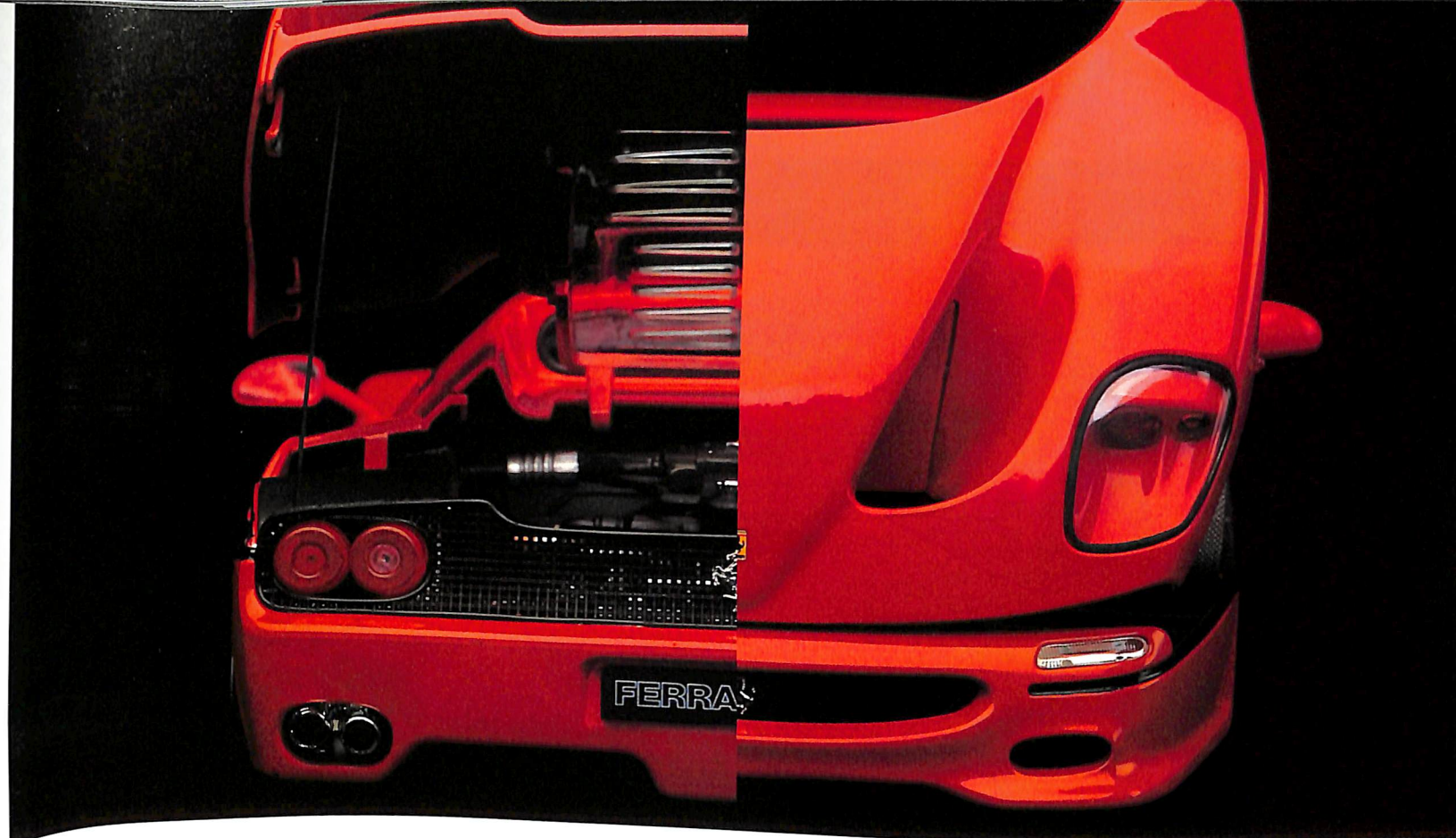
数千セツトの限定生産で、仕上げは大半が手作り。幾度となく試作、修正を重ねた熱意と時間を考えれば、2万9800円は破格のバーゲンプライスといべきだろう。

モデル化の第一歩は、フェラーリの許可を得るところから始まった。とはいえ、発表前に現車を見たり、資料の入手は不可能だし、図面も限られたものしか提供されない。しかし、仮にすべての図面を手に入れても、それをそのまま縮小して完成、というわけにいかないのが模型作りの難しいところだ。「クルマを見るときの視点が実物と模型では違いますが、そのまま縮小すると縦長になってしまいます。横方向のポリウム感が足りなくて、非常に貧弱な印象を与えることになりました」と語るのは望月隆史企画開発部長。

模型化で一番大切なのは、現物をそのまま小さくすることではなく、実物の印象をいかに伝えるかにあるという。デフォルム、という言葉が適切とは思えないが、誇張と省略の兼ね合いをどこに置くかがポイントになる。

現物の印象を掴むため、設計者はフィオラノに飛んで実車を見、膨大な数の写真を撮った。ボディ各部のライン、曲がり具合、膨らみの程度などを時間の許す限り撮影する。特に特徴的なノーズ部分はあらゆるアングルから撮った写真が残されている。

「F50のモデルを見ると、各社それぞれノーズ部分の出来が違うんです。これだけ複雑な形状だから、それぞれ解釈が違ったということなんですよ。これは、前述の望月企画開発部長のコメントである。



設計者の鋭い感性と、
熱い思い入れが
仕上がりを決める。

ここでスケールモデル化の過程をざつと紹介しておこう。

設計者は基本的な設計図、写真、そして自らの印象をもとに2次元の図面を起こしていく。図面はボディ各部の輪切り(縦横)を中心に、エンジンまで含めて150〜200枚が描かれる。注意しなければならないのは、モデル用の設計図面は単に現物を縮小したものではないことだ。現車のもつ雰囲気やデザイン意図を十分に把握したうえで、細かいデフォルメを加えていく。例えば現車で12cm幅のプリスターフエーンドーも、1/12スケールの場合には1mmに過ぎず、これでは現車の雰囲気が出せないと解釈すれば、その部分を3mmに膨らませるといった具合。設計者の感性が問われるところだ。

次に設計者の描いた図面を3次元化する過程に入る。以前は木型屋とよばれるベテラン職人が、図面と写真を見ながら木型を丸めていったものだが、現在では3次元CADを使って膨大なデータを入力していく過程に変わった。とはいえ、この仕事は木型制作に携わっていた人でないと勤まらないという。平面から立体へ。この過程でも、実車の雰囲気を生かすセンスが厳しく問われることは以前と変わらない。ここで入力されたデータによって、高速フライスが倍のスケールの木型を削り出し、それに何度となく修正を加えながら金型制作へと移っていく。

「モデル化の際、ボディにポリウムを持たせると同時に、キャラクターラインと呼ばれるボディの折れ線を強調することも重要です。実車は写り込みがあつて、折れ線から上は明るくクリアに、下は地面の色を拾って暗く落ちている場合が多い。コントラストがはつきりしていますが、モデルは視点の面からいっても、そういったメリハリに乏しいから、キャラクターラインを



キツク強調するんです。フェラーリはまだ折れ線がはつきりしていますが、ポルシェはヌメヌメした面なのでモデル化には苦労しました(望月氏)。

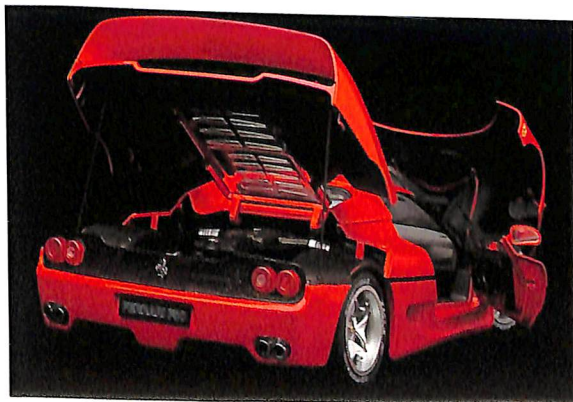
どうやら、スケールモデルを楽しむには、写り込みを考えて、黒地の上に模型を置いた方がいいようだ。

もうひとつ、模型化の際に調整されるのが車高、それもタイヤとタイヤハウスのすき間である。もともと、ホイールアーチぎりぎりまで車高を落としてあるF50はそうでもないが、乗用車はそのままで腰高で見られたものではないとか。

1/12スケールのF50の見どころのひとつであり、同時に苦労させられたのがボディ塗装。メタル・ダイキャストの錆肌は粗く、これをなくすためにグレーのアンダーコート、本塗装、焼き付けと本物並みの工程を踏んでいる。やや深めのフェラーリ・レッドを表現する難しさも並大抵のことではない。

マニアの厳しい鑑賞眼を満足させる仕上がりを見せる1/12スケールF50。決して見飽きることはないその姿は、タミヤ制作陣の汗の結晶に他ならない。世界中のフェラーリ・ファンに、大いなる夢を与える傑作である。

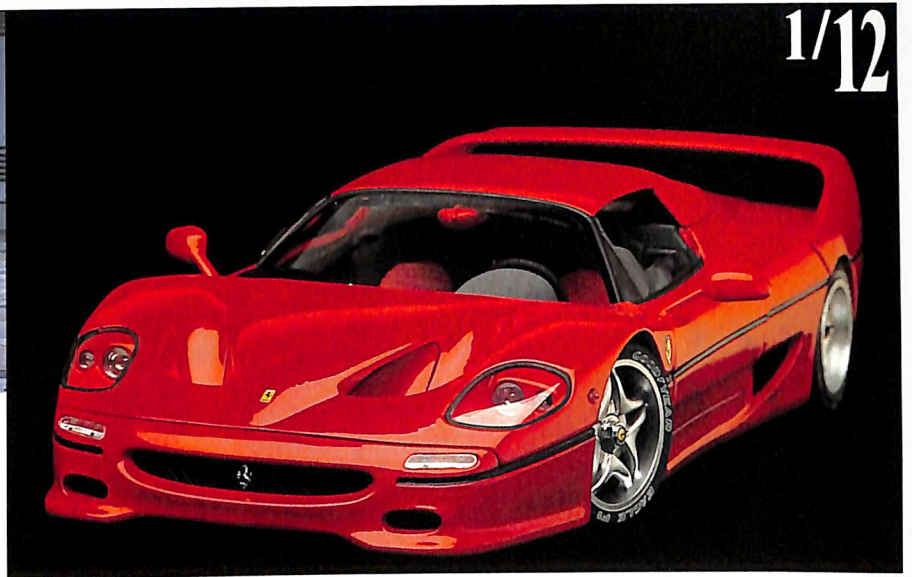
内部まで精巧に再現されたF50。カワルの稼働状態や、角度なども本物に近い動きを実現させる。メタルならではの質感も、マニアならずとも感心してしまう好ポイントといえるだろう。



F50 夢
1/12の



↑→フロントセクションの特にノーズやフェンダーの造形に注目。実車のデザインを尊重しながらも独自のデフォルメを細かく行っていることが分かる。こうする作業を付け加えることで実車以上に本物っぽく見えるのだ。



1/12



1/12

↑↑エンジンおよびエンジンルーム内の再現もタミヤの技術力の高さをアピールする点だ。細部にまでわたるこだわりが、ひとめで見て取れる。スプリングには、スチール素材のパネを流用し、実車の雰囲気を出している他、プラスチックパーツの細かな組み合わせにも注目である。また、カーボンの地を再現する特殊な処理にも徹底した造り込みが感じられる部分だ。

1/1 VS 1/12

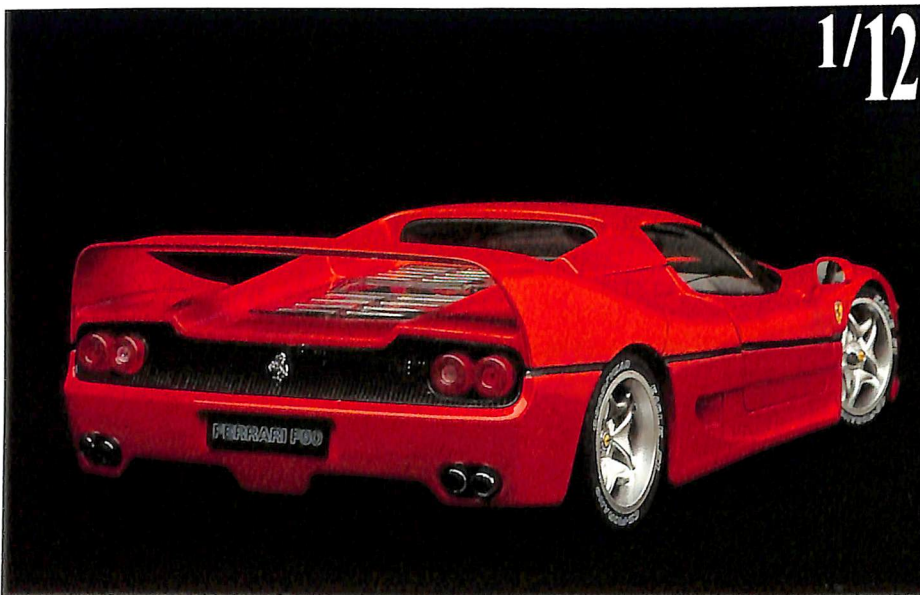
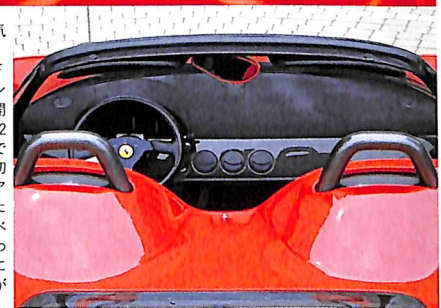
ディテールのこだわりを見る!

ここでは、タミヤ製の1/12ダイキャストモデルがいかにか精巧に実車を再現しているのかを、本物の1/1のF50と比較して検証してみたい。その造り込みや再現力に思わず唸るはずである。



1/12

↑↑スポーティな雰囲気をコックピットでも再現。スケール感を越えて、F50独特のエクスクルージブな空間がそこには展開される。特にこの1/12のダイキャストモデルでは、実車の素材感を大切に、いろいろなマテリアルを使用する。こうした細かな組み立ては、すべてがハンドメイドで行われるというから、いかに製作に時間がかかるかが分かってしまうものだ。



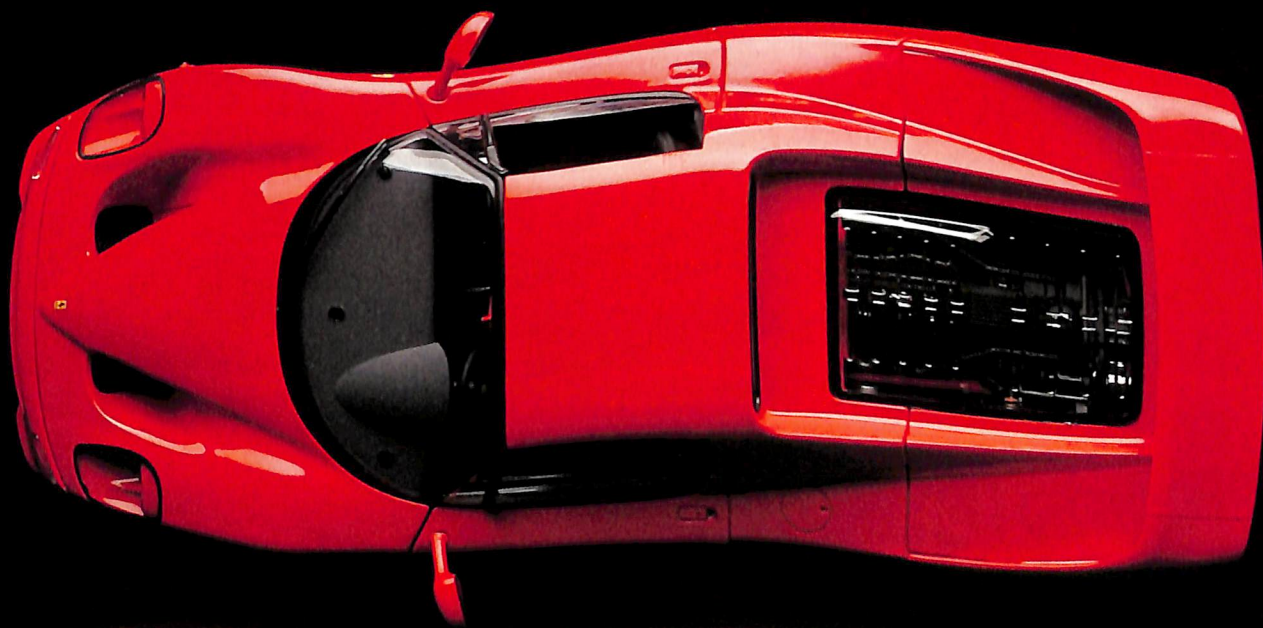
1/12

↑↑最もF50がF50らしく見えるアングル。ホイールデザインやタイヤパターンなどにも徹底した造り込みを行った。ボディのサイドラインの再現力やリヤウイングのダイナミックなフォルムが、質感を大きく向上する。





・上が1/24のプラスチックモデル、下は1/12のダイキャスト。



F50 1/12の益 1/24の女少

タミヤといえばプラスチックモデル。 作りやすさと完成度の高さとで群を抜く ベーシックな1/24スケールモデルも大ベストセラー

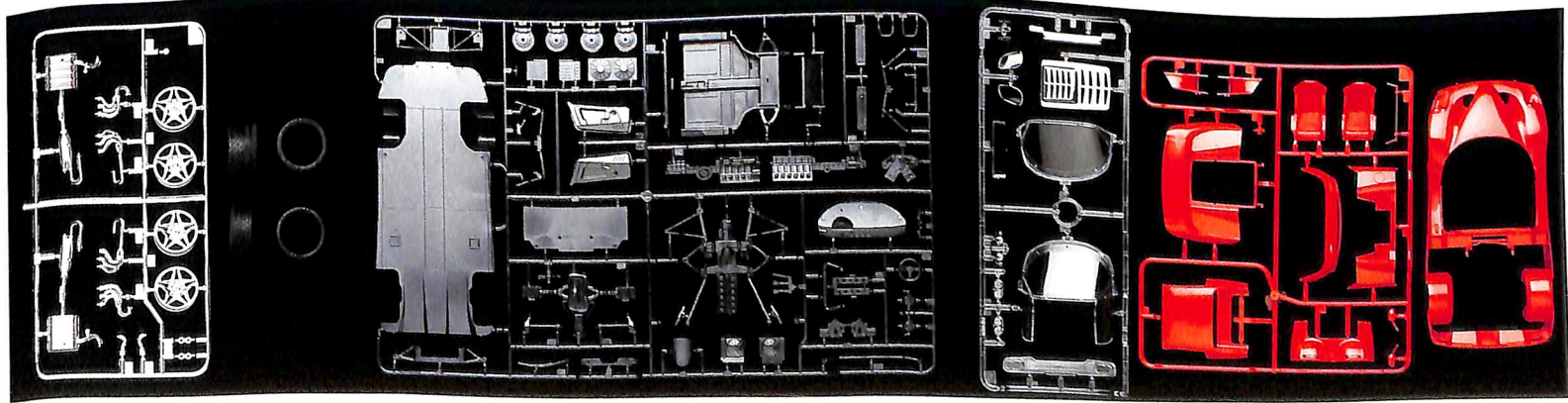
部品点数に込められた作りやすさと再現性。プラモデル独自の難しさ。

現車が発表されたのが1995年初め。その年末には1/24スケールのプラスチックモデルF50が発売された。制作の資料となったのは1/12バージョンとほぼ同じ。モデル化に当たつてのデフォルメ手法も、同様にタミヤ・ノウハウが投入されている。

1/12コレクターズ・クラブは超精密性が要求されたが、1/24バージョンには、プラモデルの宿命として組み立てやすさが求められる。部品点数は1/24スケールの場合、70〜80点が普通で、コストの面からもやたらに点数を増やすわけにはいかない。

部品はライナーに枝付けされるが、金型は開くだけなので、アンダーカットと呼ばれる抜けない構造の部品設計は禁物である。どうしても必要であれば、部品を分割するしかない、ということになる。このあたりがプラモデル設計の難しいところで、金型からの抜きをクリアできても、今度は組み立て段階で問題が生じることもある。以前、1/6のホンダCB750を作った時、フレームへのエンジンの収め方で悶着が起きたことがあった。現物はエンジン本体をフレームに入れてからキャブレターを装着するのだが、スケールモデルではスペースが小さく、手が入らないため、やむなくエンジンを少し縮小したこともあったという。

タミヤ製プラモデルの精密さは、すでに定評のあるところ。最近、1/20スケールのF1モデルが製品化されたのも、ライセンスの問題以外に、タミヤ製プラモデルがあまりに精密なため、ライバルチームにマシンの構造を知られてしまうからだという話もあるほどだ。もしかすると、ベネトン・チームのマシンデザイナーであるロリー・バーンは、80年代後半を席巻したマクラーレンMP4シリーズをタミヤ製プラモデルで研究したのかもしれない。



ENTER
TAINMENT

①
②

SHOP
&
PARTS

①
②

SUPER
SPORT

①
②
③

TUNED
CAR

①
②
③
④
⑤

TOPICS
355F1

世界一のクオリティを誇る タミヤは「夢」を持っている

誰でも一度は、子供のころにタミヤのダブルスターズに触れたことがあるはず。単なる子供向けの玩具という存在を超えた、大いなる魅力がこのダブルスターズの製品はどれも持ち合わせている。そんな高いクオリティを持つタミヤ製品は、一体どんなファクトリーで生を受けているのか。その秘密に迫ってみよう。



奥深いモデル趣味の 世界を常にリード

（株）タミヤ本社の3階に、これまでの製品を展示した資料室がある。昭和28年（1953年）に田宮模型が模型専業メーカーとしてスタートを切った当時は、現在のミリタリー・シリーズの先駆けとなった軍艦模型が主流であり、資料室の一角には木製の「武蔵」「瑞鶴」「秋月」などが展示されている。プラモデルを見慣れた目には、何とも荒削りな印象が強いが、木片を加工してここまで精密な模型を作る技術は、現在のプラモデル設計にも生かされているに違いない。ちなみに、静岡に模型メーカーが集まっている理由は、一般建材加工から木製模型製造にシフトした会社が多いからだという。

素材がプラスチックに切り替わったのは1960年頃のこと。その精密感、は木材の比ではなく、5月には初のプラモデル1/800戦艦「武蔵」を発売した。さらに、零戦32型を第1作とする1/72傑作機シリーズがスタートし、精密スケールプラモデルのタミヤとして評価が高まっていく。

ホンダF1（RA273）を1/12のビッグスケールで世に問うたのは1967年。これがきっかけとなって、

スケールモデル作成のプロセス



昔のように設計図から木型をおこし、精削製の雌型。そして石膏型、となるプロセスを現在は踏んでいない。設計やデザインはすべてCADを使い、コンピューターの画面上で行われ、それをコンピューターと連動させたNC切削機で3次元におこすのだ。その3次元モデルが写真上の精削製のモデル。すべての基礎になる重要なパーツなのである。

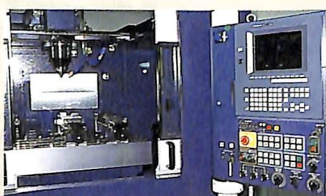
ヨーロッパでもタミヤ・ブランドが知られるようになった。70年代に入ると電動ラジコンカーを発売するが、現在でも熱い戦いが展開されているラジコンレースのルーツは、このとき発売されたボルシェ934ターボだった。

80年代に入ると、タミヤのプラスチック・スケールモデル・メーカーとしての評価は急激に高まり、その精密な仕上がりでマニアックなまでのこだわりは世界中のモデラーの心を捉えて離さない大きな魅力となった。スケールモデルはもとより、ラジコン、スーパーミニ4駆、RCヨット、工作キットなどタミヤらしいユニークなモデルが続々と発表された。

92年には1/20スケールのジョーダン191がドイツ「モデルファン」誌主催のモデル・デス・ヤールズに、同時に1/12のマクラーレンMP4/6がドイツ「キット」誌による同じ賞を受けている。遑つて、91年にはチーム・ロータスのスポンサーとしてF1活動をバックアップし、現在でもティレル・チームの支援を続けている。

いまやTAMIYAブランドは、世界中に知れ渡り、スケールモデルのメーカーとしてのクオリティでは、右に出る存在はない。

全世界のファンを魅了し続ける、タミヤ・クオリティの新製品たち。ここではいったいどんな環境からそうした高度な製品が生み出されるのかを現地取材でレポート。常に時代をリードするタミヤの開発プロセスやファクトリーの秘密に迫る……、といいたいところなのだが、意外や意外、本社の多くの部署は、一般にも見学が可能となっている。本社には今までのタミヤ製品を展示したショールームもあり、模型ファンならずとも必見である。



↑コンピューターと連動した、最新の金型製作マシン。本社の地下1階ファクトリーに設置されている。



↑各種プラスチックモデルの金型。最も重要なパーツ。

タミヤの心臓部に潜入!



↑タミヤ本社にあるミュージアム。本物のF1やクルマを数多く展示。ここは自由に見学可能。



↑モデラー室。ディスプレイ用のモデルはもちろん、各ショーに展示する作品も製作している。



↑タミヤの心臓部ともいえる企画開発室。ここから数々のヒット作品が世に送り出されている。



↑本社に隣接されるショールームには、過去の作品が完成品として展示される。ここも見学可能。



↑取材当時最新作であったメルセデス・ベンツのSLK。こうして10台近くを一気に製作する。



↑タミヤはパッケージデザインも社内で行っている。このクオリティの高さがタミヤなのだ。



ENTER
TAINMENT

①
②

SHOP
&
PARTS

SUPER
SPORT

①
②
③

TUNED
CAR

①
②
③
④
⑤

TOPICS

清水草一の 突然ボンジョルノ

イタリア自動車雑貨店・訪問の巻

まさに突然の思いつきで不定期連載が決定したこの企画。本誌の巻頭エッセイやマンガ「Go To Heaven」の原作者である清水草一氏が色々な面白いことを探してみわっちゃいます。題して「突然ボンジョルノ」(安易?) 最初の訪問先はなんとイタリアとなりました(ウソ)。



齊藤 正：写真

photographs by Tadashi Saito

イタリア自動車雑貨店：協力
cooperation by Hackleberry Import Co., Ltd.

イタリアよりイタリアらしいところ あるってホントですか？ ウン、間違いなくマンマミーア!

店内は宝の山。イタリア車好きにはたまらない至福の空間だ。四谷3丁目の近く、外苑東通りをちよつと入った路地にその店はあった。一見こじんまりしたイタめし屋という気配である。そーいや近所にはやたらイタめし屋が多い。が、それこそ店名ズバリそのものの『イタリア自動車雑貨店』だった。

イタリア好きというと、日本じゃ当然エンジン方面の趣味で、当然のごとくスノップだったりして「ふざけんなバロー」という気がしてしまう面もあったりする。この店もひょっとして……と思つたが、どうもそうではないらしい。商品の説明が書いてある札を読むと、「イタリア的グッズ」というような表現がままあるのだが、つまりそれはあからさまに「えーかげんでっせ」という意味で、そのえーかげんが好きなたまらんと感じるのだ。なにしろオーナーの太田さんは唯一の愛車がパンダだそう。えーかげんが身にしみまくってあって当然だ。

ちなみに太田さんはかつて『NAVY』の編集をなさっていたという。NAVYといえはスノップなエンジンの雑誌だが、このお店にはそういう気取った雰囲気はなく、解脱した悟りの境地を感じさせるものがある。

えーかげんなイタリアノリなら、商品の方もかなりアバウトかと思うと、こっちはしっかり日本人的几帳面さが出て、売ってるのは「正規グッズ」、つまりメーカー公認のモノだけだという。イタリアは先進国とは思えない著作権軽視の国で、東南アジアみたいにそのものずばりのニセ物はなくても、勝手に作ったグッズ(つまりフェラーリやなんかのロゴやマークを勝手に使って作った商品は手を振っている。が、この店にはメーカー公認モノしかないのだ。

さて不肖ワタクシ、8年ほど前に生まれて初めて接したイタ車がフェラーリ様で、さすがにインパクト強すぎて、それ以来フェラーリ様のみを崇拜していたが、最近でもアルファロメオも好きなんです。フェラーリのグッズって、あんまり欲しくならないじゃない。あまりにも至高の存在だからさ。特に、フェラーリ持つて人間が身辺をフェラーリだらけにしてると、ものすごいナルシズムの渦巻きみたいに見えるやんなんだよね。

フェラーリ様の前では
直立不動になってしまいます



ボンジョルノ～
おじゃましますう



トでもマセラティでもいいが、この店はそういう欲望にしっかり応えてくれる。だいたい、イタリアへ行ってもこのモノはなかなか買えないっすよ。だってイタリアにはこんな親切なお店ないもん。太田さんによると、「スーパーとかスタンドでバラバラと売ってるのを見ますけど」という程度。問屋もないので、メーカーから直に仕入れてくるそう。そのせいか、値段も安い！イタリアで2000円で買ったTシャツが2800円で売ってたもん。つまりここで買うのが一番便利かつ安いってことかな。つうわけで、オレも2万5000円ほど買い物をして帰ったのでした。あーよかった。

へのプレゼントを買っていく女性なんかも多いですよ」とのこと。逆に男が女のこへのプレゼント用のさりげないイタ車グッズを探すにもいいと思う。





楽しさグランテ

イタリア万歳

ENTER TAINMENT
①
②

SHOP & PARTS

SUPER SPORT
①
②
③

ちょっと気になるアレやコレ

イタリア自動車雑貨店で見つけた面白品をここでコッソリと教えちゃいましょう



ランチア・オーロラ製万年筆

→キャップの先をよく見るとランチアのロゴマークが刻印されていることに気づく。こんな細かいところにもこだわりがみえる。何とも可愛いらしい凝ったデザインなんです。プレゼントにピッタリ。価格：5万8000円。



マセラティ・キャップ&ポロシャツ

↑シンプルデザインのマセラティ・オリジナルのキャップ&ポロシャツ。日本でコレをストックしているのは恐らく他にはないかと思われる稀少価値大のアイテムである。価格：キャップ6400円/ポロシャツ1万8000円。



→独自のルートを使って入手してきたという、フェラーリ・クラブイタリアのエンブレム。非売品というだけあって、フェーリスタの間でも幻のアイテムとまでいわれている。超レアものです。在庫少ない。価格：8万2000円。

フェラーリ・クラブイタリア・エンブレム



ベリアの懐中時計

→フェラーリやランチアなどをはじめとするイタリア車のメーター類の製造メーカーとして知られるベリア。そんなベリア製ゴールド&シルバーの懐中時計を発見。価格：手巻きタイプ5万8000円〜クォーツタイプ3万円〜



↑エンブレムを象ったトロフィー。特にランチアはイブシロンの追加モデル「エレファンティノ」にのみ装着されているブルーのエンブレムなんだゾウ〜。価格：アルファロメオ&アバルト9800円/ランチア1万2000円。

アルファ&アバルトのトロフィー

アバルト・クロノグラフ

→コバルトブルーの文字盤に刻まれたアバルト・マークがニクイです。限定1000個のクロノグラフ(価格：8万5000円)と、クラブ会員以外には手に入らないといっても過言ではないアバルト協会エンブレム(価格：2万8000円)。



TUNED CAR
①
②
③
④
⑤

TOPICS

清水草一の
突然ボンジョルノ
イタリア自動車雑貨店・訪問の巻



アルファ・フェンダーカバー

→メンテ作業をするときにフェンダーにかけるアルファのカバーだそうです。マグネット付きで裏地は毛なのでキズもつかない。でも使ってもほとんど誰も気づかないだろうってところがイイ。たとえ国産車でも、コレをかけて作業してるとなぜか興奮してくるはず。イタ車のグッズは、こういうさりげないモノを選ぶのがいいと思う。
価格：5800円



SOSボード

→イタリアで実際に使われてる三角標示板がコレだそうです。マグネット付きでクルマのルーフに張り付く。ガス欠か故障か病気かの表示もあって便利だ(?)。日本で実際に使うのはちとナンだが、部屋のインテリアとしてはかなり使える。ちょっと見には意味不明なところがすっごくいいよな。
価格：7800円



FIATワークスーツ

→ワークスーツ、つまりツナギ。ツナギを着れば人間だれしもクルマの調教師の雰囲気だ。たとえ庭仕事や大掃除でも、コレを着れば勇気がわく。ワークマンで買うのもいいが、イタ車メーカーの純正ツナギならその1億倍はオシャレだ。フィアットの他にアルファ、ランチアもあるがオレはあえて一番取りのないフィアットを選んでみた。アルファのツナギじゃちょっとカッコよすぎて重荷だからな。
価格：8400円

そんなわけで
ワタクシこれを
買っちゃいました



**ワタクシ清水草一の
オススメ“発見”アイテム**

独断と偏見でピックアップしたイタリアへんなアイテム。これさえあれば、誰でも街の人気者になれる、かも？

アルファ純正チャイルドシート

→子供ともども「うおおお」とアツくなれそうだが、これなら。イタ車のアツさをわかずに伝えたい、ともに感じてほしい！ という親の勝手な気持ちを乗せるのに大変ヨイと思う。日本製のチャイルドシートはどれも夕サケで単にファミリー臭くてやんなるが、これなら芯から燃える感じとセンスのよさかと同時に得られる。
価格：2万7000円

**SHOPまるごとイタリアへん
イタリア自動車雑貨店**



↑竹内マネージャー(右)と太田社長(左)。面白いものを見つけて来てくれちゃいます。値段が安いのもホントいいやね。一度遊びに来てみて下さい。

住所：東京都新宿区荒木町11-24 イカリビル1F
☎03-3355-7140
営業時間：12:00~21:00(月~土)
11:00~19:00(日) 年中無休

●東京のほぼ中央、外苑東通り沿いに位置するイタリア自動車雑貨店。ほんの少し通りから奥に路地を入った所にあるので、見逃さぬよう。ちなみに目印は外苑東通り沿いにあるラーメン屋さんの「一心」。お店はちょうどこの裏手になります。近くにはコインパーキングや路上のパーキングスペースもあります。



アバルト・サングラス

→ウーン、イタものってなんてカッコいいんですよ。アバルト純正(あるんですけどね)のサングラスでドライブをキメてみましょう。サイドのロゴがその気にさせてくれます。アバルトオリジナルのケース付き。価格：8500円

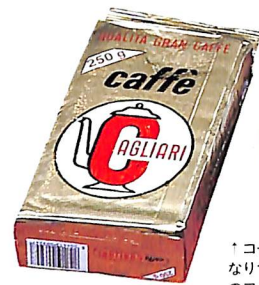


↑本当はれっきとした工具なんですけどオシャレにキーホルダーとして使ってみてはいかが？ レンチの8本セットです。イタものといえばやっぱりツールはUSAGでキマリでしょ。プレゼントにも最適ですね。価格：3200円

USAGレンチキーホルダー

マンブラのパスタ&バルサミコ

→マンブラのパスタとバルサミコ、さらにコレをかければとってもトレビアへんなベロネーノができるスグレもの、ヌオーバのニンニク&レッドペッパーオイル。コレさえあればアナタも今日から名シェフ!? 価格：パスタ300円/バルサミコ800円/オイル600円



デミタスカップ&カリアリのコーヒー

↑コーヒー好きの間で密かなブームとなりつつある、知る人ぞ知るカリアリのコーヒー豆。こんなシンプルなデミタスカップに入れて飲めば日本にないがらにイタリアン? 価格：デミタスカップ600円/コーヒー豆1000円

ミラノオートモービルクラブヘルメットバッグ

→ミラノのオートモービルクラブメンバーの証ともいえる、ヘルメットバッグ。メンバーのみが許される超レアアイテムだけに、コレを持っていたら注目の的となることウケアイ。サーキット走行会にドロー。価格：1万3000円



厳選ホイールカタログ

For Ferrari

「走る」ために「魅せる」ために

PRO SHOP SAKANISHI SELECTION

相手がフェラーリともなれば、チューニングアイテムを捜し出すだけでもひと苦労。それはたとえチューニングのベーシックアイテムのタイヤ&ホイールでさえも変わることはない。今回はそんなフェラーリのチューニングフリークのために、豊富な在庫量を誇るプロショップ・サカニシからフェラーリ用ホイールカタログを厳選アイテムでお届けしよう。



櫻井健一：文

text by Kenichi Sakurai

藤田昌久：写真

photographs by Masahisa Fujita

プロショップ・サカニシ：協力

cooperation by PRO-SHOP SAKANISHI ☎03-3654-9661

SHOP & PARTS

SUPER SPORT

- ①
- ②
- ③

TUNED CAR

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤

TOPICS

ENTER TAINMENT

- ①
- ②

レアもの在庫はもちろん、ラインナップの豊富さでは群を抜く

ドイツ系のメジャーブランドであれば、もはやこの極東の地、日本でもチューニングパーツに困るようなことはあるまい。タイヤやホイールを初めとし、サスペンションやエアロパーツ、果てにはエンジンのモディファイまでと、チューニングメニューは豊富だ。

しかし、イタリアンスポーツの頂点を行くフェラーリやランボルギーニというエキゾチックカーブランドとなれば、少々ハナシは違ってくる。純正パーツでさえ、物によっては入手が困難であるのに加え、チューニングパーツともなればパーツが少ないことはいまでもない。例えば、タイヤを交換するのでさえ、純正装着サイズのアイテムは限られている。特別な存在ゆえに仕方ないことかもしれないが、そうした悪条件はオーナー達のストレスに繋がっているという事は想像に明らかな部分である。

さて、今回紹介するのは、東京は江戸川区にショールームとピットを構えるプロショップ・サカニシ。こちらは、メルセデスやBMWといったジャーマンメジャーブランドのチューニングパーツの他、タイヤ&ホイールのセットアップを中心にユーザーへのサービスメニューを展開する。中でも注目はフェラーリ用のタイヤ&ホイールの在庫量とその種類の豊富さである。

通常フェラーリ用のホイールは、絶対流通量が少なく非常にレアなアイテムといえるが、プロショップ・サカニシでは、常時ほとんどのフェラーリに対応するラインナップを取り揃えている。純正サイズのタイヤはもちろん、インチアップさえ可能というからどれほどの品揃えかが分かる。

ここまで、通常在庫で、フェラーリ用のホイールを取り揃えているショップは、恐らく例を見まい。単純にこのラインナップを見るだけでも、それ相応の価値があるといえそう。

「自分でも328に乗っていて、足まわりを変えてみたい、と思ったのがそもその始まり。最初にOZを装着してタイヤも新調した。で、タイヤを換えるだけでこんなにも操縦性が変わるのかと感心しました。インチアップの効果も肌で体験して、皆にも勧めたくなりましたわい」

とは、オーナーの坂西氏だ。「どのクルマのユーザーもそうですけど、ホイールを変えたいと思ったら現物を見たくてしょう。そうするとやはり在庫を多く持っていないとダメ。ショップ側とすればリスクは大きいんですけど、ユーザーのためを思えば、ね。で、気がついたらこんなに増えてしまった(笑)」

こだわりの目で見取れるラインナップは、すべてその場でタイヤとのセットアップが可能。待つことなく即、装着ができるメリットは大きい。中でも注目は、恐らく日本でもここだけと思わせる、F40用のセンターロック式のOZホイールとグッドイヤーGSフィオラノの組み合わせだ。6台分のみの限定発売で、フロントが8J×18、リヤが13J×18サイズの3ピースホイールに245/35ZR18、335/30ZR18をセットする。価格は1台分で96万8000円。F40をインチアップしたいという向きにはお勧めのアイテム、というよりも、唯一のアイテムであろう。もちろん、F50ユーザーはリプレースパーツとしても注目してもらいたい。

このタイヤは一説によれば、国内ではメーカーやディーラーにも在庫はないというから、それだけでも十分な価値が感じられる。ともかく、超レアアイテムということだけは間違いない。ちなみにサカニシでは、限定モデルとしてBBSのLM・F1モデル(ゴールド/F355用)を年内に発売予定。リムまでゴールドにカラーリングされた逸品である。数が限られているので予約はお早めに。

●OZペガソ

For テスタロッサ/512TR
(ゴールド)

フロント8.5J×18 (14万円)

リヤ 10.5J×18 (16万円)

For F512M

シルバー

フロント8.5J×18 (13万円)

リヤ 10.5J×18 (15万円)

一立体的なデザインで人気の、3ピースのアルミホイール。オフセットは40&65mm。ゴールドとシルバーの2色を用意。他に308、328、348、F355など8気筒モデル用もラインナップする。



●NEWケーニッヒ18インチ(3ピース)

For 550マラネロ/456GT

フロント9J×18

リヤ 11J×18 (1台分130万円)

→センターキャップにケーニッヒのブランドロゴを配した貴重なアイテム。スペーサーを利用して、モダン・フェラーリのほぼ全車種に装着可能。スタンダードオフセットはフロント用の9Jが33mm、リヤ用の11Jが77mmというサイズである。



●OZクロノ マグネシウム

For F355/348/テスタロッサ/512TR/F512M

フロント8.4J×18 (14万円)

リヤ 10.3J×18 (15万円)

↓OZレーシングの最新作。シャンパンゴールドのマグネシウムホイールで、18インチでありながら、フロント用の8.5J (オフセット40) が約8kg、リヤ用の10.3J (オフセット65) が約9kgと軽量だ。ノーマルブレーキに対応。



●OZペガソ

For F40 18インチ

フロント8J×18 (13万5000円)

リア 8J×18 (18万5000円)

1台分130万円

↑グッドイヤーGSフィオラノをセットにしたOZペガソの18インチセンターロックホイール。6台のみの限定アイテム。



コーディネーター



PRO-SHOP SAKANISHI

●本文中でも紹介したように、ドイツ系ブランドやフェラーリ用のホイールの品揃えには定評あるプロショップ・サカニシ。クルマとタイヤのマッチングにも、当然一家言あり。ぜひアドバイスを聞いていただきたい。

■営業時間：9:00~19:00
■定休日：日曜日・祝日
■所在地：東京都江戸川区西小松町21-5
☎03-3654-9661



●OZフツツラ

For テスタロッサ

フロント9J×18 (20万円)

リヤ 11J×18 (23万円)

For 328 (ABS付)

フロント8J×17 (15万6000円)

リヤ 9.5J×17 (17万7000円)

For 308/328 (ABS無)

フロント8J×17 (15万6000円)

リヤ 9J×17 (17万円)

↑ディスクに鍛造アルミ素材を採用した軽量、高強度ホイール。上がリヤ用の9.5J、下がフロント用の8J。リムの奥行き感の違いに注目してもらいたい。テスタロッサ用にはフロント9J、リヤ11Jの共に18インチを用意。



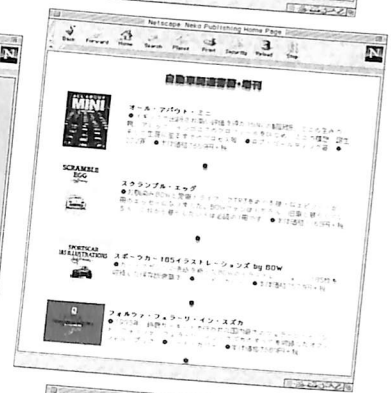
●フェラーリ・ロゴキャップ&オーナメント



↑フェラーリのロゴキャップ(右)は4800円。ホイールのバルブに装着するこだわりタックリのアイテムだ。フェラーリ・オーナメント(左)はホイールのセンターに装着し、足まわりをドレスアップする。価格は3000円とリーズナブルだ。

NEKO PUBLISHING INTERNET HOMEPAGE

URL = <http://www.neko.co.jp>



IMPORT CAR ENGINEERING LTD
World Cars
 ALL MACHINES' ANALYSIS

営業内容

- ★ 輸入車販売・新車・中古車問わず
- ★ 排ガス試験代行
- ★ 車検代行
- ★ 輸入車高価買取
- ★ 輸入車代行
- ★ 予備検査代行
- ★ メンテナンス



輸入代行

MERCEDES BENZ V CLASS V230 ¥4,950,000
 プラバスチューニングキットも取り扱っています。
 お気軽にお問い合わせ下さい

98年モデル

E550 AMG Avantgarde 98年モデル予約受付中 ¥ASK
 E430 AMG リムジンモデル 98年モデル予約受付中 ¥ASK

TEL 03-5493-8200 FAX 03-5493-8208

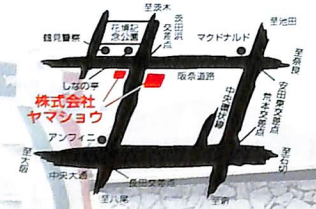
〒143 東京都大田区大森中3-6-21

株式会社 ワールドカーズ

創業25年の実績を誇る信用のブランド ヤマショウカンパニーリミテッド

YAMASHO Co., LTD

株式会社 ヤマショウ
 Phone 06-912-1919
 〒538 大阪市鶴見区諸口5丁目浜13-3
 FAX 06-912-1993
 AM10:00~PM7:00 水曜定休



ALFA ROMEO

- '94 ALFA ROMEO RZ イエロー/黒革 検9/11 D車 世界限定350台 走行3,600km ¥ASK
- '91 ALFA ROMEO SPIDER レッド 検9/12 D車 走行19,000km ¥2,580,000
- '94 ALFA ROMEO 164 SUPER 24V 紺M D車 走行25,000km ¥2,800,000
- '94 ALFA ROMEO 164FL ブラック D車 ¥2,500,000
- '90 ALFA ROMEO 164 TOP Vr レッド 革シート D車 ¥1,980,000
- '95 ALFA ROMEO 155TS SUPER 16V レッド 検10/10 NEWボディ・エンジン D車 走行28,000km ¥2,980,000
- '94 ALFA ROMEO 155 Q4 ブラック 4WD2L16Vターボ D車 走行37,000km ¥2,880,000
- '93 ALFA ROMEO 155TS 紺M 検10/5 5F D車 走行57,000km ¥1,980,000
- '95 ALFA ROMEO 155 Q4 レッド ワンオーナー ロードガン O217incAW レホ 整備手帳 走行15,000km ¥ASK
- '89 ALFA ROMEO 75TS レッド D車 ¥1,500,000



- '90 FERRARI MONDIAL t レッド ¥5,380,000
- '87 FERRARI 328GTS レッド/タン革 ¥5,500,000
- '90 FERRARI 348TS レッド/黒革 走行20,000km ¥6,500,000
- '90 M-BENZ 190E 2.5-16V EVO.I ブルーM 5F SR CD付 ¥ASK
- '95 M-BENZ AMG C36 ブラック黒革 検10/12 走行7,000km ¥5,980,000
- '95 M-BENZ G320 紺 検10/8 走行30,000km ¥5,980,000
- '97 BMW Z3 ANNIVERSARY レッド/ベージュ革 検12/1 走行5,000km ¥3,750,000
- '61 BMW ISETTA レッド 検12/1 2人乗り NEWペイント ¥1,280,000
- '92 SAAB 900 CABRIOLET レッド 検9/12 D車 電動オープン 極上車 ¥1,980,000
- '90 JAGUAR XJ-S シルバーM ワンオーナー 走行5,100km 美車 ¥ASK



- '94 LANCIA DELTA HF INTEGRARE EVO.II レッド・紺・ホワイト有り 各 ¥4,300,000
- '90 LANCIA DELTA HF INTEGRARE 16V レッド OZアルミ ¥1,950,000
- '92 LANCIA DELTA HF INTEGRARE 16V ガンM/黒革 16V最終モデル ¥2,450,000

LANCIA



MASERATI

- '95 MASERATI GHIBLI ブラック D車 極上車 ¥ASK
- '92 MASERATI 430 タークブルー/黒革 D車 検交付 ¥2,980,000
- '93 MASERATI 222SR レッド/タン革 検10/8 225PS D車 走行10,000km ¥3,800,000
- '93 MASERATI 222-4V レッド D車 ¥ASK
- '93 MASERATI 222SR ブラックM/アイボリー ¥3,680,000

OTHERS



この掲載車以外の車種も多数在庫 (在庫60台以上) しておりますので、今すぐ CALL!!

決戦



BPRシリーズから世界選手権（FIA-GT）へと格上されたGTのトップカテゴリーが鈴鹿にやってきた。その激しい戦いもさることながら、名を連ねるマシンたちはそれぞれのメーカーが威信を賭けてプロデュースしたスーパーウエポンたちだ。なかでも頂点を極め、互いが最大のライバルである3台のマシンにスポットをあて、そのテクノロジーを徹底分析し解説する。

今年からワールドシリーズ化
スーパーGTが世界を席巻する
どれほどのパフォーマンスまでなら
ば、公道を走ることが許されるのか。
その限界を極める。たとえばマクラー
レンF1は、そういうクルマだ。それ
と対等に戦う車両を今、この時点で手
にするためには、純レーシングマシン
として企画・設計した車両に、ロード
リーガルとなるための最低限のモディ
ファイを加えて、認証を取るしかない。
GTのレギュレーションは「公道走行
のための認証を持つ車両であること」
を明確に規定しているからだ。本末転
倒であろうと、戦いのためにはロード
カーの常識にとらわれていることは、
もうできない。わずかに年ほどの間に、
レース用GTのクルマづくりは、そこ
まで過激になってしまった。
しかし少なくとも、世界的な長者番
付にリストアップされるほどの財力さ
えあれば、自らのガレージに収め、走
らせることは可能なのだ。純粋なパフ
ォーマンスを愛する者にとって、究極
の憧れの対象が次々に生まれている。
それはそれで心踊る状況である。
この状況を生み出した戦い、つまり
「GT」を主役にしたシリーズ戦は、
もともとは自然発生的に始まったもの
だった。純レーシングスポーツカーに
よる世界選手権が、FIAの失政によ
って消滅したのが91年。でもスポーツ
カーのレースがしたい。そういう人々

両角岳彦：文
text by Takehiko Morozumi
森山良雄／両角岳彦：写真
photographs by Yoshio Moriyama&Takehiko Morozumi

GT
TECHNOLOGY
史上最強マシンに迫る

頂上

FIA GT ROUND 8 / SUZUKA 1000Km



Mercedes Benz CLK GTR

×



PORSCHE 911GT1

×



McLAREN BMW F1 GTR



の思いを精集したのが、BPR-GT耐久シリーズだった。ユルゲン・バルト、パトリック・ペータール、ステファン・ラテル、まとめ役となった3人の頭文字をつなげた命名である。4時間のセミ耐久レースを、ヨーロッパを中心に鈴鹿(唯一の1000kmレース)、中国の珠海まで転戦するシリーズが始まったのは94年。最初はポルシェ911やフェラーリF40など、見慣れたマシンが主力だったが、95年にマクラーレンF1が参入してきた。さらに96年にはポルシェ911GT1が出現。マシンのレベルが高度になってゆくとともに、シリーズへの注目度も高まっていった。

一方、FIAは再び別のシリーズを失いつつあった。ITC、世界ツーリングカー選手権、DTMとして、量産車のシルエットの中に高度なエンジニアリングを満載したマシンが、体当たりも辞さない激しい戦いを繰り広げたレース。これをFIAが主導する国際シリーズにしてみたものの、96年1年だけで崩壊してしまう。

その消滅が見えた時点で、彼らは急ぎ次の方策を探る。そこで目を付けたのがBPR-GTだった。基本となる枠組みを保ったまま、FIA主催の国際選手権、という形に仕立てた。見切り発車ではあったが、新たな国際シリーズが始まったのである。

クルマが主役の戦い。それを一段と盛り上げる効果をもたらしたのは、メルセデス・ベントツの参戦だった。BMWもマクラーレンF1をワークスチームの形で送り込む。ポルシェも加わって、ドイツ系メーカーの全面戦争の様相を呈しつつある。幸運にして99年までこのシリーズが続けば、BMW+ウイリアムズのニューマシン、さらにアウディ、そして日産、トヨタまでもが参戦してくる、といわれるが……。



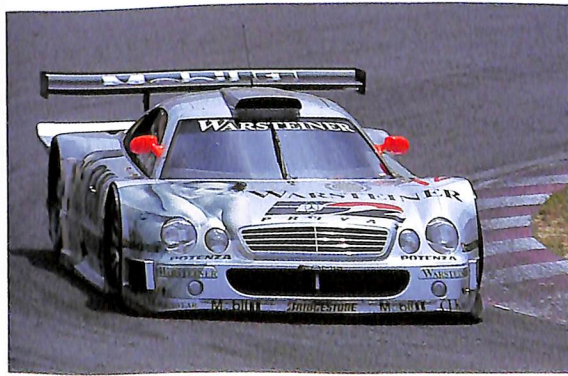
CLKマスクの奥に隠されたピュアレーシングの素顔とは？
DTM/I TCに力を注いでいたメルセデス・ベンツだが、その消滅によって戦いの場を転じるようになった。FIAがいささか強引なほど急いで国際GT選手権を始めたのも、その活動の場を設けるためであり、またメルセデス・ベンツが参戦を確約していたからであろう、という観測が有力だ。

そのCLK-GTR、顔つきだけは量産CLKのモチーフを反復してはいないが、実態は純粋なレーシングプロトタイプ。主骨格は、前輪支持部からコクピット下半分を形づくるカーボンコンポジット製モノコック。そこに太い鋼管でロールケージを組み、さらに後方にパイプを伸ばして、パワーブラントとリヤサスペンションを支持する。モノコック背面に結合される自然吸気V12ユニットもまた、車体骨格の一部を受け持つ構成だ。

細部の形態、サスペンションの作動機構などに、昨年までのI TC用CLKの面影はある。しかしあのクラスは、ABSやTRC、自動変速、さらに駆動力を増すための荷重可変機構までも備え、さらに1日2レースを戦うことに特化し、十数分でフロントセクション全体を交換できるカセット構造を導入していた。それと比べれば、ハイテクを一切禁止されたGTのエンジンリアリングは、簡素にさえ見える。このマシンの凄みは、ロードカーとしての幻影を捨てたことさらに生まれた。それがGTの理念に反するとしても、今日の国際GTイベントに勝つためのマシンを作るとなれば、他に選択肢はない。どんな時も競技車両は、既存のライバルを越えるべく分析し、車両計画を組み立てる。したがって、後から加わった者がより高い戦力を持つのは当然。それをメルセデス・ベンツの完璧主義で仕立てれば、こういうマシンになる。そういうことだ。

連戦連勝、独創のシルバニアアロー

Mercedes Benz CLK GTR

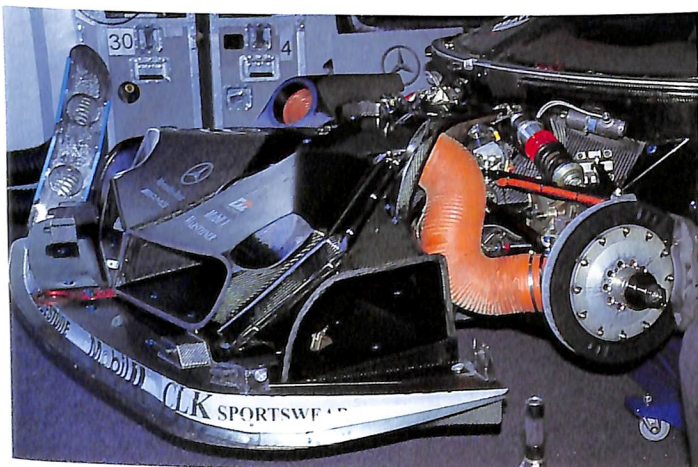
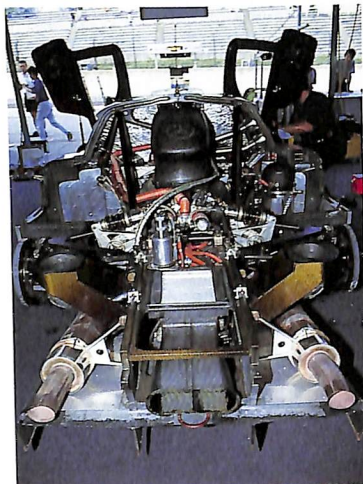


勝つための方程式の答えを常に知っているのがメルセデスである。DTM、I TCにおいてもハイテク戦争を制し、常に王者に君臨する。残念ながら、ル・マンはエントリーできなかったもののこのFIA-GTにおいて、初戦でいきなりポールポジションを獲得。ここ数戦でのライバルを完膚なきまでに叩きのめし、連勝街道を邁進中だ。その速さの秘密は何なのか？GTRのディテールを検証し、その内部に迫る。

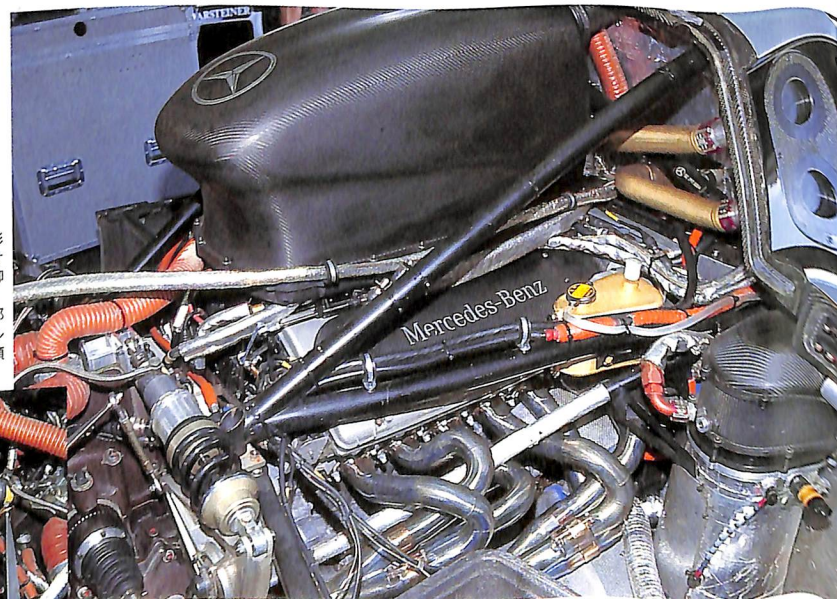
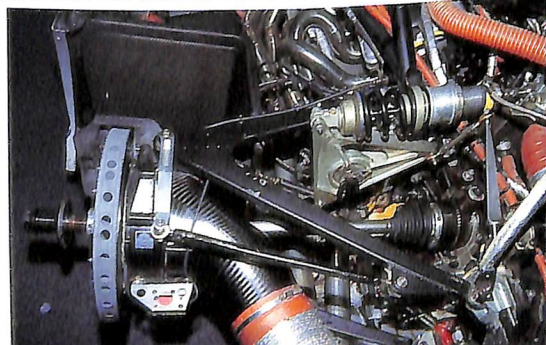




↑腰から胴体部分だけでなくヘルメット側面まで、ドライバーの身体を深く包み込んでホールドするシートは、車体中央に寄せてある。コックピットの幅の狭さ、上半分は鋼管ローケーシにカウルを載せただけの構造であるなど、かつてのグループCを彷彿とさせるレイアウトとなっている。右手の握力が回復していないナニニ用のマシンには、シーケンシャルシフトの押し/引きを逆転させた（押し=ダウンシフト）第2のシフトレバーを追加している。→車体構造としてのモノコックはコックピットの後ろで終わり、そこにV12ユニットを縦に結合しているロールオーバー上部と、モノコック背面から太いパイプをエンジン後端/後輪支持部に伸ばして後半部の骨格を形づくっている。トランスミッションは横置き6速ドッグクラッチ変速+シーケンシャルシフトだ。排気管後端部には触媒を付けてある。→2分割のラジエーターの冷却風を左右前輪の前・横に抜いている。そのエアダクトの造形は1TC用クラス限り。サスペンションはダブルウィッシュボーンで、上側アームの動きを短いプルロッドと大きな三角形のロッキングアームで、内側に斜めに置いたクッションユニットに伝える。赤いヘルバースプリングを組み込んだ2車バネを使っていた。



→エンジンは量産車用60度V12・各気筒4バルブの6.90ユニットがベース、とされるが、排気ポート出口の形状などを見てもヘッドまわりは別物であり、力を受けるヘッドカバーやブロックの構造、潤滑系（当然ドライブシャフト）なども新規設計のはず。GTの車両規定では吸気流入口の断面積を制限して最大出力を一定レベルに抑えているが、そのリストラクター径の設定は自然吸気のほうが有利。このエンジンを選んだのも当然のことだ。→リヤサスペンションは、フロントと同形態のダブルウィッシュボーン/プルロッド。中央の大きな三角形の部品がロッキングアームで、揺動軸を偏心軸にして、腕比を簡単に変えられるようにしてある。しかし、短いプルロッドとリンクの角度が悪く、力の伝え方、作動効率はいくつか、走りを見ると、上下の揺れが止まりにくい傾向が強いが、姿勢変化による空力特性の変化が大きいのに加えて、このサスペンションの影響もありそう。

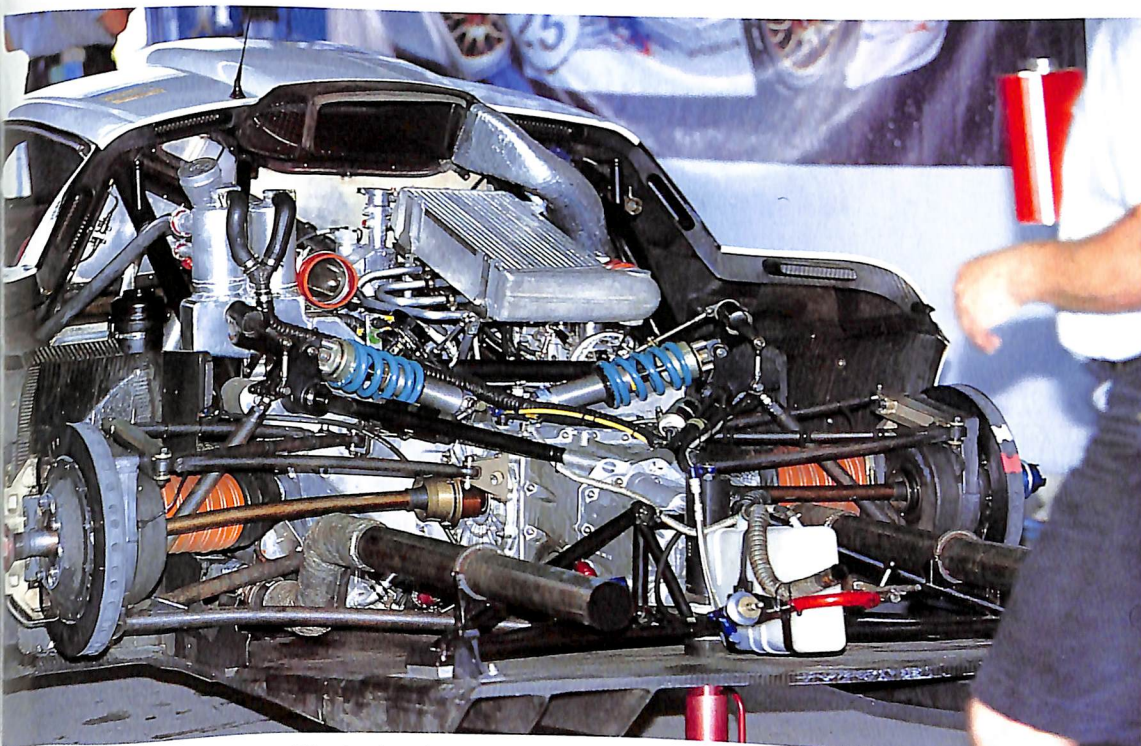




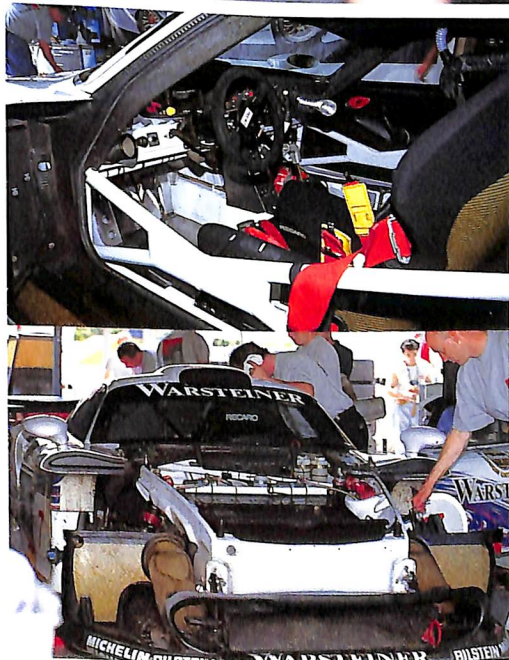
デビュー戦の'96ル・マンでいきなりのクラス優勝、総合2位でスタートしたポルシェ911GT1は、現在'97スペックのマシンへ移行して3強の一角を担う。エアリストラクター規制に悩まさせて、今年こそパツとしないがバイザッハの手は緩まるどころか進化はとどまるところを知らない。GTを変えた存在から、これからも目が離せない。

PORSCHE 911GT1

勝利へのバイザッハテクノロジー



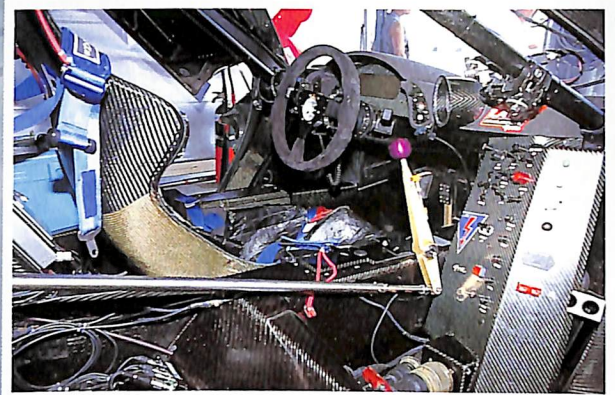
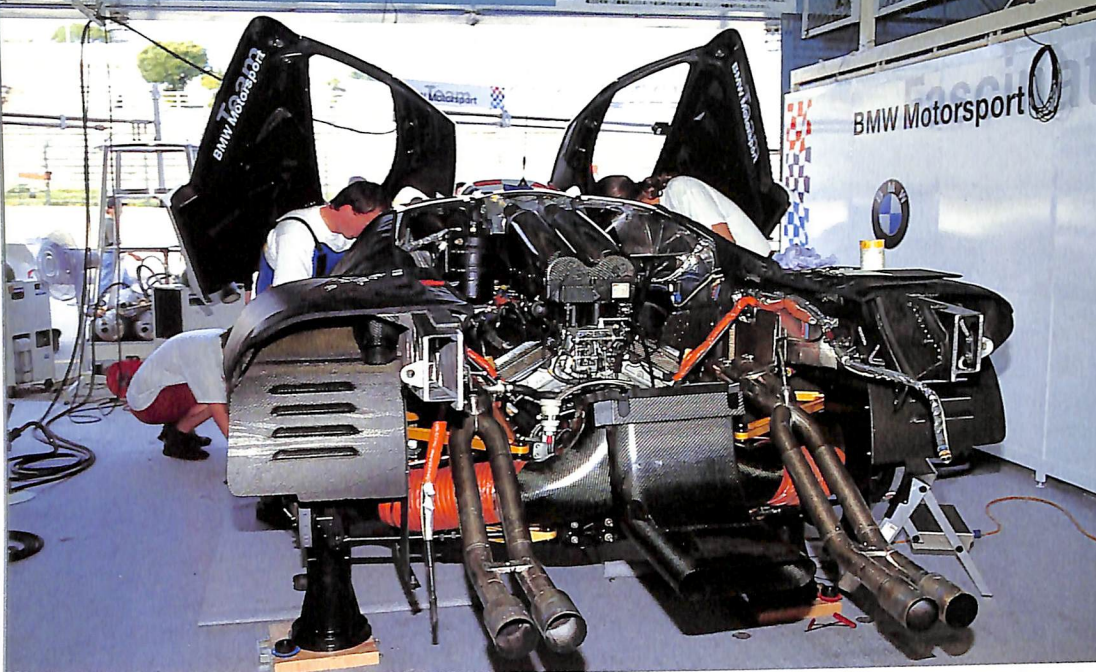
↑空冷911最終モデルとなった'993のモノコックをキャビン後部で断ち落とし、内部から後面に強固なロールオーバー構造を組む。その背後はかつての956/962を思わせる構成。ただし低く沈み込むフラット6は、ボクスター/ニュー911(996)に使われる新世代の水冷・各気筒4バルブユニットがベースで、排気量はボア×ストローク95×74.4mmの3164cc。その上部に空冷インタークーラー2基を置き、ルーフィングから冷却気導いている。トランスミッションは、デフから後ろに伸びた駆動軸を6速。鈴鹿では1台にシーケンシャルシフトを初めて使った。それ以前のHゲート仕様は全速シンクロ、リヤエンジンのGT2と同じ内部機構を使う。リヤサスペンションはハイブアームのダブルウィッシュボーン/プッシュロッド作動とする。
→白くペイントされたモノコックの内面形状はたしかに911そのもの。その内側に太い鋼管のロールオーバーが接合されている。逆L字型のシフトレバーは新しいシーケンシャル仕様。
→フロントの基本骨格は、当然911のモノコックのまま。その中央部の空間に燃料タンクを収めた(その下・前方にラジエーターを水平置き)ため、燃料残量による前輪荷重変動が弱点となる。96年仕様では路面のうねりを越える時など、ピッチングが目立った。しかし97年仕様は、996/ボクスターの外観の特徴を盛り込んだ新しいボディーワークは、空力的にも細かく改良され、足まわりの見直しと合わせて、無駄な動きは格段に減った。フロントサスペンションは、911のストラットに対して巧みにアッパーアームを追加したダブルウィッシュボーン式を採用。



その構造はまさにCカー並みシーケンシャルも鈴鹿から採用ロードゴーイングスポーツカーによるレース。これが今日のGTカテゴリーの理念であったとしても、マクラーレンF1のような飛び抜けたクルマが参戦してくると、通常の量産スポーツカーの改造車では歯が立たない。それならば、まずレースを戦うためのマシンをデザインし、それがロードリガールとして認められるような道をつけるしかない。95年のル・マン24時間レースを終わった直後の7月、ポルシェの経営陣は、モータースポーツ部門が提出したこのプランに承認を与えた。9

11GT1の1号車は、それからわずか8カ月で完成したのである。少量生産車に恩典を与えているイギリスと違って、ドイツの認証を受けるには、前面衝突要件をクリアできることが要求される。コクピット部分までは量産911の鋼板製モノコックをほぼ流用しているのは、このためだ。同じ骨格で車両重量が軽いから、衝突エネルギーを十分に吸収できる、という論理である。

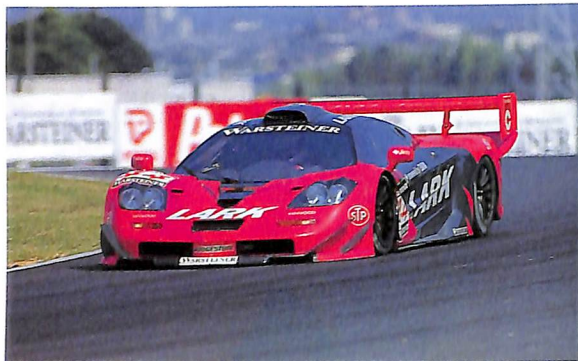
FIAはGTのベース車両に、98年以降、欧州共通法規に基づく認証を要求しようとしている。今それをクリアできるのは、911GT1とマクラーレンF1だけだろう。CLK-GTRも、ロードカーの認証はこれからのという状況だ。
一方、コクピットよりも後ろのレイアウトは、完全にレーシングマシンのものである。最新の水冷フラット6+ツインターボに縦置きトランスアクスルを組み合わせて、主骨格から太いパイプを伸ばして、車両後半の構造を形づくっている。
今日の車両規定の中でどこまでやっているのか。純レーシングマシンとしてのGTとはどんなものか。それを体現してみせた最初の存在。911GT1が「GTを変えた」のである。



↑中央にドライバーを座らせ、その左右に太く高い縦貫材を通したコックピット。ロードカーではこの両側の空間にひとりずつ座る。ルーフからフロントまわりまでを一体にモールドしたカーボンコンポジットモノコックである。
 ←BMWモーターシュポルトが仕立てるM70/3型60度V12を取めたエンジンベイ。97年タイプは車重を1000kgから950kgに落とし、リストラクター径が縮小されるのに合わせて排気量を6064ccから5995ccに縮小した。それ以上に大きな変更は、アキレス腱ともいえたトランスミッションを、ロードカー用の大きく重い6速フルシンクロから、ドッグクラッチを使ったコンパクトなレース専用設計にしたこと。リヤサスペンションも取付点をこのミッションケースに設けて、アーム長を伸ばした新しい形態になった。トレッドも広がっている。それでもスタビライザーを設けないのは、設計者であるゴードン・マーレーの主張。97年仕様のボディはロングテール化され、それに合わせて排気管も長く伸びる。ル・マンの後もリアウイングの翼端板を大型化、ノーズスポイラー下縁・左右2カ所に切り欠きを設けるなど、細かな変更を行っている。

熟成なり'97モデルは完全無欠

McLAREN BMW F1 GTR



'95/'96/'97モデルと確実にバージョンアップしてきたマクラーレンF1。BMWとのエンジン契約が切れた今、その後の展開がもっとも気になる存在だ。コンスタントな速さを見せつけるマシンは年々、熟成されいままでも数々のビッグレースでも栄光を手に行っているが、ゴードン・マーレーの傑作に定められたは運命やいかに。これからマクラーレンはどの道程を歩むのだろうか、そしてどこへ。

INSIDE REPORT

LARK McLAREN × 中谷明彦

本誌でも馴染みのレーシングドライバー、中谷明彦が'97ル・マンに続き、鈴鹿1000kmに熟成なるラクマクラーレンGTRで世界最強のGT決定戦へ果敢に挑んだ。1000kmものロングディスタンスをまるでスプリントレースのごとく戦う、過酷な軌跡を中谷明彦のインサイドレポートでお届けする。

真夏の一大イベントとしては恒例となった「鈴鹿1000km耐久レース」は今年、FIA-GT世界選手権の一戦に組み込まれ俄然注目を浴びることになった。それはつまりワークスのAMGメルセデスCLK-GTRやボルシェ911GT1、マクラーレンGTRの来襲を意味し、日本のモータースポーツファンの前に初めてGT1マシンのパフォーマンスが披露されるからである。

そして、ボクは「チーム・ラクマクラーレンGTR」のドライバーとして6月のル・マン24時間レースに引き続きのエントリーとなる。「チーム・ラクマクラーレンGTR」とは昨年、全日本GT選手権のタイトルを初出場にして獲得したチーム・マクラーレンF1-GTRを使用。ドライバーのラインアップはル・マンの時と同じく「ドリキン」こと土屋圭市選手とボク、ル・マンの優勝経験を持つ関谷正徳選手という顔ぶれだ。自分で言うのも何だがそれぞれのキャリアと実績を考慮するとかなり強力な布陣といえ、外国勢に一泡ふかせてやろうという腹づもりで臨んだ。

ちなみにラク・チームのマシンを簡単に解説すると、'97マクラーレンF1-GTRの第1号車でロングテール、ハイダウンフォースノーズを採用している。BMWのV12で6ℓで620psを発生するエンジンとシーケンシャルの6速ミッションを組み合わせている。このユニットはとて優秀。なぜならマクラーレンF1-GTRは設計がボルシェやメルセデスに対して2〜3年古く、サスペンションレイアウトに無理があるため、ドライバーにとっては乗りにくいクルマとはいえ、これまでのBMWの活躍の原動力になっているのだ。このBMWのバ

ワユニットはリッター当たり100馬力程度に押さえられるので圧倒的に耐久力に優れ、市販車にも採用されるようになったダブルVANOSの働きでドライバビリティは抜群だ。なんとル・マン24時間のレースを完走したエンジンでそのまま次のレースを走ってしまうというのだから驚いてしまう。その他、スペック的にはワークスマシンと同等だが、我がチームは他のマクラーレン勢がチョイスするミシュランタイヤと異なるブリヂストンをセットしたため、わずかながら有利な展開になるとふんでいたが……。

さてレースだが、金曜日からチームは順調にプログラムを消化。土曜日の予選では関谷選手がタイムアタックを担当して9番手スタートとなった。このレースは毎年異常な暑さがマシンやドライバーにとって最大の敵で過酷なレース。それだけに荒れた展開となることは予想され、コンスタントかつ慎重に走れば3位表彰台も夢ではないはずなのだ。ボク自身、より過酷なグループCの時代には2位(89年)、3位(90年)と表彰台に上がっており、やるべきことはわかまえていたつもりである。

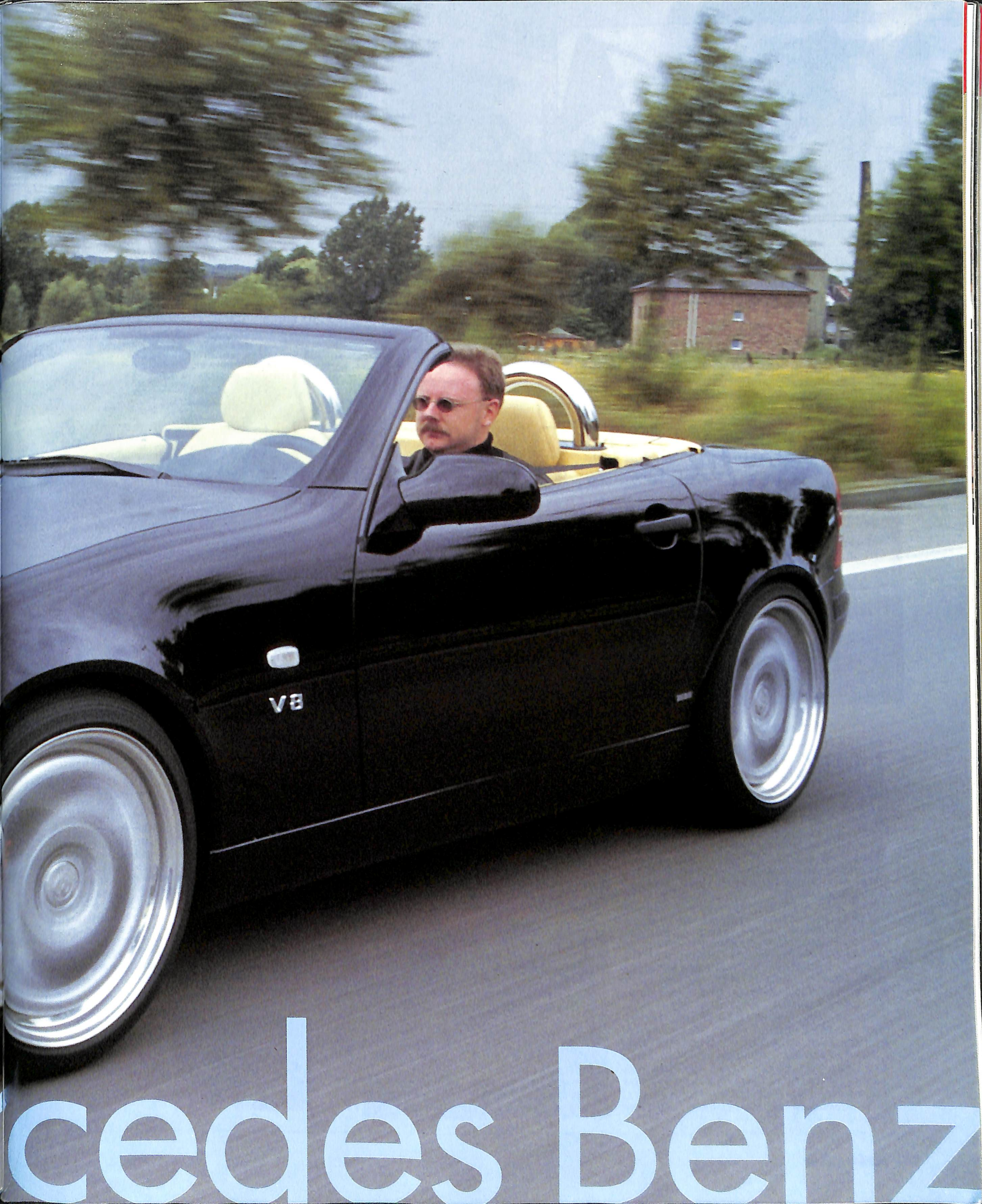
メルセデスのように伝統的にクールスーツを着用しないチームは例外として、我々はクールスーツはもちろん専属のドクターを用意し、スタート前に500cc、インターバルにも300ccの点滴を打つなど整石の体制でスタートした。

スタートドライバーは土屋選手。まずはポジションをキープしたままの走行が続く。が、7周目へアピンでブレーキをロックさせポジションダウン、その直後タイヤが剥離してしまい緊急ピットだ。アチャ

ー！タイヤ交換をしてピットアウトするが順位は19番手に後退してしまっ。その後、土屋選手は怒涛の追い上げで11番手まで回復したところでボクにドライバーチェンジ。タイヤは交換せずそのままピットワークタイムを短縮してコースへ。しかし、これがネックとなり、満タンコンディションにタイヤがついていかず、ペースは上がらない。同じ作戦に出たメルセデスはさらに悪く、ボクに追い越されるほどだ。

それでもポジションは8〜9番手をキープ。その後、ホイールナットが緩んでしまったり、最後にまたタイヤノーチェンジ作戦をやって再度失敗したりと、トータル6分くらいをミスしながらも9位でフィニッシュ、完走となった。タラレバだがノーマスだったら4位にはなれてたはずを思うと悔しいが、初めての世界選手権に、ボクと参戦してシングルフィニッシュというのはなかなか素晴らしいではないか。次なるチャンスがあれば、さらなるジャパンパワーの実力を見せてやりたいとおもっている。





cedes Benz

BRABUS SLK V8

TUNER'S CLIP #4

最強にして最速。

ブラバスがメルセデスに加えるエッセンスは、決して奇抜なエアロデザインでなく、狂暴でスペクタルなドライビングパフォーマンスだ。スモール・メルセデスをスピードアップさせるためにはエンジンの大型化、さらなるパワーアップに躊躇いは見せない。SLKにもジキルとハイドよろしく過激なユニットが与えられたのだ。

H. J. T. COMMUNICATIONS : 写真&報告
photographs & report by H. J. T. COMMUNICATIONS
千葉真澄 : 文
text by Masumi Chiba



Mer

Mercedes Benz

BRABUS SLK V8

スタイリッシュ・ボディに ブラバス・アレンジの チューンドV8を移植!

TUNER'S CLIP #4

450psを発揮する 6・5ℓV8を搭載

ブラバスのオーナーであるボード・ブッシュマンは想像力に富む男である。そのイマジネーションを現実の形にこれまで名立たるモンスターマシンを傑出してきた。そして彼の次なるトライは、スタイリッシュなSLKロードスターにV8を享受することであった。結論から言ってしまうはコンパクトなロードスターの心臓部は、スタンダードで200ps弱のコンプレッサ付き直4DOHCユニットから450psを発生する6・5ℓV8にコンバートされたのである。敏捷なライトウェイトファイターを重量級のスーパーカーたちをも容易に料理することができるヘビーデューティへと変身させてしまったのだ。

搭載ユニットのベースとなった279psを発生するE4200のスタンダードV8は、SLK230コンプレッサのエンジンよりも出力で100psほど上まわっており、パフォーマンスは大いに満足できるレベルであった。ところが、中途半端なパフォーマンスで満足しないブラバスは、十二分なチューニングを施し、450psを発揮する6・5ℓエンジンを搭載するという結論を導き出したのだ。

そのV8エンジンのチューニングメ



↑マスティックレザーで統一されたスペシャルインテリア。ホーン部分同色にペイントされたエアバッグ付きステアリングとアルミシフトノブがポイント。

ニユーは、こうである。合金製のプロックと、偏心距離の長いスチール製クランクシャフト、そして軽量化された鍛造ピストンとコンロッドが牽られ、カムシャフトをハイリフト化。まるでスイス製の時計のように正確にバランス取りをした後、再度組み直されて最高出力450ps/5700rpm、最大トルク67・6kgm/3800rpmを絞り出している。

こうしたレベルのパワー&トルクに見合うよう、E4200から流用された5スピードのオートマチックトランスミッションもモディファイ。スベシャルメイドのプロペラシャフトにより、ハイパワーはリヤのデファレンシャルにロスなく伝達されている。

とはいえ車重が1522kgもあるブラバスSLKをいったん発進させたなら、ドライバーはすべてをコントロール下に置かなければならない。0→100km/hにはわずか4・7秒で到達し、その倍の速度に至るまでの距離はほんの548m、時間に換算すると15・5秒という物凄さである。こうした加速力を現実のものとするギヤ比でのトップスピードは285km/h。さらにローギヤを組み込めば、トップスピードは302km/hに達するからだ。

しかし、SLK V8の存在理由は、突出したそのトップスピードだけにあるのではない。むしろ、コンパクトなスポーツカーボディにビッグなV8エンジンを押し込んだACコブラと同様に、最高級の興奮を堪能させてくれるところにあると言えるだろう。

インテリアに目を移そう。ブラバスのシート担当のアーティストは、SLKのコクピットをきわめてソフトなクリム色のマスティックレザーを使い、とびきり豪華に仕立て上げた。フロアを覆う特殊なハニカム模様は、チューナーの特別なトレードマークである。そして、アルミ製のギヤシフトレバーとハンドブレーキレバー、および人間工学的にデザインされたエアバッグ内蔵スポーツステアリングホイールが与えられ、インテリアのグレードアップが図られている。



300km/hもクリアする最強ロードスター

マッシュをSLK V8はそのサウンドを耳にするだけでも十分楽しい。ACコブラは官能的なV8サウンドにより「マッスルカー」と呼ばれたが、それはそのままブラバスSLK V8にも当てはめることができる。排気抵抗の低いメタルキャタライザーを装備する特製のステンレスエキゾーストは、低域時からエンジンの低周波サウンドを強調する。高回転時になると一転してエンストリアストのハートを揺さぶるパワフルな雷鳴へと変わる。暴力的なパワーとエンジンの大型化に伴うフロントへビシな重量配分に対抗するために、特製ガスダンパーとこのクルマ専用開発されたプログレッティブスプリングを組み合わせ、車高

も30mmダウンさせている。ロールに関してはアンチロールバークリットで制御。グループが刻まれた巨大なディスクと4ポットキャリパーが組み合わされたハイパフォーマンスなブレーキシステムによってグレイドアップされている。IAA前の短いテストドライブではリミットまで攻めたてたことは叶わなかったが、フロントセクションに搭載されたへビーなV8エンジンの重量増が乗り心地の改善に一役買っているばかりか、小さなロードスターのコーナーリング性能にはそれほど大きな悪影響は及ぼしていないように感じられた。さすがに標準で装備されているASRトラクションコントロールのスイッチをオフにしている限り、リヤタイヤから視界を奪われるほどのスモークが排出されてしまうが、スイッチをオンにすればあり余る強烈なパワーを制御し、

チューナー最速の至上命令はSLKにも下された。今、新たな伝説が始まる。

セーフティマージンは確保される。基本的にブラバスの手になるメルセデスは、アンダーステア特性をわずかに残したニュートラルなハンドリングを示すが、450psを誇るSLKは一気にオーバーステアに転じさせることが可能だということも忘れてはならない。野獣と化したSLKのコントロールを再び取り戻すには、プロフェッショナルドライバークラスの腕が必要だ。タイトコーナーの立ち上がりでは255mmというワイドタイヤにもかかわらず、リヤのダンロップSP9000では持てるパワーを路面に伝えるには役不足で、慎重にアクセルペダルを踏まなければテールは簡単に振り出してしまうことになる。

秀。高速走行時のリフトを抑えるフロントスポイラー、加えてその先には開発されたカーボンケブラー製リップスポイラーをノーズにセットし、アウトバーンでのオーバートイクを容易なものとしている。リヤのアンダースポイラーはスタンダードよりも深く、エアフローを整流する目的でエッジ部に取り付けられたスモールウイングと、鋭角にカットされた巨大でスロープを描いたエキゾーストテールパイプが一体となっている。ハンドメイドのブラバスSLK V8は、コンパクトなSLKロードスターの究極の表現方法であろう。それは単に34万3548ドイツマルクというプライスに反映されるだけでなく、ドライバーに対する比類なきチャレンジの対象として表われている。

Mercedes Benz

BRABUS SLK V8

TUNER'S CLIP #4



*フロント8.5J×18、リヤ9J×18サイズのモノブロックIVモジュラーアロイホイールにダンロップの最新モデルであるSP9000をセット。タイヤサイズはフロント225 40ZR18、リヤ255 35ZR18。
*コンパクトV8は意外とスムーズにボンネットへ収められた。6.5インチスケールアップして450psに。



PROMODET

P O R S C H E T U N E R ' S C L I P # 3

964 turbo

内に秘めたる野獣。

オリジナルチューンでポルシェをトップアスリートへ
それがプロモデットのポリシーであり、信条でもある
ここに紹介するポルシェはその哲学を具現化して生み出された1台だ
時には牙を剥き出し、時速300km/hの異次元へ
そして時には野獣の姿を潜め、ストップ&ゴーも難なくクリアする
まさにステージを問わないオールラウンドプレイヤーなのだ

廣瀬昇：文

text by Noboru Hirose

藤田昌久：写真

photographs by Masahisa Fujita

プロモデット・コミネ・エンジニアリング：協力

cooperation by PROMODET COMINE ENGINEERING

☎0489-86-6444



PRIMOPIÙ

PROMODET 964turbo

低速から高速域までフラットトルクが特徴。

「得手不得手」というコトバがある。いうまでもなく、人やモノには得意なジャンルがあれば、不得意な分野もある、ということだ。特に突出して優秀な部分を持つものほど半面にウィークポイントも有している、というのが、世間ではひとつの常識になっているといえる。

たとえばオーバー300km/hの領域まで徹底的にチューンされたモディファイマシンの場合、「高速域では無敵だけど、フツーに流すときはちよっと扱いづらくて……」と聞けば、「うんうんナルホドね」と素直に相づちが打てる。でも「300km/hは楽勝だね。しかも20km/hくらいでトロトロ走っても問題ないヨ」などと聞くと、「ホントかなあ……」と、ついつい疑いたくなってしまうのが人情というものだ。

「プロモデット・コミネ・エンジニアリング」の名を耳にしたことのある、チューニングマニアは多いはずだ。ましてやポルシェのオーナーであれば、このファクトリーに熱い視線を注ぐ人はかなりの数に及ぶだろう。プロモデットは、古くから日産のL型エンジンを用品でドラッグマシンを製作してきた叩き上げのファクトリーだ。プロモデットを主宰する小峰氏が、日本を代表する直6ユニットの次に目をつけたのは、ヨーロッパを代表するフラットシックスだった。それは、こだわりを追求し続ける「職人」にとって、当然の選択だったのかもしれない。

そのプロモデットが生み出したスーパーマシンが、本誌8月号で紹介した911ターボである。棚沢氏をオーナーとするこの911ターボは、すでにご報告のとおり、JARRI(谷田部)テストコースで最高速度340.44km/hという驚異的な記録を打ち立てている。そしてここに紹介する911(ターボ964ターボII)ターボも、棚沢ポルシェとほぼ同レベルの徹底したチューンを施した一台なのだ。

一見するとノーマルにしか見えない



↑棚沢ポルシェとはカムやピストンがやや大人しめだというが、7500rpmまでフルフラットで加速し、最高速は310km/hオーバーをマークする。タービンはC7でブーストは最大で1.4bar程度のセッティング。燃費は約4km/ℓ。

←インタークーラーはノーマルだが、パイピングなどは強化されている。右下に見えるのがブーストコントローラーのダイヤルだ。現在、約1万kmほど走行したがノントラブル。

←CDIはMSD。追加インジェクターは660cc。エンジン制御はもちろんモータックだ。パワーをや抑えたセッティングのためストリート、ハイウェイを問わず扱いやすい。

911ターボ。これは、これみよがしなルックスの演出を避け、内容を磨き上げることに徹したモディファイの結果だ。あたかもフツウの911ターボのような顔をしながら、スロットルのひと踏みで、すべてのライバルを置き去りにする……そんな大人向けのクルマに仕上がっている、というわけだ。

チューンの内容は、エンジン本体を始めとして、タービン/吸気系/排気系/点火系/燃調システム/足まわりなど多岐に及ぶ。主役となるエンジンについては、カムシャフト/シリンダーヘッド/ピストン/コンロッド/クランクシャフト&ケースなど全領域で、手を入れていない部分は見当たらない。具体的には、カムシャフトやバルブスプリングなどの細部に、プロモデット・オリジナルの特製パーツを使用。エンジン本体は、コンロッドの軽量化やヘッドの鏡面仕上げ、ピストンやクランク回りの加工といった、レーシングマシンと同様のピュアな手法で徹底的にチューニングされている。

タービンは、やや小振りなギャレットのC7をチョイスし、吸排気系はスロットル/エアサージタンク/エキゾーストマニホールド/マフラーエンドなどをオリジナル品へ変更だ。点火系はMSDのCDIとし、燃調システムには、現代のレーシングマシンに不可欠といわれる電子頭脳、モータックを組み込んでいる。

これらのファイアインモディファイにより、この911ターボが絞り出すパワーは、およそ580ps/75kgmになるという。本来はもっと高いスペックも実現できるのだが、日常の実用性を考慮してこのレベルに抑えている(う)とのこと。もちろんどこに持っていることも、ほかのクルマにトップを譲ることはまずないだろう。

この911ターボは、これだけのモンスターマシンながら、長距離ドライブからチョイ乗りまで、並段の足に利用して何のストレスもないという。普段乗りやすいこと、トラブルのないことについては、かなり感心し、かつ満足しているようだ。

実際に同乗した印象も、オーバー300km/hのモンスターとはとうてい思えないもの。ブリヂストンS102+オーリンズで固めた足まわりは、ノーマル911より少しだけハードな印象こそあるものの、十分に快適といえるレベル。エンジン音や排気音についても、フツウの911ターボとはちよっと違うかな、という程度に抑えられているのだ。驚いたのは、3速・1400rpm程度の低速でも、ストレスもなくトコトコと走ってしまうこと。そしてそこからジワリとスロットルを開けていくと、じつに滑らかに、異次元の加速を開始するのだ。

プロモデットが手掛けた911ターボは、世界でも突出した走行性能を実現した。だがなんといっても素晴らしいのは、実用性をなんら犠牲にしなかった、妥協を許さないチューニングだ。プロモデット911のトータルバランスの高さには、頑固な職人のこだわりが確かに凝縮されているようだ。



ローレンジからスムーズなレスポンス。
300km/hオーバーまでイージードライブ



↑左からタコメーター、スピードメーター、通常時計の位置にブーストメーターを組み込んだ。時計は下に新設している。シートはドイツ仕様のオプションのホワイトレザー。



↑タイヤはフロント225/40Z R18、リヤ265/35Z R18サイズのブリヂストンS-02とスポークをホワイトにペイントしたスピードライン製3ピースのホイールを組み合わせた。



↑エキゾーストパイプもプロモデットのオリジナルに変更しチューニング。マフラーエンドは標尺ホルシェとは異なり、2本出しタイプで左側はウエイストゲート用としている。

八木沢

ROSSO SPECIAL INTERVIEW

車窓の景色が好きな私は、助手席派？

Reina Yagisawa × FIAT barchetta

れいな

95年度旭化成水着マスケットガールとしてデビューした八木沢れいなさん（スーパードライビング所屬）。以来ファッショントップモデルとして活躍するかわら、TVドラマやバラエティにも出演。役者ヘタレントへと、その活動のフィールドはどんどん広がっている。その並外れたスタイルといい、端正なマスクといい……まさに天が二物を与えた感のある彼女。男性ファンのみならず、女性ファンをも虜にしてみよう、そんな彼女の魅力の秘密とは？

野部勝也…文
interview by Katsuya Nobe
福水 託…写真
photographs by Taku Fukumizu
ファイアット・バルケッタ…両
FIAT barchetta
ファイアットオートジャパン…協力
cooperation by Fiat Auto Japan Ltd. 0120-779159
株かずさアカデミアパーク…協力
cooperation by Kazusa Akademia Park





**Reina
Yagisawa**



PROFILE 八木沢れいな

やぎさわ・れいな ● 1976年3月24日生まれ(21歳)。東京都出身。身長172 B 88W 60H 89cm。血液型A B型。趣味はマンガ、イラストを描くことと読書。特技はクラシックバレエ&ジャズダンス。95年度旭化成水着マスコットガールとしてデビュー。以来、数々のファッション誌やCMをはじめ、ANB「風の刑事・東京発」やCX「なるほど!ザ・ワールド」などドラマやバラエティ番組にも出演。

PRESENT!!

れいなさんの酒筆サイン&メッセージ入りボードを5名にプレゼント。詳しくはP17にて。

モデルとしても役者としても魅力的になりたいから素敵な人間を目指す

昨年夏に免許を取得以来、ずっと無事故・無違反のれいなさん。セーフテイドライバーズカードが届けられるのを心待ちにしているという。

「免許を取って以来、まだ2回しかステアリングを握った事がないのに、セーフテイドライバーだなんてちよつと凶々しいですか? (笑)」

でも運転には自信あるんですよ。仕事や予約の関係で期間こそ1年近くかかりましたけど、教習所ではダブることもなく、かなり優秀だったし……なのに友達には、私の運転をとても不安がるんですよ。どうしてなのかしら?」

——実績の裏付けがない無謀とも言える自信で、まわりの人々を戦々恐々とさせている彼女。ところで現在乗りたくルマは?

「自分で運転するんだつたら、なんといつても安全性が第一。最低でも、ABS、エアバッグ、シートベルトプリテンショナーは外せませんね。どんなに格好いいクルマでも、これらの装備なしでは恐くて運転できません。」

ということ、私の愛車候補はメルセデスやボルボなど、安全装備充実のクルマたち。その上でできることなら高年式が……なにせメカに減法弱いのて、壊れちゃったらお手上げだもの。

ボディカラーは、まわりのドライバーの注意を促すためにも、やはり目立つ色のほうが……いくら運転に自信があるといつても、まだペーパードライバーですから (笑)。

サイズは、安全性を考えて極端に小さすぎず、技術面を考慮してあまり大き過ぎない、ほどほどの大きさであればいいですね。」

——自分で運転するならとにかく安全性を優先、走りやスタイルには贅沢は言わないというが、サイドシートに乗せてもらうとなると?

「それでも最低限の安全装備は必要ですけど、デザインの洗練されたイタリア車には憧れますね。」

中でも印象深いのが、以前友人の付き合いでクルマを見に行ったときに偶然出会ったフィアット・バルケッタ。オレンジ色にツルツル、ピカピカに輝くその車体はまるで熟れた柿のよう……。それ以来、バルケッタが気にな

り出しちゃって (笑)。

ちなみに今日のバルケッタはバナナカグレップフルーツかな? (笑)

私の場合、刻々と変化する車窓を見ているのが大好きなので、どちらかというと、運転に気を遣わず思う存分外の景色が楽しめる助手席覚です。その点でも視界が広い、オープンカーのバルケッタはGood。ところで、メカの信頼性は大丈夫?」

——きつと、多分、おそらく……、いや、大丈夫。それに万一トラブルが起きて、24時間体制のサポートシステムが1年間受けられるし。

ところで、れいなさんにとって、クルマとは?

「好きな音楽が聴け、考え事ができ、いろいろな風景を眺めることができ……とても居心地のよい空間ですね。」

——この世界に入ったきっかけは?

「若いころ女優になりたかったという母の影響かも。子供のころから母の話

を聞かされているうちに、漠然とてすがこの世界に対して憧れみたいなのが芽生えてきたみたいです。でも、デビューするまで芸能界やモデル業界のことなど何も知らなくて……キャンペーンガールという仕事が存在することさえ、自分が選ばれて初めて知ったくらいですから (笑)。

実際に仕事してみると、すごい人たちがたくさん集まって、それぞれが皆目に見えない所でかなり努力して……常に自分を磨いてなきゃとついでいけない、それは厳しい世界だったんですよ。でも、それがかえって、私にやり甲斐をおこさせてくれました。海外ロケや、英語しか通じない現地スタッフとの撮影、この仕事をしていなかったらとても味わえない刺激的な経験もできたし。」

——初めてのドラマ出演 (ANB「風の刑事・東京発」) では、プロの役者たちに囲まれ、自分の勉強不足や至らな

さを痛感することもあったという彼女だが……。

「確かにコンプレックスを感じることが多かったんですが、かえってそれが向上心や励みに……『私だって同じ仕事をしているのだから、もう少し何とかできないモノか』そんな気持ちにさせてくれました。私にとっては、ある程度のコンプレックスは必要だったのかもしれない。」

——映画やドラマ等映像の仕事にも興味があり、『役者として、ひとつでもいから出合えてよかったと思えるような役に出会いたい』と彼女は話す。モデルとして一流を極めた彼女が、役者としてどれだけ大きく成長するのか? 要注目だ。モデルも役者も、その手段方法こそ違え、何かの表現者であることには変わりはないのだから。

ROSSO SPECIAL INTERVIEW

BMWをひたむきに愛するあなたへ!



'90 BMW M3 スポーツ・エボリューション ¥4,550,000
 ツリッドブラック、機11/1.5MT(レーシングパターン・クロスミッション)、LH、走行73,000Km、サンルーフ、レカロシート(限定モケット)、MK17インチアルミ、クイックシフト、エンジン完全整備済、一見の価値あり!
 世界限定600台、2500cc、238PS、超希少限定車両!



'88 BMW 635CSi D車 ¥2,550,000
 ロイヤルブルー、機11/6、AT、LH、走行77,000Km、サンルーフ、電動シート、CDチェンジャー、記録簿付、マフラー新品、パワーステアリング新品、F-Rブレーキパッド新品、キャリバーOHM済、スイングサポート新品、ベルト全部新品、他エンジン完全整備済、一見の価値あり!



'87 BMW M3(E30) D車 ¥3,950,000
 ダイヤモンドブラック、機11/6、5MT(レーシングパターン・クロスミッション)、LH、走行67,000Km、ガラスサンルーフ、ブラックレザーシート、後席サンシェード、CDチェンジャー、記録簿付、クラッチ新品、ブレーキローター新品、他エンジン完全整備済、一見の価値あり!



'89 BMW M3(E30) D車 ¥3,550,000
 レッド、機10/11.5MT、LH、走行63,000Km、ワンオーナー車、記録簿付、ステップ(右シフト)カーボンタンクシート(ライオンシート)、オルタネーター(ワタシロが作)付、エンジン全車、全部新品交換済、エンジン完全整備済、一見の価値あり!



'87 BMW M3(E30) D車 ¥3,750,000
 ラクダシルバー、機10/12.5MT(レーシングパターン・クロスミッション)、LH、走行55,000Km、サンルーフ、記録簿付、クラッチ新品、他エンジン完全整備済、一見の価値あり!



'91 BMW 320i Mテクニック D車 ¥1,450,000
 グラビティシルバー、機10/4、AT、LH、走行23,000Km、CDチェンジャー、スポーツシート、Mテックタイプ2 ステアリング、走行少ない最終モデル!希少色!
 毎年定期点検ディーラー整備車両、記録簿付! 極美車! 一見の価値あり!



'90 BMW 318i 2Dr スポーツ・バージョン D車 SOLD
 スターリングシルバー、機2年付、AT、RH、走行63,000Km、FINTEC(スプリング) +ヒルシユタイン(ショック)新品、AIR PRESS(リアガーニッシュ)、リアスポイラー、記録簿付、一見の価値あり!

大至急求む! 高価買取

- BMW M3 (E30) 2.3&エボ&2.5!
 - BMW M3 (E36) 3.0&3.2!
 - BMW アルピナ (E30) C1・C2・B6
 - BMW Mテック (E30) 325&320
 - BMW 3シリーズ全車 (E30&E36)
 - BMW 635CSi (88y・89y)
- ワンオーナー、ディーラー車、記録簿付は特に高価買い取り致します。

M3(E30)デモカー試乗受付中!
 当社ではデモカー2台を常にベストコンディションで御用意しております。
 M3ご購入を考慮されている方、試乗を受け付けておりますので、ぜひお電話下さい。
 (予約要)



中古パーツ 売ります!



BMW E36用
 純正アルミ
 20560-15-7J シュラ-MXV3A
 ¥115,000



BMW E36用
 純正アルミ
 225 55-15-7J シュラ-MXM
 SOLD



BMW E39用
 純正アルミ
 225 60-15-7J シュラ-MXV4
 ¥120,000



BMW5&7シリーズ用
 Mスポーツステアリング タイプ2
 (エアバッグ機構不可)
 ¥29,500



BMW E36
 318iS(194用)
 純正-RAMIAHエンジンコンネクト
 SOLD

BMW Motorsport

マイプロ

営業時間 AM10:00~PM7:00
 〒174 東京都板橋区小豆沢4-28-11 サンモール志村坂上1F



東京 ぜひお電話ください!
03-3558-0318

<振込先> 王子信用金庫 志村支店 (普) 3234610 □座名(有)マイプロ

パーツ買取!

今年イチバンの夏娘

CHEVROLET in Pool Side Garden
ビーチクイーンコンテスト
 6th/22th/29th. August. 1997

主催：日本ゼネラルモーターズ株&株ヤナセ

小山ようこ：文
 text by Yoko Oyama

藤田昌久：写真
 photographs by Masahisa Fujita



↑たくさんのお客が押し寄せる中に行われた、ビーチクイーンコンテスト。会場となった大磯ロングビーチでは異様なまでの盛り上がりを見せていた。

番外編
今月の女王様
 La Donna con Rossa
古橋美佐子
 MISAKO FURUHASHI



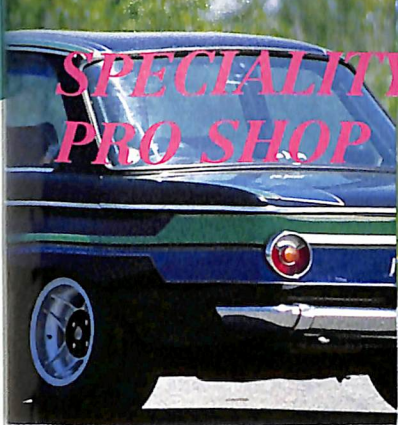
MISAKO'S PROFILE

名前：古橋美佐子
 出身：千葉県
 生年月日：1978年6月24日（19歳）
 星座：蟹座
 血液型：A型
 身長&体重：155cm 43kg
 スリーサイズ：B85（Fカップ）W55 H83
 チャームポイント：目
 好きなクルマ：シボレー・ブレイザー
 助手席に乗りたいたクルマ：乗せてもらえるなら何でもOK！
 今ハマっていること：テニス
 彼氏：募集中
 好きな男性のタイプ：優しい人。芸能人というと反町隆史
 趣味：テニス・楽器演奏（ピアノ・クラリネット・チェロ）
 よく出没する場所：海・新宿
 赤て連想するもの：ボルシェ

ジャヘン！ 見事ビーチクイーンの座を手に入れた、古橋美佐子さん。真っ黒に日焼けしたボディにブルーのビキニがピッタリマッチで、イチバン輝いていた彼女。チャームポイントは“目”。でも、イチバン目がいくのはオッパイ星人にはたまらないFカップ！のムネ。「自分では大きいって思わないですよ。だってずっとコレだけ見てきたから」とか。明るくってイイ感じの彼女だが、なんと現在彼女募集中心！ 気になる男性諸君はがんばって美佐子さんを探してみるべし。

夏といえばプールに海。プールに海とくれば、やっぱり水着姿の女の子。今年も流行りはビキニとあって、男性陣には嬉しいやら目のやり場に困るやら……。と、そんななか去る8月6、22、29日の3日間『シボレー・イン・プールサイド・ガーデン』ビーチクイーンコンテストが、大磯ロングビーチにて開催された。この日（29日）ノミネートされた女の子は10名。審査員には関係者5名（我がROSSOスタッフも参加）に一般審査員として自称女性を見る目のある男性陣約20名が加わり、厳正なる（好み？）審査が行われた。シボレーに似合う活動的な女性。がテーマだけに、選りすぐられた候補者は皆真っ黒に日焼けして健康的で明るいコバカリ。さらに自己PRでは特技として、保母さんがお遊戯を披露したりボディボーダーのコは水のないところなのにパドリングをしてみせたり、と会場には笑いが絶えず盛り上がりを見せていた。そんな魅力いっぱいなのは彼女たちのなかから、ビーチクイーンをはじめベストルックス賞、水着賞など5つの賞にそれぞれ1名ずつ選ばれた。そんなわけで、今回は女王様・番外編と題し、栄えあるビーチクイーンに輝いた古橋美佐子さんをクロージアアップ！

SPECIALITY BMW PRO SHOP



'96 ALPINA B8-4.6 340ps 正規輸入車
 検10年4月、コスモブラック、6F、フル装備、SR、Wエアバック、
 Rローラーブラインド、ウッドパネル、NEWタイプ17inchAWBタイヤ
 新品、ステアリング新品
¥7,800,000



'95 ALPINA B3-3.0/1 258ps 正規輸入車
 検10年2月、アルビナブルー、5F、SR、ウッドパネル、Rローラーブラインド、
 ユーロエアロパック、CDチェンジャー、走行27,000km
¥5,500,000



'85 ALPINA C2-2.5 185ps 正規輸入車
 検2年付、ダイヤモンドブラック、AT、SR
¥1,980,000



'85 ALPINA C1-2.3 170ps 新車並行車
 検11年5月、ホワイト、5F、SR、ショック新品、新車並行
¥1,500,000



'84 ALPINA B9-3.5 SEDAN 245ps 正規輸入車
 検9年10月、ラピスブルー、AT、SR、記録簿付
¥1,800,000



'83 ALPINA B9-3.5 COUPE 245ps 正規輸入車
 検11年1月、ヘナレッド、AT、SR、16inchAW、タイヤ新品、
 Fスボイラー新品、各部調整新品
¥1,800,000



'82 ALPINA B6-2.8 210ps 正規輸入車
 検2年付、ラピスブルーアルビナバケットシート、5F、SR、Fスボイラー
 新品、AW新品、エンジン調整済、210ps
 他、'87年 B6-3.5 ホワイト 在庫有り
VASK



'90 ALPINA B10 Bi TURBO 370ps 正規輸入車
 検11年9月、アルビナブルー、5F、SR、ウッドパネル、CDチェンジャー、
 レカロ電動シート、Fスボイラー、Fショック、17inchタイヤ&AW新品
¥4,800,000



'96 BMW 528i 193ps 正規輸入車
 検10年12月、シルバー、AT、SR、コンフォートパッケージ、ジュニッファーフルエアロ新品、
 ジュニッファー18inchAWBタイヤ新品、サックススポーティングキット、走行6,000km
¥5,400,000



'92 BMW 325i 改 M3 公認 285ps 正規輸入車
 検11年7月、シルバー、5F、SR、レカロSPGX2席、オーリンズショック、アイドリングアシスト、
 シュニッファーカーボンプラスボイラー&Rスボイラー、ジュニッファーフロントスプリング
 4ドアボディ、走行エンジン8,000km
¥5,500,000



'97 BMW M3 320ps 正規輸入車
 検12年3月、ダカールイエロー、6F、SR、レザーパッケージ、
 走行6,050km
¥5,500,000



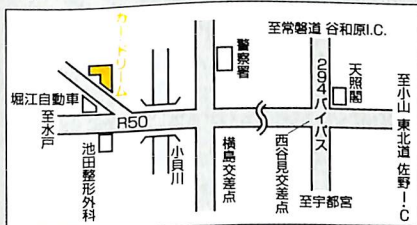
'89 BMW M3 195ps 正規輸入車
 検10年4月、ラックスシルバー、5F、SR、アイディングサスケット、各部整
 備調整済、ナカミチ10連乗CD、修復歴無し
¥1,700,000

Car Dream

☎0296-57-7033
 カー・ドリーム

BMW ALPINA・現金買取中!特に高く買い取ります。
 BMW ALPINA D車 新車予約受付中
 (新車)60回オートローン実施中
 各種パーツ色々取り揃えております。

FAX.0296-57-7031 900-1 YOKOTSUKA KYOWA
 TOWN MAKABE COUNTY IBARAKI PREF.
 OPEN A.M10:00~CLOSE P.M7:00 年中無休
 振込先:つくば銀行 下館支店 ④423400
 (有)カー・ドリーム



常磐道谷和原ICより約45分 東北道 佐野・藤岡 ICより約45分



ALPINAアルミホイール
 E-39 18inch, E-20 20inch
¥特価



ALPINA
 (フッペン、キーホルダー、キーラ
 イト、クロスフッペン、合金サイン)



ALPINA(ステアリング)3本スポーク
 4本スポーク、ウッド製シフトノブ、
 本革製シフトノブ)



HARTGE
 (ステアリング、ミラー、エンブレム、ホ
 ンボタン、キーホルダー、フットレスト)



HARTGEアルミホイール
 E36・E34用 1PCS-3PCS



SCHNITZER
 (ステアリング、マフラーカッター、
 エンブレム、キーホルダー)



SCHNITZERアルミホイール
 NEWタイプ/E36・E34・E32用



SCHNITZER
 (シフトシフトノブ、アクセルペダ
 ル、ブレーキペダル)



E36レーシングダイナミクス、ステ
 アリング、E32・E34用コンソール
 ボックス、シフトパネ



Mパフォーマンス BMW 純正キーホルダー、
 Mマーク(フロントリア)ラレーシング(キ
 ーホルダー、アクセサリ)、Mチ(エンブレム、キ
 ー、キーライト、キーホルダー、ボールペン)



E36用 BTSキット



E36用 OHLINSショックセット



E36用 セプリングマフラー、E36
 用 シレットオールステンレスマフ
 ラー (325・320・318)



(E36用 フロント、E34用 フロント)
 リア)プレンプレーキディスク、
 オートスポーツキーホルダー、カセ
 ットケース(全車種)



E36用 ホワイトウィンカー
 (E34用 有り)



zymöl 販売代理店

RC CAR Guidance

価格：4万9800円



ビックサイズで迫力の ドライブビギングが魅力!

京商製1/8スケール・スーパー8GPランドマックス4WD
豊富なRCシリーズを持つ京商から、1/8サイズのラリーカーシリーズが登場した。ビックサイズのシャシーと20クラスのエンジンが醸す迫力の走りは、オンオフを問わずに楽しめる。半完成で手軽に作れ、実車感溢れるディテールにこだわったボディも魅力だ。

新しいRCカーの提案。 新旋風が巻き起こるか？

京商から20サイズエンジンを搭載したスーパーエイトというニューシリーズが発売された。このスーパーエイトは、名前からも分かるように1/8サイズのキットで、パワーは京商製のGS21R（排気量は約3.5cc）が搭載される。シャシーは2.5tのジュラルミン製で、センターデフと前後にデフを備える3デフ式のシャフトドライブフルタイム4WDだ。

サスペンションは前後ともにダブルウィッシュボーンで、アッパーアームはキャンバーが調整できるAアーム型。ロアアームには車高を調整用のネジが備えられ、オイル注入式のダンパーとコイルスプリングが備わる。フロントはロッドの長さを変えることでトー角が調整でき、リヤはロアアームの取り付け位置を変えることで3タイプのトー角が選べるようになっている。

写真を見てもうちは分かるように、このキットにはラリーカーのボディが搭載される。タイヤも中空ラバーのラリーブロックパターンで、オンロードはもちろん、オフロード走行も楽しめるようになっているのだ。これは、おそらく海外のニーズを考慮したためで、グラス走行を考えたのだろう。というのも、実は海外では草原などを走るケースが多く、RCカーがアウトドアレジャーのひとつになっているのだ。ちなみに、ボディはフォード・エスコートRSと、ランサー・エボリューションIVの2タイプ。どちらも

田草川弘之：文
text by Hiroyuki Takusagawa

藤田昌久：写真
photographs by Masahisa Fujita

京商(株) 協力
cooperation by KYOSHO CO., LTD.
0462-29-4115

双葉電子工業(株) 協力
cooperation by FUTABA DENSHI KOGYO CO., LTD.
043-296-5118

ディテールにこだわった作りで、出来はかなりのもの。ミラー、ワイパー、ルーフのアンテナなども備わり、走行性能を左右するリヤスポイラーもプラスチックで再現されている。キットの重量は全備で約3.2kgとかなり重い。この重量は、キットの特徴を決定づける。ひとつは、重さを伴った走りが実車の走りに似ること。そしてもうひとつが、耐久性を高めるために各部の強度を考えた設計が施されることである。

適度な重量を伴ったRCカーの挙動は、見ているだけでも迫力がある。ロールを伴いながらタイヤが限界を超え、それをエンジンのトルクとステアリングでコントロール。まさしくラリーカーを操る醍醐味が、安全に、しかも手軽に楽しめるというわけだ。また、耐強度性の向上は、パーツそのものも強度アップとマテリアルの適切な使用で賄われている。写真ではわかりにくいかも知れないが、例えばサスペンションのアーム類などは全て大型化されている。アッパーアームのロッドは、1/10サイズが3mmであるのに対して、このキットではアッパーアームは5mmに、ロッドのアームは4mmにサイズアップ。耐久性の高いABS樹脂を随所に配し、ナックルも金属製になっている。また、サイドに防塵と耐久性を高めるガードも配される。

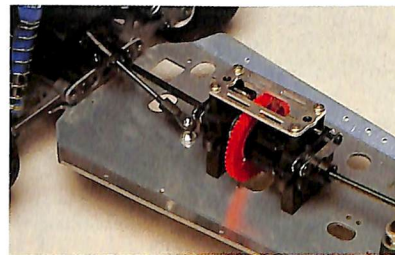
なお、キットはエンジンやデフなどが組み込まれた半完成だが、メカニズム的な楽しみも満喫できる。次号では、このスーパーエイトのレースに参戦する予定。迫力ある走りの写真と、ワイパーリングのレポートをお届けする。

コントロール可能なマルチモデル

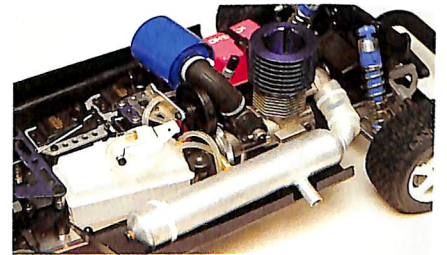
RCカーの操作は、このプロポと呼ばれるコントローラーを使う。写真のものはホイールタイプと呼ばれるもので、アクセルのコントロールをグリップで、ステアリングのコントロールをホイールで行う。この他にスティックタイプもあるが、クルマ用はこちらが主流になった。

今回は、フタバ製のメガテック・レーサーを使う。このプロポは走行に便利な様々な機能を備えるコンピュータープロポで、2サーボ仕様のGP用とアンブ+サーボのEP用がある。

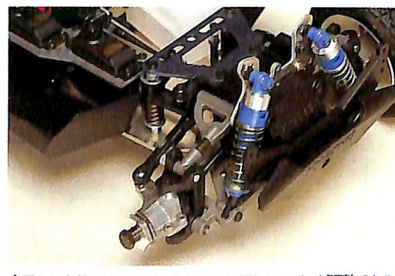
価格は2万5800円。



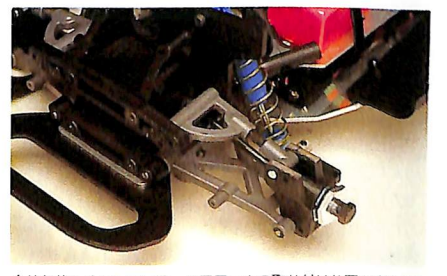
↑センターデフを介して前後のデフにトルクを配分する。プレーキは、このシャフトをディスクで止めるタイプ。なお、オプションで2スピードのミッションを組み込むことも可能となっている。



↑エンジンは京商製のGS21で、レーシーなサイド排気のチャンパーが付く。クーリングファンも備わり、扱いやすい特性を持つ。キャブはスライドタイプで、スローとメインが調整できる本格派。



↑フロントサスペンションはAアームでキャンバーが調整できる。もちろんトー角も調整可能で、走行性能を自在に変えられる。ダンパーは本格的な定容量のオイル式で、減衰力の調整も可能だ。



↑リヤサスペンションは、ロアアームの取り付け位置を変えてトー角が調整できる他、アッパーアームの長さを変更することでキャンバーも変わり、ロアアームのストッパーで車高も調整できる。

HOW DO YOU CHOICE YOUR CAR AND SHOP!!

サービス課：ノウハウの豊富な専門店で説明を受けて整備していますか？



サービス内容

- E/g、M/Tオーバーホール
- E/g調整
- ファインチューニング
- マフラーの設計及び製作
- 車検整備、钣金塗装一式
- 問診によるメンテナンス方法のアドバイス

創業から15年、当社では車輛販売よりもむしろ購入後の整備、フォローに最大の力点を置いてきました。当社での整備は、パーツ代や工賃など前もってお客様にご説明し、ご了解頂いてからの作業になりますので、後で請求書を見てビックリすることがありません。

何でもお気軽にご相談下さい。不動産も専用積載車による引き取りを行っていますので、全国どこからでもお問い合わせ下さい。



パーツ課：純正品番の入った納品書を受け取っていますか。

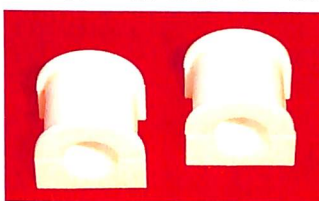
欧州車、米国車全てのパーツを取り扱っています。並行車や国内欠品中のパーツ等も、ヨーロッパ、アメリカより取り寄せ致します。また、当社オリジナルのパーツも豊富にございますので、お困りの方、業者・一般を問わずご相談下さい。

当社は中部地方を中心に全国300社程度の業者の方(中古販売ディーラー・修理工場、钣金工場)に純正品番を卸売販売している会社です。新規に仕入ルートをお探しになっている業者の皆様も是非一度お問い合わせ下さい。

純正パーツ部書
いかなる純正品番も取り寄せ可能です。



オリジナル強化ブッシュ
F355,348,512TR対応
1SET 4個 定価 ¥40,000



F355専用 オリジナルステアリングボス
モモステアリング対応
ピレット加工(銀) 定価 ¥30,000
アルマイト加工(黒) 定価 ¥32,000



オリジナルステンレスマフラー
512TR,512M,テストロッサ対応
定価 ¥380,000



オリジナルフロアマット
F40,512TR,348,355,テストロッサ対応
シャギータイプ
定価 1set ¥50,000

車輛課：いつも本音で相談できるショップで車を買っていますか？



'96 FERRARI F50
Red/Black・並行・5,000km

ASK



'90 FERRARI F40
Red・並行・9,000km

ASK



'89 FERRARI TESTAROSSA
Red/Tan・並行・18,100km

¥7,800,000



'88 FERRARI TESTAROSSA
Red/Tan・35,000km

¥7,300,000



'85 FERRARI 308 QUATTRO VALVOLE GTB
Red/Black・D車・ケネニヒ仕様

¥5,980,000



'94 FERRARI F355GTS
Red/Tan・20,000km

¥10,500,000



'87 FERRARI 328GTS
Red/Black・28,000km(US)
写真は現車と異なります。

¥5,300,000



'94 FERRARI 348 Spider
Red/Black・新並・9,000km

¥8,900,000

NEW CAR LIST

- '97 FERRARI F50ASK
- '97 FERRARI F355 BerlinettaASK
- '97 FERRARI F355 SPIDERASK
- '97 FERRARI F355 GTSASK
- '97 FERRARI 550 MARANELLOASK
- '97 LAMBORGHINI DIABLOASK
- '97 PORSCHE BOXTERASK
- ★他、M-BENZ,BMW,VOLVO,JAGUAR etc.

新車に限らず、車種、グレード、仕様等お客様の御希望通りのお車を、当社が本國から直接輸入・販売しています。また、上記以外に委託販売車種も多数ございますので、売買を希望される方はぜひ一度お問い合わせ下さい。

T-WEST

IMPORTED AUTO PANELS

ティウエスト株式会社

名古屋市名東区野間町68番地

TEL 052-702-5111(代)

パーツ課

TEL 052-703-1381(代) FAX 052-703-8601(代)

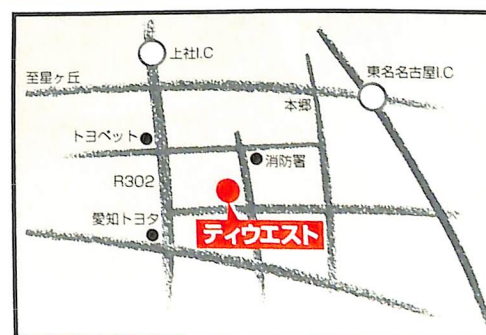
営業時間 9:30~18:00

日祭、第2・4土曜日休日

メカニック募集中

欧州車全車種車検対応

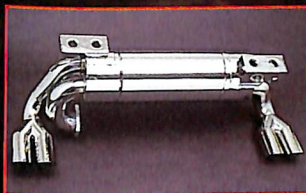
現金買取致します



Ferrari



SAS MOTORSPORTのリクエストにより、KOENIGのロゴがマフラーカッター部分に入ることになりました。(97.2月 大荷品より) ケーニッヒの素晴らしいフェラーリサウンドを体感して下さい。



ケーニッヒ スポーツマフラー
TESTAROSSA,512TR,F512M用
他 F50,MARANELLO,456,BB用 有り



ケーニッヒ スポーツマフラー
348用
他 F40,355,328用 有り



ケーニッヒ スポーツサスペンション
512TR,F512M用
他 各車種



ハーマンモータースポーツ リアウイング
TESTAROSSA,512TR,F512M用 ¥498,000
ケーニッヒ リアウイング ¥350,000



ケーニッヒ F55 フロントスポイラー
F355用, 348取付可!
他 F55用 リアウイング有り



ケーニッヒ ホイール F.9J-18inch,R.11J-18inch
各車種用
他 ケーニッヒ O.Zホイール 348用有り



ハーマンモータースポーツ O.Zホイール
各車種用



BBSレーシングホイール
各車種 特注承ります。



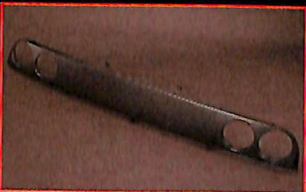
O.Zマグネシウムホイール
F.8.5J-18inch,R.13J-18inch
F40,F50用 COLOR. BLACK



O.Zマグネシウムホイール
F.8J-18inch,R.10J-18inch
348,355,355 CHALLENGE用有り



F355 CHALLENGE マフラーストレートタイプ
サイレンサー付きタイプも有り
他 348 CHALLENGE マフラー有り



F355 CHALLENGE リアパネル
油温,水温対策の必需品です。



F355 CHALLENGE シート



F40 GT レース用パーツ
他 348,355用 ご用意できます。



F40 GT用 ショック&コイルスプリング
他 348,355GT,355 CHALLENGE用 ご用意
できます。



純正 F50用 ステアリング
他 348 CHALLENGE用 有り



純正 F50 カーボンシフトノブ
他 純正アルミシフトノブ有り
各車種対応



FERRARI IDEA 車検証入れ
レッド,ブラウン
¥12,800



FERRARI FORMULA リストウォッチ
CARTIER製

— STOCK PARTS FOR SALE —

- 328 US 純正ステンレスマフラー ¥380,000
- 328 US BORLA ステンレスマフラー ¥150,000
- 308 EURO キャブ TUBI ステンレスマフラー ¥380,000
- F40 キャブ付 TUBI ストレートマフラー ¥198,000
- SASオリジナルステンレスマフラー
- 308 EURO キャブ,328 EURO,US 各 ¥198,000
- テストロッサ,512TR,F512M 各 ¥298,000
- カウンタック LP400-QV 各 ¥380,000
- テストロッサ スーパーチャージャーKIT ¥1,500,000
- 550HP ¥1,500,000
- ポルシェ カレラ2/4 スーパーチャージャーKIT ¥1,500,000
- FERRARI IDEA フロアマット(レッド) 各 ¥250,000
- 348,355,TR 純正ボディーカバー 各 ¥46,000
- ケーニッヒフロアマット 348,カウンタック QV,ディアブロ 各 ¥60,000

フェラーリ純正及びレース用パーツ、ケーニッヒ製全パーツの取り扱いいたしております。又、内装、外装、エンジンチューニングからコンプリート車の販売まで、随時予約を受け付けております。その他、フェラーリグッズも各種取りそろえておりますので、お気軽にご相談、お問い合わせ下さい。

SAS MOTOR SPORT

Ferrari 純正パーツ レース用パーツ

Hamann Motorsport **Koenig-SPECIALS**

2068-2. MIYADERA,IRUMA-SHI,SAITAMA 358

Phone & Fax: 0429-34-7417

振込先 東京三菱銀行 所沢支店 (普) 0902131 SASモータースポーツ

ビス1本に至るまで高級ステンレス仕様の高性能ランプセットシビエ・イノックスH4セット新登場



シビエから、サビに強いステンレスボディ採用の「シビエ・イノックスH4セット」が登場した。簡単操作のワイヤレスリモコン付。価格：ゴールド4万円、ホワイト3万9000円。◎株エス・エスリミテッド ☎03-3759-7777

夜間走行の視認性を大幅にアップ CATZランプシリーズ「レブホワイト」がラインナップ



株エフイーティから、「レブホワイト」が新しく登場した。特殊加工を施した薄青色レンズ採用で、限りなく太陽光に近い蛍光白色を実現。夜間走行での視認性を大幅に向上させた。価格：2万4000円～2万9000円。◎株エフイーティ ☎0272-66-7435

ル・マン24時間レースで培ったテクノロジーをフィードバックしたSCオスカーのステンレスボディ



シビエ「SC・オスカーステンレス」が登場した。新開発レンズユニットとノルマックスバルブにより従来型に比べ約3倍の強力な明るさを実現している。価格：ゴールド4万4000円/ホワイト4万3000円。◎株エス・エスリミテッド ☎03-3759-7777

雨の日の視界は強力撥水スーパーレイン・Xスピーディで簡単、素早く、そしてお徳に確保!



強力撥水パワーと長期間の耐久性で好評のスーパーレイン・Xに、素早くきれいに塗れる快速ツールをセットした「スピーディ」(1400円)が発売された。お徳な200ml入り(2200円)も同時発売。◎株錦の堂 ☎0584-89-6656

100%ワックス成分で乾燥時の白い粉が出ない液体ワックス「スーパーワックス」が新発売



世界最高級ワックス原料のブラジル産カルナバウ100%配合の液体ワックス「スーパーワックス」が新発売。少量で驚くほどの撥水効果を実現した。価格は約18回分の360cc入りで6800円◎株プラスエム ☎03-5704-7281

NEW GOODS INFORMATION

燃料添加剤「KUREフュエルシステムシリーズ」新ラインナップでクリーンにパワーアップ



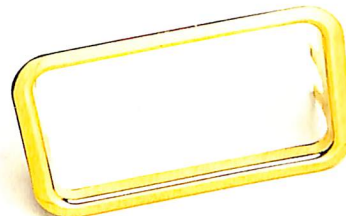
圧倒的なシェアで信頼と人気を誇る、KUREメカニック用品に「クレフュエルシステムシリーズ」が新たにラインナップされた。今までにないパワーアップと、強力清浄効果の発揮が実感できる。価格：600円～1800円。◎株工業株 ☎03-5432-7556

キングオブGT、FIA GT選手権が遂にビデオとなってセブイレブから発売決定

セブイレブでは、FIA GT選手権前半戦の戦いを収録したビデオが10月3日(金)より期間限定で発売する。ホッケンハイムからA1リンクまでの前半戦6リザルトを取る。価格：税込2100円◎株エブコット ☎03-5467-3121

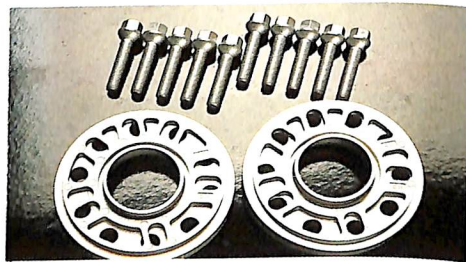


シフトフレームをゴールドに輝かせる「シャルターリング」で室内も豪華な雰囲気



A RESより、ゴールドのシフトゲートのフレーム、「シャルターリング」が発売された。メルセデス・ベンツのセンターコンソールをゴールドに変えることで、室内に新たな雰囲気を出す。W140用で価格は2万円。◎株A RES ☎0721-53-6300

A RESメルセデス・ベンツ専用「ワイドトレッドスペーサー」W126W140用を発売



A RESから、メルセデスW126とW140用のワイドトレッドスペーサーが発売された。アルミホイール取り付け時に、オフセットを調節。フェンダーとの「ツライチ」を手軽に実現させる。価格：1万5000円～6万5000円。◎株A RES ☎0721-53-6300

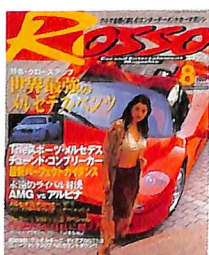


10月号

〈BMW特集〉スクープニュー3シリーズ/M3対決/ランボルギーニ・ドライビング・アカデミー他



〈ボルシェ特集〉スクープ996/911 GT1 ロードインプレッション/アイディング・チューニング他



9月号

〈メルセデス・ベンツ特集〉CLK-GTR/プロダクションモデル/情報/チューンドメルセデス他



8月号

〈BMW特集〉BMW-Mロードスター/ドライビングインプレッション/ジュネーブ・モーターショー他

デビュー号

ROSSO BACK NUMBER INFORMATION

今年4月6日に登場した記念すべきROSSOのデビュー号、BMW特集をはじめとする10月号までのバックナンバーを手に入れることができます(デビュー号は残り在庫僅少)。ご希望になる方は、全国の書店でお申し込み頂くか、もしくは、電話1本で直接お手元にお届けするクイック・サービスをご利用ください。お支払いは配達時に商品代金(680円)+送料(800円)を商品と引き換えに宅配便業者にお渡し頂ければ結構です。尚、本がお手元に届くまでには若干の日数がかかります。お支払いには、アメリカンエキスプレス・カード、VISAカード、マスターカード、JCBカードがご利用頂けますのでご注文の際にお申し付けください。受付は土、日曜日及びお祭りを除く、10:00～17:00までです。「クイック・サービス ☎03-3706-7501」



'92 LAMBORGHINI DIABLO ¥12,500,000
 ホワイト・SMT・AC・PW・レッドレザーシート・リヤウィング・ドライブシャフト・クラッチ新品、テフ新品、走行11,000km・EC新並

'90 FERRARI TESTAROSSA KOENIG-V ¥9,500,000
 レッド・SMT・AC・PW・マグノリアレザーシート・ワンダクト・社外マフラー・OZ18インチAW・走行26,000km・EC新並

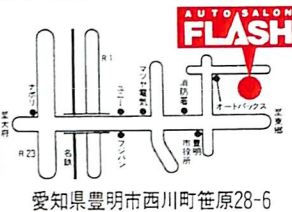
'88 FERRARI TESTAROSSA ¥7,580,000
 検11/6・イエロー・SMT・AC・PW・ブラックレザーシート・ステンレスマフラー・EC新並

AUTO SALON FLASH

外車・国産各新車・中古車販売・車検・钣金・塗装・修理

車の相談、何でも受けます
 中古アルミ(他にも在庫有り)
 年中無休 営業時間/AM10:00~PM8:00

☎0562(92)7374 FAX0562 92-7134



愛知県豊明市西川町笹原28-6



'89 BENTLEY TURBO R ¥44,280,000
 検2年・ブラックM・CAT・フル装備・グレーレザーシート・EC新並



'84 BENTLEY MULSSANNE TURBO ¥2,980,000
 エボニーブラック・CAT・フル装備・EC新並・走行51,000km
 法人ワンオーナー



'86 ROLLS ROYCE SILVER SPIRITS ¥2,980,000
 検10/12・シルバー・CAT・フル装備・ブラックレザーシート・走行46,000km・ワンオーナー・極美車・EC新並



'88 FERRARI 328GTS ¥6,450,000
 検9/7・ブラックM・SMT・AC・PW・マグノリアレザーシート・走行30,000km・EC新並



'92 M.BENZ 600SEL ¥5,780,000
 検11/6・ブルーブラック・AT・フル装備・ガラスSR・GPS・前後TEL・ブラックレザーシート・ロリンザ・RSK118インチAW・走行62,000km・EC新並



'91 M.BENZ 500SEL Lorinser-V ¥5,680,000
 検11/4・Bブラック・AT・フル装備・SR・レザーシート・ローサ・マフラー・RSK118インチAW



'92 M.BENZ 500SEL ¥4,680,000
 検9/12・Bブラック・AT・フル装備・SR・レザーシート・8穴AW・EC新並



'96 M.BENZ E320 ¥4,980,000
 検11/2・アズライトフルーM・AT・フル装備・右H・D車



'93 M.BENZ S500 クーペ ¥7,450,000
 検10/4・ブリリアントシルバー・AT・フル装備・SR・ブラックレザーシート・AMG18インチ2P AW・走行32,000km・EC並行



'83 CADILLAC COUPE DE VILL LOW RIDER ¥1,980,000
 検2年・イエローパール・CAT・フル装備・レザーシート・テイトン14インチAW新品・88ナンバー



'94 VW GOLF CABRIOLET ¥2,480,000
 検11/4・レッド・AT・フル装備・ローサ・走行35,000km・D車



'95 HARLEY DAVIDSON ヘイテリジ ¥2,200,000
 イエロー・改造多数etc.

ボルボ850用 ¥280,000 タイヤ新品 DEE BERN 17インチ 255/255/45/17	BMW 8シリーズ用 ¥320,000 レーシングダイナックス 18インチ1P AW F245/40 R285/35	R129.W126用 ¥260,000 ロリンザー18インチ1P 245/245/40/18	W140用 ¥398,000 ブラバス 2PS 19インチAW 255/255/40/19	ソアラ E-JZ用 ¥150,000 ERGLANZ18インチAW 255/235/40/45/17	W140用社外 ¥120,000 8穴ホール 235/235/60/16
シーマ用 新同 ¥135,000 ザウバー17インチ 245/245/40/17	スープラ マジェスタ用 ¥148,000 17インチ ホルクラッシングAW 235/255/45/17	インフィニティ デジタル用 ¥300,000 BBS18インチ 265/265/35/18	カマロ用 ¥130,000 メッキホイール 新品 205/205/65/15	マークII クレスタチェイサー用 ¥100,000 16インチ3PAW 205/205/55/16	VCF21 セルシオ レクサス用 ¥220,000 18インチAW 新同 245/275/35/40/18

PRESENT

暑かった夏もようやく過ぎ、レジャーシーズンがやって参りました。ドライブには絶好のこの季節。安全運転でレジャーをエンジョイして下さい。さて、今月のROSSOからのプレゼントは、イタリア雑貨を数多く取り揃え、読者の皆様のご応募をお待ちしています。

1
1名



フェラーリ・ピンバッチ

今月の特集の中で、取材協力して頂いた、「イタリア自動車雑貨店」で販売されている、フェラーリのピンバッチセット。●提供/イタリア自動車雑貨店

2
1名



シルバーリング &キーホルダーセット

シンプルなデザインだが、ファッション性が高いことで人気のシルバーリングと、ステアリングを型どったキーホルダーのセットを1名にプレゼント。●提供/ビープランニングハウス☎0424-75-6641

3
1名



アルファロメオ・メモスタンド&シザーセット

アルファロメオのロゴ入りのハサミと、小物の収納に便利な引き出し付きで、ペンもたてられるように工夫されたメモスタンドをセットにしてプレゼント。●提供/イタリア自動車雑貨店

4
各1名



ランチア&マセラッティ& アルファロメオ・キーホルダー

ランチア/マセラッティ/アルファロメオの、ロゴをデザインしたお洒落なキーホルダー。希望のタイプを明記のこと。●提供/イタリア自動車雑貨店

5
各1名



八木沢れいな直筆サイン&メッセージ入りポラロイド

今月号表紙&インタビューに登場の八木沢れいなさん直筆サイン&メッセージ入りポラロイド。残暑厳しい日の中で撮影中、休憩タイムを狙って撮らせて頂いたモノ。

6
2名



ピレリ・オリジナルテレカ

スバル・インプレッサをモチーフにした、ピレリ・オリジナルテレカをプレゼント。●提供/阿部商会

7
2名



フォード・ロゴ入り瞬間クーラー

90秒で缶飲料を快速冷却する。フォード・ロゴ入り瞬間クーラー。●提供/フォードセールスジャパン

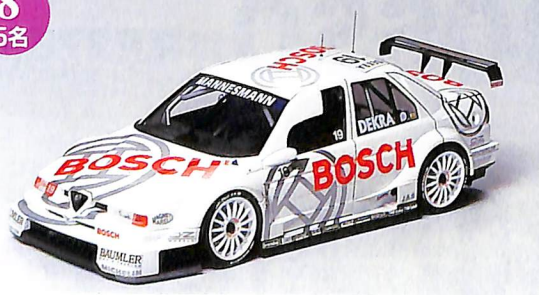
9
2名



アバルト・ロゴ入りスカーフ

アバルトのシンボルマーク「サソリ」がデザインされているスカーフ。●提供/イタリア自動車雑貨店

8
5名



ポッシュ・アルファロメオ155・V6 T I 1/24スケールプラスチックモデル

最強のツーリングカーとして、ITCの激戦を戦い抜いたモンスターマシン。迫力あるフォルムから、エンジン、サスペンション、室内に至るまでを忠実に再現し、完成後もそのメカニズムを観察できるよう工夫を凝らしている。●提供/田宮模型

10
1名



ITCオフィシャルキャップ

昨シーズンで終了したITCオフィシャルキャップ。今後入手困難のレアモノ。●提供/ガレージエスト

応募方法

ハガキに、あなたの住所、氏名、年齢、職業、電話番号と希望のプレゼント、ROSSOを読んだ感想、面白かった記事とつまらなかった記事を明記の上、下記あてまでご応募ください。締め切りは10月15日(当日消印有効)です。当選者の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきますので、ご了承ください。

宛て先

〒166 東京都杉並区高円寺南3-46-9プラザU 4 F
「ROSSO編集部」プレゼント係

期待の大特集!

クローズアップ:パワー&ニュースタイル

Mercedes-Benz

チューンドコンプリートカー大全。
AMG、プラバス、ロリンザーなど、
メジャーブランドの最新作をROSSO独自の視点でフィーチャー。

チューニングカーレポートでは、

Lamborghini Ferrari

のチューンドマシンをスペシャルレポート。
いまだかつてないメニューのすべてを紹介。

NEXT ISSUE

そのほか、RETURN OF THE LEGENDの
NEXT ISSUEとして

LANCIA STRATOS

を展開。知られざる誕生の秘密、開発スタッフの秘話に迫ります。
ひき続き、熱き誌面とエキサイティングなメイクスにご期待ください。

クルマを熱く楽しむ
カー・アンド・エンタテインメント・マガジン

ROSSO は毎月27日発売です
発売日、メニューは一部変更になる場合もあります



FROM EDITOR'S

■コレが終わったら、ほとんど5年ぶりに近い夏休みが待っている。締め切りに追われた生活から解き放たれて、思いっきりバカンスを楽しんでくるつもりでいます。帰りたくなくなるかも……。

☆秋のドライブ特集として美女をナビシートに乗せて、最近多くなっている貸し切りの露天風呂のついた旅館の取材を敢行した。浴衣に着替えて、美女の待つ露天風呂のドアを開けた瞬間……目が覚めた。夢だった。

★初めて編集作業を見た。ウワサには聞いていたけど、雑誌を作るのって大変なんだなあと思感した(本当は結構面倒クサイと思ったけど)。と、こんな巨乳の私ですが、よろしく願います。

♡寒いわ、雨は降るわで、持病の腰痛に悩まされツイ毎日。突然の気温の変化に、カラダが対応してくれない……。腰はやっぱりカラダの要なんだなあ、と実感しているこのころです。

●先日駐禁キップを切られてしまった。一緒に停めてたほかのクルマたちは平気だったのに、どうしてオレだけ? 不公平な取り締まりはよくないと思う。1万5000円が飛んでいく……。

Rosso

1997年11月号クラブマン11月号増刊

ネコ・ハブリッシング・インターネット・ホームページ

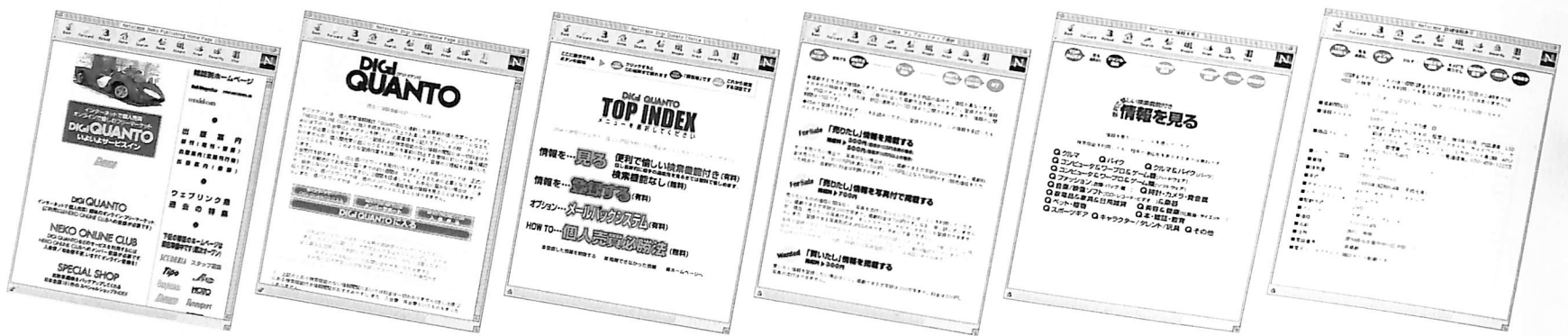
URL <http://www.neko.co.jp/>

広告営業のお問い合わせは 03-3706-7501まで

インターネットで個人売買 オンラインで楽しむフリーマーケット

[デジクアント] DIGI QUANTO

<http://www.neko.co.jp>



日本最大の個人売買情報誌「クアント」の インターネット・バージョン登場

すべてオンラインで
メンバー制だから安心 ● 万全のセキュリティ
入会無料・年会費無料 ● 登録もカンタン
便利な検索機能付

1. メンバー制だから安心

◆デジクアントで、情報を載せたり見たりというのは、メンバーでなくてはできないようになっています。というのも、個人売買で考えられるいろんなトラブルをできるだけ起こらないようにするために、参加するひとみんなの身元をはっきりさせようというのが目的。ネコ・パブリッシングが主宰するNEKO ONLINE CLUBの審査を経たひとだけで、安全に正しく個人売買を楽しめます。だから、まずはNEKO ONLINE CLUBのメンバーになってください。入会申し込みにはクレジットカードが必要となります。VISAまたはMASTER CARD(提携カードも可)をご用意下さい。但し、入会金どとか年会費などはナシ。入会も、ホームページの上から簡単に申し込みます。

◆デジクアントのホームページには、ネットワーク上での暗号化をはじめ万全のセキュリティ対策が施されています。クレジットカードの番号をはじめとする個人情報などが漏れるようなことはありません。安心してお楽しみください。

2. 編集方針は雑誌クアントと同じ 怪しい売買は一切お断り

◆寄せられた情報は、一旦、デジクアント事務局の手で内容をひとつひとつチェックした上で公開します。パソコン通信なんかでしばしば問題になっているような怪しいモノの売買はお断りします。例えば、合法的なものでも、18歳未満に販売の禁止されているようなアダルト系商品は掲載しません。デジクアントは、子供から大人まで誰でも安心して個人売買が楽しめるインターネット・フリーマーケットをめざします。情報が実際にインターネットで公開されるのは、申し込みをしてから1~3日というスピード。リアルタイムじゃないのは、チェックをひとつひとつしていくための時間。安全安心をより強化するための時間と考えてください。

3. オンラインで情報を掲載/閲覧

◆メンバーは、オンラインで情報を掲載/閲覧が

できます。情報の掲載料は、300円~700円。写真付きもOK。掲載料はクレジットカード決済だから、面倒な現金書留の送付なんてこともナシ。また、情報の閲覧には便利な検索システムが使えます。デジクアント用に開発したこの検索システムは、1週間使いホーダイで440円。雑誌クアントと同じ値段です。

◆デジクアントのメリットのひとつは地域格差によるタイムラグがないということ。雑誌だと、どうしても地域によっては発売が1~2日遅れてしまっただけで、売上のチャンスを逃すということもあります。デジクアントならば、インターネットにアクセスさえすれば、世界中どこからでも同じ鮮度の情報を得ることができます。

4. これを機にインターネットに チャレンジしてみてもいい

◆インターネットなんていわれてもよく分からないという人、ごめんなさい。デジクアントはインターネットに接続できる環境の整っているひとしかご利用できません。だから、この新しいデジクアント

を楽しむためには、まずはインターネットを利用できる環境を構築してください。具体的には、パソコンと電話回線、それとモデムとかターミナルアダプタと呼ばれるパソコンと電話回線とを仲介する機械が必要です。また、インターネット接続業者であるプロバイダとの契約も必要となります。器材の価格も、決して安い物ではありませんが、パソコンがあれば、インターネットだけでなく、ワープロをはじめ、グラフィックや表計算、データベース、ゲームなどいろいろな事ができるようになるので、このデジクアントの登場を機にチャレンジしてみるというのもデカかもしれません。巷にはインターネットに関する本は山のようにあるからそれらを読むもよし。まわりで既にインターネットを楽しんでいるひとから聞くもよし。そんなに難しいものではないですから、是非ともアクセスしてみてください。

お問い合わせは.....
NEKO ONLINE CLUB 事務局
◆E-mailアドレス: noc@po.neko.co.jp
◆電話: 045-901-4100(10:00am~6:00pm)

簡単
ワン
タッチ

さすが!! 元祖液体ワイパー「ここが違う」



「スーパーレイン・X」は世界中の多くのドライバーに使われている、液体ワイパーの定番ブランド。今度の「イージー」は、ここがNEW①スピーディな塗り込みが出来る、ワイドなフェルト面。②液ダレ防止に、新バルブ機構を採用。③強力撥水パワー&長期間の耐久力が、高次元・好バランス。

SUPER
rain·X[®]
PLUS EASY COAT
LONG LIFE

塗り方はもちろん簡単。キャップを開け、フェルト面をガラス表面に付け、塗り拡げるだけ。雨天時の快適な良視界ドライブを実現します。



QUATTRO
SPORT
PRESENTED BY



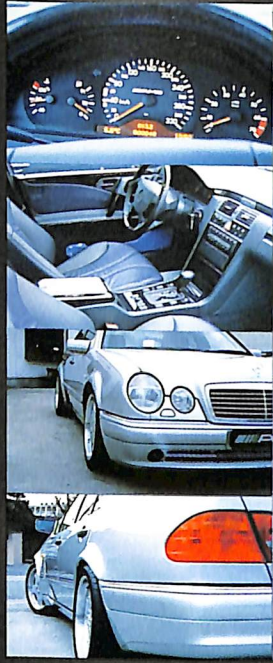
「スーパーレイン・X」は、世界中で最も多くのドライバーに愛用されている、液体ワイパーの定番ブランドです。「雨の日の安全運転」は、私達のスローガンです。



プロレーサー・土屋圭市、
スーパーレイン・X党。
今年一番!! 僕のお勧め。

イメージ
新登場。





'98y New AMG E55 24V V8 354PS/260kw
(Wide Version Auto project-D by MBK Germany)

moter:AMG M119E 5.5 24V 354PS/5500rpm 53.0kg/3750mN
chassi:modification wide Body by MBK(Germany)



AP
AUTO PROJECT
SALES DEPARTMENT

1045-1 KISONE YASHIO-CITY
SAITAMA 340 JAPAN
FAX.98-1277
TEL.0489-98-1288

振込先: あさひ銀行八潮支店 普通 786734



98' New AMG CL 600 6.0 48V 440PS/5500rpm(Wide Version by MBK Germany) **¥24,500,000**

97/11.744プリアドンシルバースター-611レザー-エアスクリーンブラックウレ、メモリー-PWシート、オルガンベディックシート、ESP/BASシステム、New キーレスエントリーシステム、ブレーキ-ABS、2WDグラススライディンググループ、リア電動リフト、パルクロック、ADS、アクティブサスペンション、車内セキュリティシステム、トランク-ドアロック機構、キルスイッチ、サイドエアバッグ、クライメイトオートエアコン、キルスイッチヘッドライト、ヘッドライトウォッシャー、レーンセンサーワイパー、リア電動ブラインド、オルガンベディックシート、AVANTGARDパッケージ、New AMG V-8 3-Valve 5.5 24V 354PS/5500rpm、maxトルク53.0kg/3000rpm、AMG Eトロニックコンピューター、AMG SATキアBOX、AMGエアスリル、2.82-ESP/BASシステム、AMGスポーツサスペンション、AMG New エグゾーストシステム+オーバルマフラー、AMG New スタイルングエアロダイナミクスポイラー-AMGペイント、AMGビッグエアインテーク、AMGブルーキルシステム(ATE)、AMG 280kmメーター、AMG18インチモノブロック、8JX18、DUNLOP SP sport 9000 235/40、265/35X18



98' New AMG E55 24V V8 354PS/5500rpm **Basic Price ¥12,800,000**

97/11.744プリアドンシルバースター-611レザー-ブラックブルーベリ、スポーツシート、ニューキーレスエントリーシステム、ESPシステム、パークロニック、BASブレーキシステム、システムヒーター、レーンセンサー、メモリー-pwシート、ワイパー、オルガンベディックシート、ヘッドライトウォッシャー、キルスイッチヘッドライト、2WDグラススライディンググループ、クライメイトオートエアコン、AVANTGARDパッケージ、New AMG V-8 3-Valve 5.5 24V 354PS/5500rpm、maxトルク53.0kg/3000rpm、AMG Eトロニックコンピューター、AMG SATキアBOX、AMGエアスリル、2.82-ESP/BASシステム、AMGスポーツサスペンション、AMG New エグゾーストシステム+オーバルマフラー、AMG New スタイルングエアロダイナミクスポイラー-AMGペイント、AMGビッグエアインテーク、AMGブルーキルシステム(ATE)、AMG 280kmメーター、AMG18インチモノブロック、8JX18、DUNLOP SP sport 9000 235/40、265/35X18



98' New AMG E55 24V V8 354PS/5500rpm(Wide Version Auto Project D by MBK Germany) **¥15,600,000**

97/11.744プリアドンシルバースター-611レザー-ブラックブルーベリ、スポーツシート、ニューキーレスエントリーシステム、ESPシステム、BASブレーキシステム、パークロニック、フロントリアオートヒーター、レーンセンサー、メモリー-pwシート、ワイパー、オルガンベディックシート、ヘッドライトウォッシャー、キルスイッチヘッドライト、2WDグラススライディンググループ、クライメイトオートエアコン、AVANTGARDパッケージ、チャイルドシート、ダブルグラー、助手席セキュリティプロテクション、New AMG V-8 3-Valve 5.5 24V 354PS/5500rpm、MAXトルク 53.0 (3,000rpm) 4,000rpm、AMG Eトロニックコンピューター、AMG SAT キアBOX、AMGエアスリル、2.82-ESP/BAS、AMG強化シャシ、AMGスポーツサスペンション、AMG New エグゾーストシステム+AMGオーバルマフラー、AMG New スタイルングエアロダイナミクスポイラー-KIT、AMGペイント、AMGビッグエアインテーク、AMGブルーキルシステム(ATE)、AMG 280 kmメーター、AMG71ドファンダーアラリア、AMG18インチモノブロック 8JX18、DUNLOP SP 9,000 235/40、265/35X18



98' New AMG E55T 24V V8 354PS/5500rpm **¥A.S.K**

97/11.744プリアドンシルバースター-611レザー-ブラックブルーベリ、スポーツシート、ニューキーレスエントリーシステム、ESP/BASシステム、パークロニック、シートヒーター、メモリー-pwシート、レーンセンサー、ワイパー、オルガンベディックシート、ヘッドライトウォッシャー、キルスイッチヘッドライト、2WDグラススライディンググループ、クライメイトオートエアコン、AVANTGARDパッケージ、チャイルドシート、ダブルグラー、助手席セキュリティプロテクション、New AMG V-8 3-Valve 5.5 24V 354PS/5500rpm、MAXトルク 53.0 (3,000rpm) 4,000rpm、AMG Eトロニックコンピューター、AMG SAT キアBOX、AMGエアスリル、2.82-ESP/BAS、AMG強化シャシ、AMGスポーツサスペンション、AMG New エグゾーストシステム+AMGオーバルマフラー、AMG New スタイルングエアロダイナミクスポイラー-KIT、AMGペイント、AMGビッグエアインテーク、AMGブルーキルシステム(ATE)、AMG 280 kmメーター、AMG71ドファンダーアラリア、AMG18インチモノブロック 8JX18、DUNLOP SP 9,000 235/40、265/35X18

マテリアル等多様化するユーザーニーズに合わせたメーカー保証付のコンプリートモデルです。AMGは元よりLorinser, Carlsson, Porscheに致るまで徹底的にこだわったモデルをデリバリー、内容、価格等、仕様、オプションコンポーネンツにより、好みに設定可能です。

AUTO PROJECT D The Completed Mercedes



New AMG SL60 32V 381PS
(410PS/6000rpm power up unit by MBK Germany)



98' New Mercedes CLK V6 Wide Version 224PS AMG styling/Wide Version Auto project D by MBK Germany ¥9,800,000
97/10, 744: プリアントシルバー、201: レザーブラック、エレガンスPark、メモリーPWシート、オル
ンパベディックシート、スポーツシート、ESP/BASシステム、レイセンセンサー、New キーレスエントリ
ー、パークロニック、New テンポマート、クライメイトコントロール、リアドラッグオープン、シ
ートヒーター、2Wグラスライティング、可動式ドアミラー、ヘッドライトウォッシャー、ヘッドライトワ
ッシャー、キセノン式ヘッドライト、パースアイウッド、Wide Body kit、AMG スタイルングスポーツラ
ック、モディフィケーション by Mercedes Benz K、AMG Uアフラー、SACHSハードサスペン
ション kit by MBK、V-max モジュール274km/h、AMG 300km/hメーター、AMG パースアイウッド
ステアリングホイール、メルセデスベンツ、メーカーギャランティ付コンプリートカー



98' New AMG SL60 32V 381PS/5600rpm Baseic price ¥15,600,000
97/9, 143: フルコンパイク561レター-エクスルーイングブラックグリ、メモリーPWシート、ニューキレスエントリシステム、ESP/BASシステム、ADS/177
テリアスベディックシート、キセノン式ヘッドライト、タイヤウォッシャー、フューエルインジェクションシステム、レイ
センセンサー、オルパベディックシート、New テンポマート、クライメイトコントロール、リアドラッグオープン、シ
ートヒーター、2Wグラスライティング、可動式ドアミラー、ヘッドライトウォッシャー、ヘッドライトワ
ッシャー、キセノン式ヘッドライト、パースアイウッド、Wide Body kit、AMG スタイルングスポーツラ
ック、モディフィケーション by Mercedes Benz K、AMG Uアフラー、SACHSハードサスペン
ション kit by MBK、V-max モジュール274km/h、AMG 300km/hメーター、AMG パースアイウッド
ステアリングホイール、メルセデスベンツ、メーカーギャランティ付コンプリートカー



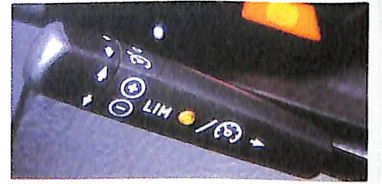
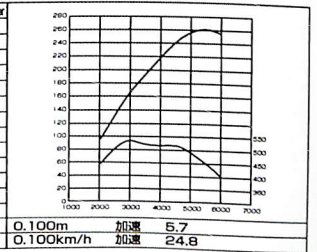
98' New AMG C43 V8 24V 306PS/5850rpm Baseic price ¥9,800,000
97/11, 744: プリアントシルバー、201: プラチナレザー、New Recordスポーツシート、メモリーPWシートヒーター、ESPシステム、BAS
ブレーキ、2Wグラスライティング、パークロニック、New キーレスエントリ、キセノン式ヘッドライト、オルパベディックシート、右
レシセンサー、クライメイトコントロール、セキリテアラム、車内セキリテセンサシステム、フェイスロックシステム、ウレステアリア
スクープリセージ、New AMG V8 4.3L 24V 306PS/5850rpm、42.0kg/3250-5000rpm、New AMG EKOコックピット、AMG New SAT
キックボックス、リアアックス、AMG New エアロシステム、AMG オーイウアフラー、AMG スポーツベディック、New AMG New ステアリング
ホイール、AMG ベイット、V-max 274km/h カートロニクス、AMG 320km/h メーター、AMG 177 ドレリアリシステム、AMG 18インチモ
8JX18、8JX18、DUNLOP SP sport 8000、245/40、275/35、AMG ウィンダーブレリアリシステム(174)、AMG ブレーキシステム、AMG
attechtech スペック特選TUV、Mercedes Benz メーカーギャランティ付コンプリートカー

New Model Information From Germany

98' New AMG E55 V8 24V 355PS/5500rpm 540kg/3000rpm

新開発メルセデスベンツ V8 24V エンジンをベースにボアストロークを5.5 まで拡大し、最大馬力355PS/260kw 最大トルク54.0kg/3000と先代E60のM119E 6.0に匹敵する性能を持ち、しかも、リアアクスル減速比は、2.82とE60用を流用、そして、レブリミットは、6300rpm と高回転型のエンジンとして完成。2000年以降を目指す、AMGブランドニューV8モーター、最新鋭BAS/ABS、ESPシステムを標準装備、更なる領域を求めるアファルタバッハテクノロジーここに完成。97年9月よりファクトリーロールアウト決定。只今予約受付中/

エンジン型式	82ylinder Vektor 3 Variable pro Zyklus	
排気量	cm ³	5439
ボアストローク	mm	97.0 x 92.0
最大馬力	1/min	260 (354/5500)
最大トルク	1/min	530/3000
レブリカント Max	1/min	6000
圧縮比		10.5
テクニカルデータ	5-Gang-Automatikgetriebe (MAG)	
ギアポジション		
1速		3.69
2速		2.19
3速		1.41
4速		1.00
5速		0.83
後退減速比		0.100m
最終減速比		0.100km/h
	加速	5.7
	加速	24.8



当社が取扱うECコンプリートカーはメーカーギャランティの付く物を基本に、メーカー本国ならではのオプションエクイブメントをフル装備し、用途、希望にあわせ、加速性重視、最高速重視又はサーキット専用、レース耐久用と機関系を重点に、ハイラグジュアリーなインテリア、レザ



92y フェラーリ512TR 1,220万円
92y フェラーリ512TR D車 1,280万円



90y フェラーリテスタロッサ 928万円
91y フェラーリテスタロッサ 980万円



97y 新車フェラーリF355GTB 1,290万円
98y 新車フェラーリF355GTB 1,350万円



97y 新車フェラーリF355GTS 1,330万円
98y 新車フェラーリF355GTS 1,380万円



97y 新車フェラーリF355スパイダー 1,400万円
98y 新車フェラーリF355スパイダー 1,520万円



ランボルギーニカウンタック
90y アニバーサリー 1,250万円



ランボルギーニカウンタック
90y アニバーサリー 1,180万円



67y ランボルギーニミウラス 1,800万円



91y ランボルギーニディアブロ 1,080万円
95y ランボルギーニディアブロ VT 1,580万円



96y フェラーリF355GTS D車 1,200万円



96y フェラーリF355GTB 1,230万円



95y フェラーリF355GTS 1,080万円



95y フェラーリF355
スパイダー D車 1,280万円



93y フェラーリ348ts 798万円
93y フェラーリ348ts D車 848万円



91y フェラーリ348ts 738万円
94y フェラーリ348 スパイダー 848万円



91y フェラーリモンディアルト
カブリオレ 678万円



90y フェラーリモンディアルト
カブリオレ 598万円



94y ポルシェ911カレラ
ティフトロニック 698万円



91y ポルシェ911カレラ2 468万円



91y ポルシェ928S4 288万円
92y ポルシェ928GTS 458万円



95y AMG C36 638万円
96y AMG C36 748万円



94y ベンツE500LT 688万円
94y ベンツE500 578万円



97y ベンツSLK230コンプレッサー 688万円



96y ベンツSL320 798万円
96y ベンツSL320 828万円



92y ベンツ500SL 598万円
91y ベンツ500SL 568万円



94y ベンツS600C AMG仕様 920万円
95y ベンツS500C AMG仕様 898万円



95y ベンツS500L AMG仕様 878万円



95y ベンツS320 628万円
92y ベンツ300SE 488万円



93y ベンツ600SEL 648万円



91y ベンツ600SEL 498万円
92y ベンツ500SEL 528万円



96y BMW 740iA 598万円
94y BMW 740iA 498万円



97y BMW528iA 538万円



93y BMW M3 338万円



95y ジャガー-XJ-R 638万円



95y ジャガー-XJ 3.2 468万円



88y ベントレーターボRL 485万円



89y ベントレーミルザンヌS 468万円



90y ロールスロイス
シルバースパーII D車 618万円



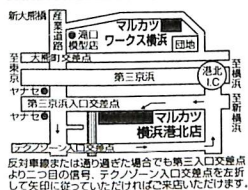
89y ロールスロイス
シルバースパー D車 588万円



83y ロールスロイススピリット 388万円
64y ロールスロイスクラウドIII 780万円

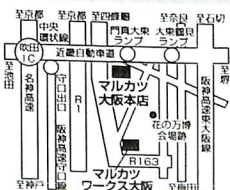
FASCINATE保証付

※マルカツハイパーシリーズは、全車ノーマルよりさらに静かなフルステンレスマフラーを装備しています。(ハイパー仕様はオプション設定になっております)ご希望の方にはどの様な車種にでもステンレスマフラーの製作、及びターボチャージャー取付けやコンピューター持ち込みによるハイパー仕様への変更も致します。詳しくは係までお問い合わせ下さい。



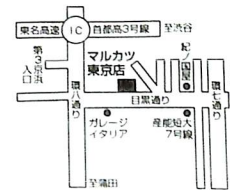
●マルカツ横浜港北店
〒226 神奈川県横浜市都筑区川向町999-1
Tel.045-476-2222

●マルカツワークス横浜
〒226 神奈川県横浜市都筑区大熊町106-3
Tel.045-472-0900



●マルカツ大阪本店
〒570 大阪府守口市東郷通り2-5-5
Tel.06-992-0003

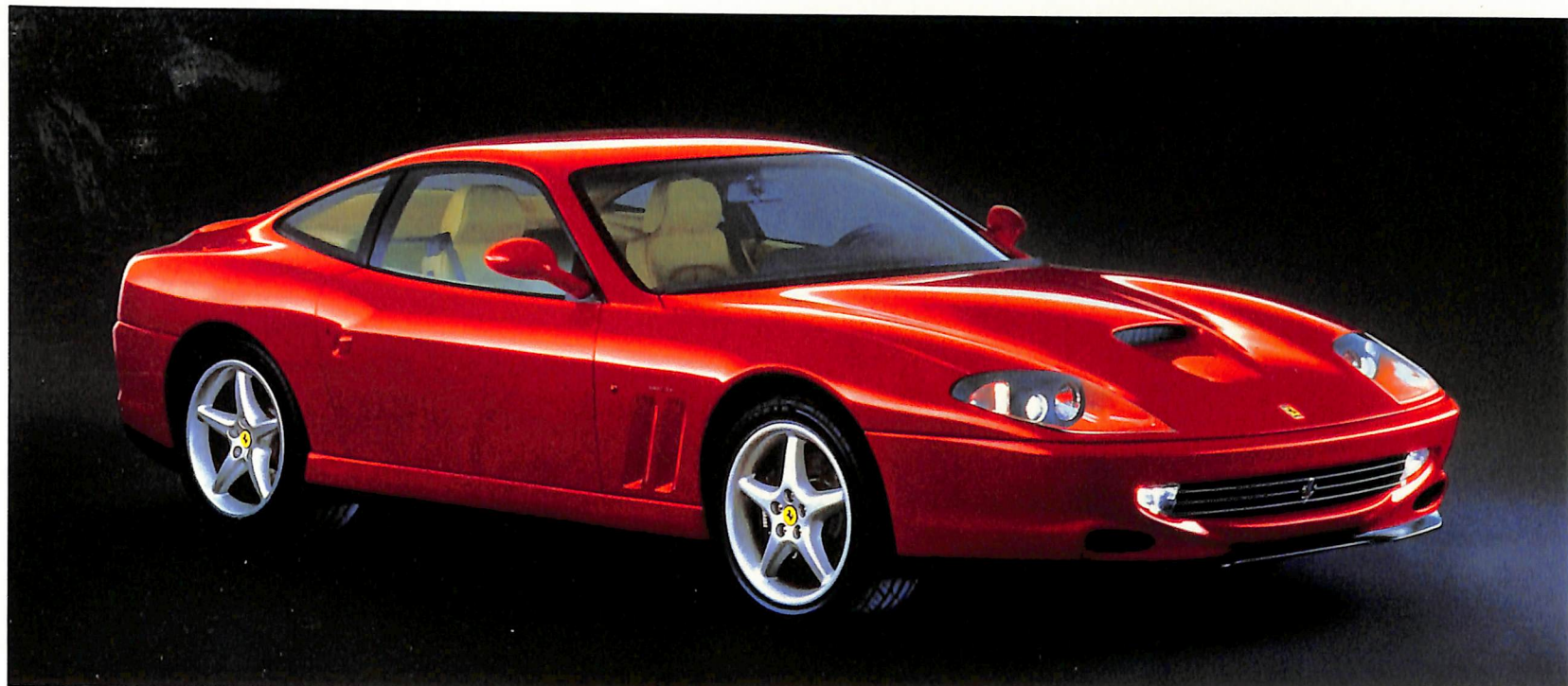
●マルカツワークス大阪
〒570 大阪府守口市南寺方東通り3-1
Tel.06-994-3000



●マルカツ東京店
〒158 東京都世田谷区等々力7-2-32
Tel.03-5707-3333

実質年率5.3%

Ferrari



550 maranello フラッグシップ オブ フェラーリ

1947年に始まるフェラーリの歴史。
半世紀におよぶその歴史は、スーパースポーツの歴史
そのものといっても過言ではありません。
フェラーリNEWフラッグシップ550 maranello
伝統のベルリネッタボディ、そしてスポーツカーの原点ともいべきFRレイアウト。
バリアブル・ジオメトリー・インターク・システム、ASRトラクション・コントロール・システムなど先端のテクノロジー。
フェラーリのクルマ創りの哲学と技術が、余すところなく注ぎ込まれた
次の世代へ語り継がれるべき一台です。
Ferrari 550 maranello
フェラーリ日本総代理店コーンズから、あなたへ。

■SPECIFICATIONS

L4,550×W1,935×H1,275(mm)/WEIGHT:1,740kg
FULL STRENGTH:2PERSONS
ENGINE TYPE:12CYLINDERS in 65° V/TOTAL DISPLACEMENT:5,473cc
MAXIMUM POWER:485ps/7,000rpm/MAXIMUM TORQUE:57.0kgm/5,000rpm
TRANSMISSION:6 SPEEDS

■PERFORMANCES

0-400m:12.5"/0-1,000m:22.5"

'97 Ferrari LINE UP

- F355 Berlinetta ¥15,550,000 ●F355 GTS ¥16,100,000
- F355 Spider ¥16,850,000
- 456GT ¥24,750,000 ●456GTA ¥25,900,000
- 550maranello ¥22,700,000



CORNES



フェラーリ、ロールス・ロイス、ベントレー日本総代理店
コーンズ・アンド・カンパニー・リミテッド
東京都千代田区東神田2-5-12 ☎03(5821)1900 〒101

東京ショールーム
東京都港区芝浦4-13-23
MS芝浦ビル
☎03(3798)5171 〒108

東名横浜ショールーム
東京都町田市鶴間1850-1
☎0427(95)5600 〒194

名古屋ショールーム
名古屋市中区丸の内3-20-6
豊友ビル
☎052(971)2271 〒460

大阪ショールーム
大阪市西区西本町1-13-40
コーンズハウス
☎06(532)1011 〒550

東大阪ショールーム
東大阪市長田西6-58-5
☎06(745)8225 〒577

東京サービスセンター
東京都江東区東雲2-5-6
☎03(3528)2100 〒135

横浜サービスセンター
横浜市旭区上川井町2059-5
☎045(921)3421 〒241

大阪サービスセンター
大阪市長田西6-58-5
☎06(745)8231 〒577

パーツセンター
横浜市旭区上川井町2059-5
☎045(921)3423 〒241

フェラーリ社認定代理店 ■北海道 国際興業(株) ☎011-722-5931 ■宮城 株式会社KCC ☎022-252-7777 ■福岡 株式会社ヨロビアンバージョン ☎092-629-0468

●価格は車両本体価格につき保険料、消費税および諸税、登録に伴う諸費用は含まれておりません。●仕様、諸元および動力性能はメーカー発表数値です。●写真は一部日本仕様と異なる場合があります。

